夕刊 滿洲日報 一月二十日



# 日本の七割保有要求と英米兩國の反對理由

## 英は大海軍の誇り毀損懸念 米は戰術的立場から

【東京二十日發電】大型巡洋艦對米七割保有に關する日本の謙讓なる主張に對し英米が今日尙强硬なる反對を續けてゐる眞意は英國としては米國を十八隻十八萬噸として日本が其七割を保有することになれば大型巡洋艦に關する日本の保有量は英國の保有量たる十五隻十四萬六千噸に接近することになり斯くては英國の大海軍國たる**プライドを毀損すると云ふ極めて幼稚な理由なき反對**を唱へて日本の正當なる七割主張を阻止してゐるものである、之に反し米國側の眞意につき最近確聞する處に依れば米國の太平洋大西洋兩洋聯合艦隊が正攻法を以て東洋進擊の場合日本が米國の有せざる奇襲部隊たる金剛以下四隻の巡洋艦を以て直接米國の陣形を攪亂する虞あり更に此上有力なる大型巡洋艦七割保有されては米國艦隊の東洋進出の目的は全く水泡に歸せざるを得ないと云ふ**米國海軍の戰術的立場から強く日本の七割主張に反對**してゐるものである、即ち米國海軍はジュットランドに於ける英獨海戰の貴重なる經驗と一九二五年に試みたる太平洋に於ける米國全艦隊の實戰的大演習の結果主力艦を中心に之が掩護の大巡洋艦を以て編成する正攻法を案出し東洋進出戰術の唯一作戰として來たのであるが、此の戰術は日本に超速有力なる巡洋戰艦があつては輪形陣の正面又は側面より臨時奇襲攪亂崩潰せしめられると云ふ多大の危惧があるので米國政府は兎も角として米國海軍としては苦手の巡洋戰艦と同様日本の大型巡洋艦七割主張を飽く迄頑强に阻止せんとしてゐるのである

# 戰闘艦縮小提議か

## 米が英の全廢案に對し

【ワシントン十九日發電】ワシントン條約を改訂しアメリカ戰闘艦を三隻減少して十一隻に、イギリス戰闘艦を五隻減少して十三隻となさんとの案は今次のロンドン會議の結果として實現の見込み充分と見られてゐるが、右の最大限の縮小をなすには主力艦建艦休止を五ケ年間延長することが必要で、アメリカ全權はマクドナルドイギリス全權の戰闘艦廢棄提議に對しては之をアメリカの回答となすであらうと期待されてゐる、而して此縮小の犠牲となるアメリカ戰闘艦はフロリダ、ユタ―、ワイオミング、アルカンサス、ニューヨーク、テキサス、ネヴアダオクラホマ、ペンシルヴアニア、アリゾナミシシツピー等一九一四年前に建造された老齡艦となるであらうと確聞する

らしむるやう一般の空氣を釀成するに在る、それ以上に出でやうとすれば恐らく今度の會議は失敗に終るであらう、ジュネーヴでは既に事實上軍縮に關する意見一致し米、英の意見の相違あるのみである、されば今次の會議はこの英、米の意見の相違を緩和し聯盟をして其事業を遂げしむべきである、フランスは目下の建艦計畫通り總噸數八十萬噸を保持する意志で各國噸數決定の根本は齊しく聯盟規約第十八條であつて今度の會議が始めから英、米專門家の提案を討議せば恐らく立所に進行を阻止されるであらう

# 軍縮と聯盟とは當然不可分關係

## 佛首相タルヂユ氏談

【ロンドン十九日發電】佛首相タルヂユ氏はアメリカ全權スチムソン氏との初會見で左の如くフランスの主張を强硬に述べ立てたと諒解されてゐる、即ちロンドン會議が國際聯盟の軍縮委員會の領域を侵すことは許されない今度の會議の事業は飽くまで聯盟の軍縮事業を便利な

# 米佛の協定成る

## 兩全權豫備協議結果

【ロンドン十九日發電】米全權スチムソン氏は十九日午後六時モロウ全權と共に佛大使館を訪問タルヂユ首相、ブリアン外相と會見豫備的協議を行つた、佛全權と會見後スチムソン氏は語る　會議の一般的目標につき米、佛間に充分なる協定が出來た、又會議と國際聯盟との關係についての難點も何等心配なくなつて午餐を共にした後一時間半に亘つて協議を凝らしたが、アメリカ側より聞知したところでは本日の會見は極めて率直に意見の交換をなし會議の成功につき協力を約し各種艦艇について出來る限りの制限をなすことに努むべきを協約したが、主として佛、伊問題につき相互に獻策するところあつた模様であると

# 米伊兩全權意見交換

【ロンドン十九日發電】アメリカ全權スチムソン氏、イタリー全權グランヂ氏は本日スタンモアに於

# 米佛意見に重大相違

## 佛國全權語る

【ロンドン十九日發電】米佛全權は會商後タルヂユ フランス全權は語る　本日アメリカ全權と正式に極めて自由に會談したが米佛の見解には數項の重大な意見の相違あることは認めざるを得ない、今次の會議は相當長期に亙るであらう

# 永井全權ロンドン到着

【ロンドン十九日發電】追加任命された帝國全權ベルギー大使永井松三氏はヘーグより本日午後九時十五分ロンドンに到着した

# 佛首席全權タ首相倫敦着

【ロンドン十九日發電】ロンドン海軍會議に出席するフランス首席全權タルヂユ首相は本日午前八時四十分ヘーグよりロンドンに到着した

# 東鐵西部線慰問記（五）

# 宣傳上手の赤軍 民衆を巧に指導

満洲里にて　秋山特派員

◆…満洲里を占領した勞農軍は先づ第一に軍隊の機關紙たるアトポールを發刊し、チタの伴新聞からクラスズナーミヤ、トリウオーやモスクワの各新聞紙等が軍隊に配付され一般に販賣した如き或はプラットホーム内の列車中にはラヂオを据付けて自由に市民に對して解放し共産主義の宣傳を徹底し民衆の自覺を促す一方、軍隊の統制と團結力を養成し、時々演說などをして輿論により民衆を指導するなど政治部委員會の活躍は目覺ましいものであつた、これは慥にロシアの一進歩で軍隊生活を別世界として取扱つて來た過去の歷史に比較すると、月と鼈の差どころぢやない

◆…この點は寧ろ帝政時代の軍隊生活と全然反對の指導方法を採用し軍隊生活も亦一種の社會組織のうちに包含されたものとしてユノシー、コムソモルを教育してゐるのである

◆…赤軍の入市以後市民との折衝は非常に圓滿に行はれ商人との間も亦極めて順調に進んでゐた、物資の缺乏せる市中は赤軍の入市してから麥粉の配給も良好に行き渡り掠奪放火に惱まされた市民特に支那人等は自國軍隊よりも赤軍を歡迎し糧食を寄贈して迎へた

◆…勞農軍としては出來るだけ多く一般民衆と接近することを一種の政策としてゐるので人心の收攬に努めてゐるやうにも窺はれた勞農軍が撤退する時に總ゆる物資を持ち去つたが別に掠奪したのであるとは誰も考へてをらない、あれは軍隊としての徵發であると見做し當然の行動であるとさへ賞してゐる、それだけ市民から誠意をもつて歡迎されてゐたことが判るであらう【寫眞は食糧缺乏に大繁昌のパン屋】

# あすの休會明けを控へ けふ朝野兩黨の勢揃ひ

【東京二十日發電】第五十七議會は解散必至の情勢を孕みつゝいよいよ明日を以て再開されることゝなつた、依つて朝野兩黨は今日相對峙して大會を開催濱口、犬養兩總裁はそれぞれ黨の態度を宣明し晴れの政戰の勢揃ひをなすことゝなつた

# 民政黨の黨大會

## 黨員千五百名會して 宣言、決議に大に氣勢を揚ぐ

【東京廿日發電】解散議會に臨む民政黨の大會は二十日午後一時から上野精養軒に於て開會濱口總裁を首め各黨出身閣僚、政務官、各顧問、院内外總務、富田幹事長以下各幹事、兩院議員、地方代議員黨員等千五百名出席勞頭富田幹事長から挨拶あり、會長に藤澤幾之輔氏を推し議事に入り山田幹事の朗讀に係る宣言決議を滿場一致可決し、續いて役員選擧に移り慣例に依り總裁の指名の下に黨總務幹事長外各役員を發表した後滿場破るゝばかりの拍手に迎へられて濱口總裁登壇約一時間に亘り演說をなし終つて祝辭祝電の披露あり、山本顧問の發聲で兩陛下の萬歲、藤澤會長の發聲で民政黨の萬歲を三唱し三時半散會引續き同所で總裁の招待にかゝる大懇親會を開き大いに氣勢を揚げることゝなつた

# 政友會の定時大會

## けふ午後本部において

【東京廿日發電】政友會は在野黨として五十七議會再開に臨む陣容を固め併せて黨の態度を天下に闡明するため廿日午後一時より定時大會を本部に開いた、犬養總裁、床次、鈴木、久原、望月、山本、三土各前閣僚顧問以下貴衆兩院所屬議員、全國各地方代議員等一千餘名出席し島田總務を會長に推し森幹事長の挨拶會務報告に次ぎ、犬養總裁より黨の政策並に時局問題に關する演說をなして對議會態度並に今後の黨の方針を明かにし終つて議事に入り滿場一致宣言を可決、常議員の改選を行ひ望月前内相の發聲にて兩陛下の萬歲を三唱散會直に總裁招待の懇親會に移つた

# 政友會の總務會

## 黨大會に關して協議

【東京二十日發電】政友會は大會に先達ち二十日午前十時半から總務會を開き本日の大會順序並に常議員會に附議すべき總裁演說、宣言草案を附議之を可決し次で全國蠶糸業者代表の糸價安定陳情を報告し北海道國有林の民政黨代議士へ拂下げを綱紀肅正委員に附することゝし十一時十分散會した

# 歐洲行郵便復活

## 十九日より從前通り

東支鐵道東部線開通の結果支那では十八日よりシベリア經由歐洲行郵便物を綏芬河經由で遞送を開始したので當地遞信局では十九日より從來通り管内發シベリア經由郵便物を從前の通り哈爾賓經由遞送することになつたそれで從來敦賀經由迂回遞送してゐたのに比較し餘程速達されるが尙二月一日以後は滿洲里經由遞送のことゝなる筈であるからそれが實現されれば一層速達されることゝなるであらう

# 露支紛爭の勞農側首腦 エ・メ兩氏復任決定

## 支那側は反對を表示

【ハルビン特電二十日發】前東鐵管理局長エムシヤノフ氏は十九日浦鹽發、廿一日ハルビン着の豫定である、ロシア側の消息によるとエムシヤノフ氏は東鐵副理事長に任命されることに決し、之と同時にメリニコフ氏もハルビンソウエート總領事に内定、支那側は東鐵問題の中心人物たる右兩氏の復任に對し反對の意を示してゐる

# 閻氏鄭州の行營撤廢

【北平十九日發電】閻錫山氏は河南内部の平定を見たので孫楚氏の第三十三師に原駐地歸還を命じ同時に鄭州行營を撤廢した

# 法權撤廢宣傳

## 北平市黨部で

【北平十九日發電】國民黨北平市黨部は領事裁判權撤廢宣傳運動を明二十日より大々的に行ふことゝなり、北平各區黨部は之を應援し宣傳員は假裝して市中を練り歩くことゝなつた

# 豆油輸送車に保溫裝置

## 重油用車で試驗

滿鐵では撫順製油所生產の重油およびパラフイン輸送のため重油輸送タンク車二十輛、パラフイン輸送タンク車七輛を鐵道大連工場に於て完成したが、製油所の火入式延期によつて生產品の輸送期も遲延の止むなき事情になつたので前記二十七輛のタンク車は當分豆油輸送に充當されその成績頗る良好を示してゐる、從來豆油輸送タンク車はタンク内に保溫裝置の設備がなく大連埠頭到着後豆油混保タンクに移入する際七時間餘加熱せざれば内部の豆油が溶解せず、從つて多額の經費を要し更に貨車繰にも至大の不便を生じてゐた關係から保溫裝置をしたパラフイン輸送タンク車の好成績に鑑み豆油タンク車一輛に試驗的に大連工場で保溫裝置を加へ十八日長春へ豆油積込みに送車した、若し該タンク車の豆油がパラフインタンク車同樣一時間餘の加熱で溶解が出來れば豆油タンク車全部に保溫裝置を施すことになる模様である

# 鐵道警備會議

## けふ埠頭で開催

恒例の鐵道警備會議は廿日早朝より埠頭ビル五階鐵道事務所會議室において開催されたが、主として鐵道警護に關する打合せをなしたに止まつた、當日は關東廳、守備隊並びに大連事務所管内各驛の警備機關を網羅したものであつたが會議は本日一日にて終了の見込みである

# 人事

▲永井拓務事務官　二十八日午後八時半着連、三十日午後九時半奧地へ陸行

# 走馬燈

荻川

## 午の歳（其二）

蔣介石も、このあひだ軍閥聯盟の反抗に會して、ちよつと危ふく觀えたが、どうやら其形勢を取直したものゝ如く、是には蔣介石の冴えた腕を認めねばなるまい、併し此腕の冴えは、軍閥に比してのことで、軍閥は餘りに群小林立で、剰へそれが唯利慾に結合するものなるがゆえに、そうした聯盟の鞏固なるべきはずはなく、其處へこれも比較的だが、蔣介石は兵力より優れたる財力を以て之に臨む、金に眼のなき軍閥聯盟の崩るゝは道理ならずや。

◇

それだと云つて、蔣介石は完全に軍閥聯盟を掃除し得た譯でない、腕の冴えと云はうか、頭の働きと云はうか、蔣介石の軍閥に比して勝るはこゝじや、乃ちどうしても黨國の地盤たらしめて置かねばならぬ南方、而もそれの制御し易きを、確と自己に握り、制御し難き北方を、軍閥聯盟の頭目たる閻錫山に委すとは面白い、斯うすりや、自己の負擔を閻錫山に轉嫁して、どうせお互利慾の爭鬪から、漸次に衰え亡び行く軍閥の末路を眺むることになる、之が寢てゝ果報を待つ術か。

◇

閻錫山は之を知るや知らずや、そもこゝに至る迄は、閻錫山を幸運兒と云ひたい、終始山西に立籠つて、張對呉、張對馮、張對蔣、馮對蔣如き抗爭に、漁夫の利を占め來つたが、今度北方を蔣から委され、之を諾したとすると、もう山西の立籠りじやいかぬ、そうして其處で國民政府への歸順を表すれば、問題はないが、唯蔣介石の爲め犬馬の勞に就き、こゝ多年の辛苦を捨て、民黨に降服することゝなる、若しそうはいかぬ、民黨には降服はせぬとあらば、愈々蔣閻の一騎打である。

◇

人は現在に於て支那は、蔣、閻、張の三派鼎立と云ふが、張學良の東北四省勢力は、蔣介石に對し不離不即の態度にあるから、問題にならぬ、蔣と閻それが和するか戰ふか、和するといはんよりも閻が蔣に從ふか、然らざるか、支那革命も此芝居の一幕で終焉になりそうだが、國策なんどよりも、利慾一途の集合軍閥には、縱しそれが閻錫山の統御に從ふて蔣介石に對するも、勝味は乏し、況んや此等が相軋るに於て蔣介石の思ふ壺に嵌る。斯く觀じ來ると、改めて蔣介石の國民政府に、我國民は新なる注意を向けねばなるまい。

# 大觀小觀

あす二十一日、第五十七帝國議會は再開される、ロンドンでは海軍會議の幕が切つて落される。

◇

内外多事。但し平和の建設と憲政向上とのため。

◇

無脅威の國防保障、そこにロンドン海軍會議の意義あり、會議の困難もある。

◇

併し、そこに平和の建設への努力があり、國防經費の社會政策方面への轉換といふことにもなる。

◇

要するに戰爭はせぬといふ世界人類の意識だけは充分に働いてゐる。

◇

衆議院の解散・結局、避くべからざるの大勢か。

◇

そこに國民の輿論に反映して大權の發動がある譯。憲政の常道、炳として日星の如し。

# 天氣豫報

（廿一日）北西の風晴一時曇

各地の溫度

| | 十一時 | 昨日最低 |
|---|---|---|
| 大連 | 〇、九 | 零下一一、六 |
| 旅順 | 一、五 | 同 一一、六 |
| 奉天 | 零下五、三 | 同 二二、一 |
| 營口 | 同 二、四 | 同 一九、〇 |
| 長春 | 同 八、一 | 同 一九、七 |

# 加藤大連三業組合長 突如、けふ辭表提出
## 田中派と加藤派の暗闘破裂して 大連署斷然干渉か

內紛絶え間なき大連三業組合ではさきの總會に於て相生席加藤正太郎氏が組合長に就任したが、その後日淺きにも拘らず、またく內部的抗爭を生じ、加藤現組合長は遂にその職に居堪らず組合長辭職を聲明し、二十日附をもつて辭表を三業組合に提出した、加藤組合長辭職の經緯に就いては種々

**取沙汰** されてゐるが、最近組合內に流れる二つの暗流――加藤派と田中派の抗爭に端を發し今回の醜態を暴露したものと云はれてゐる、即ち現在組合內に一勢力を占めてゐる江戸家こと田中藤太郎氏は前組合長選擧において加藤氏と同點となつたが、年長の故を以て組合長の椅子は加藤氏の手に落ちたものであるが、それ以來田中一派は加藤氏の組合長たるを心よしとせず、田中派は過般の監査役二名選擧に際しても吉田席吉田辰次郎氏の投票無效を楯に加藤組合長の

**手落ち** 責め、組合長の失脚を策したとも云はれ、事每に田中派は組合長乘取りの策動を試みつゝあつた、殊に三業組合事務所に於ても加藤氏は組合長の器にあらずと反對說をなすものあり、これがため最近組合內の空氣は收拾すべからざる暗鬪に閉ざされてゐた爲め、遂に加藤組合長の辭職を見るに至つたものである、監督官廳たる大連署保安係では組合が創立主旨を

**沒却し** 問題の事ごとに紛糾を生じて相爭ふことは斯界發達の爲めに憂ふべきものとなし今回は相當干渉的態度に出づるものと見られ成行を注目されてゐる

# 大連居住外人 惱みの一つ
## 一寸出の旅行に際しても パスポートの規定

大連在住の英、米、露その他外人が沿線に旅行する場合は大連署でパスポートを受け、更に歸連する時は日本領事館の證明が無ければ州內に入ることの出來ない嚴重なる規定が設けられてゐるため、たとひ瓦房店に旅行した場合でも營口又は遼陽まで行き

**領事館の** 證明を受けねば歸連するを得ないのである斯の如く關東行政下を旅行するのでも州內と州外の間に煩雜なるパスポートの規定を設けられてゐることは甚る苦痛であるとの聲が最近外人間に擡頭し、これが緩和方に對しば〳〵大連署に請願してゐるが、當局でも當地に營業所を置き又は就職してゐる身元確實な外人に對しては何等か便宜な方法を講ずべく攻究中で、近く大連署高等係から

**關東廳に** これが建議をなす模樣である、右につき寺田高等主任は語る

この問題は以前から當地在住の外人間に起つてをり、當局でも外人の不便に同情し屢々非公式ではあるが關東廳に考慮方を煩してゐる、しかし關東廳では州

# 船舶作業 事故防止デー

大連埠頭においては來る廿二、三兩日を第三回船舶作業事故防止デーとして船舶着離作業及び本船荷役作業並びにこれに要する附帶作業の安全正確を圖る事となつた

# 馬賊に幽閉された息子 戀しい親ごゝろ
## 家財道具を賣拂ひ救出に向ふ けさ遼海丸出動す

廿日早朝貔子窩警察より桑村警部補ほか五名が當地水上署に來り司法係と共に鳩首何事か協議のうへ水上署よりも栗林無電係、福田砲手、庄島特務、李巡捕ら一團に加はり、同署所有船遼海丸によつて武裝甲斐々々しく

**長山列島** 方面に急遽出動した、聞くところによると右は去る昭和四年五月貔子窩管內皇廟屯居住、尙文斗(四七)の十六歳になる長男が馬賊に拉致され長山島附屬の塞裡島に幽閉されて身代金として五萬圓を要求して來たので、そのうち一萬四千圓は既に賊團に手渡したが殘金を提供しない限り本人の身體は返却しないとうまく〳〵とせしめられたので、悲嘆やる方なく、更に家財道具を賣却して殘金三萬六千圓を携帶長山島に赴いたとの情報により

**貔子窩署** の活動となり、かくて水上署と協力長山列島方面に出動したものであると

# 偽せ警察官 恐喝して捕ふ
## もの と嚴罰に處される筈

山東省生れ住所不定無職李文林(二三)は昨年十二月三十日沙河口管內西山會傍家溝第二區番外地の徐有堂方に赴き警察官であると稱して徐の所有する自轉車が無鑑札であるのを奇貨とし、小洋三十圓及び自轉車一臺を恐喝して捲ぎあげ逃走して居つたのを沙河口署の佐土刑事が探知し十九日夜逮捕した、なほ餘罪多數ある見込みで引續き取調中

# 呂宋丸時化に 遭ひ入港遲る

駐滿初年兵のうち柳樹屯、遼陽行の第廿聯隊は御用船呂宋丸で廿日夜入港廿一日朝上陸の豫定であつたが、航海中の呂宋丸よりの無電によると海上時化に遭遇したので豫定より遲れ廿一日午後三時ごろ入港するだらうと、從つて上陸時間は未定だが多分午後四時か五時に變更を見る筈で各地陸軍運輸部でも面喰らつてゐる

大連關告示第三九六號
本年一月二十日以降豆油輸出稅ヲ一擔ニ付海關兩二錢ニ減稅ス
右總稅務司ノ電命ニ依リ告示ス
昭和五年一月二十日　大連關稅務司　北代眞幸

# 熱誠な出迎裡に 駐滿初年兵來る
## 千二百六十名頗る元氣

駐滿第十六師團初年兵千二百六十名は十九日夜沖待ちのうへ廿日早朝甲埠頭九番バースに横づけとなり午前十時より上陸開始、バース前の廣場に整列、市民を代表しての瀬谷助役、滿鐵よりの木村人事課長のそれ〴〵歡迎挨拶をうけ次いで乃木會々長江原六合氏も同様熱烈な語氣をもつてこれを歡迎し最後に在鄉軍人第一分會長脇屋次郎氏の發聲で萬歳を三唱、これに對し輸送指揮官大尉答禮の辭を述べ、それ〴〵關東倉庫に向つたが、騎兵第廿聯隊(百六十名)は廿一日十時半發列車で、歩兵第三十八聯隊(約六百名)は同日二十二時發列車で北行、歩兵第九聯隊はそのまゝ宇品丸に居殘り本日午前十一時出帆任地旅順に廻航した この日は常にない日和に惠まれ出迎ひ人も日頃より多かつた(寫眞は上陸した新兵さん)

# 大連代表に 本山選手追加

十九日の關東州スケート大會の成績により彌生高女の本山艶子選手は大連の代表選手として廿日追加推薦された

# 全日本 氷上競技成績

【日光廿日發電】第一回全日本フイギユアー、スケーチング並にアイスホッケー選手權大會第二日は十九日午前九時から引續き日光電氣製銅所リンクに擧行された

▲フイギユアースケーチング個人
得點順位
一等　久保(明大)六點
二等　金子(慶應)九點
三等　小林進(日本スケート)十八點
四等　帶谷(慶應)十八點
五等　老松(大阪)二十六點
六等　和田(慶應)二十八點
七等　小林(明大)三十八點
八等　五十嵐(神戸三菱)四十點
九等　星野(日光)四十二點

▲Aクラスフイギユアー
一等　長谷川(日本スケート)三點
二等　德川(學習院)七點
三等　藤野(慶應普)八點
四等　小林(慶應商工)九點
五等　石丸(甲府)十四點

▲アイスホッケー準決勝
帝大A、K　二―四　稲門
慶應　六―一　日光製鋼

大連福島縣人會　廿一日午後五時半より市內信濃町よし彙に於て新年懇親會を開催するが申込みは西公園町四番地同會事務所あて

# 苦力の歸鄕で 小手荷物取扱ひが多い

舊正月を控へ苦力連の歸鄕するもの日每に激增し龍口、登州、芝罘行定期船の發着埠頭たる市內長門町棧橋では船舶の出入每物凄い雜踏ぶりを呈し取締りの水上署員に手を燒かせてゐるが、滿鐵の荷物方について調査するところによると一日千三四百件も扱ふ小手荷物のうち長門町方面を管掌してゐる北門の扱ひが斷然多く一日扱高の約三分の一を占めてゐるといふ

# 台所メモ

| 品目 | 單位 | 高 | 安 |
|---|---|---|---|
| にんじん | 百匁 | 三〇 | 二〇 |
| れんこん | 同 | 一〇〇 | 七〇 |
| せうが | 同 | 八〇 | 六〇 |
| じやが芋 | 同 | 四〇 | 二〇 |
| さと芋 | 同 | 六〇 | 四〇 |
| やま芋 | 同 | 一〇〇 | 七〇 |
| さつま芋 | 同 | 三〇 | 二〇 |
| かぶら菜 | 同 | 三〇 | 二〇 |
| 白菜 | 同 | 三〇 | 二五 |
| ほうれん草 | 同 | 七〇 | 四〇 |
| 玉ねぎ | 同 | 六〇 | 四〇 |
| ねぎ | 同 | 四〇 | 三〇 |
| 大根 | 同 | 四〇 | 二〇 |
| りんご | 同 | 一〇〇 | 七〇 |
| みかん | 同 | 九〇 | 六〇 |
| ねーぶる | 同 | 一〇〇 | 八〇 |

# けふ東廣場に 白晝强盗
## 通行人の身體檢査を行ひ 二人組、所持金を奪ふ

廿日正午ごろ市內三室町滿鐵々道敎習所の吉林省委託生李鴻鵠(二三)が東廣場附近を通行中、トルコ帽を被つた三十二歳位の二名連れの支那人が突然現はれ「今市內に强盗事件があつたから身體檢査をする」と稱して李の所持する小洋二圓を强奪して逃走した大連署では目下犯人嚴探中

# 賭博で集金費消
## 强盗に盗まれたと僞の訴へ

十九日午後九時ごろ「只今淺間町路上で二人組强盗に襲はれ小洋十圓を强奪された」と一支那人が大連署に訴へ出た、ソレとばかり署官隊が繰出したが、强盗の形跡さらになく疑はしい點があるので訴人を取調べると、右は市內香取町九番地張忠云(二三)といひ、同日主命で集金に歩き支人である市內鹽町一番地王普候(二九)方で同町同大家(三〇)劉順昌(三一)等と賭博をなし集金した小洋十圓を負けたので主家への申開きに虛僞の訴へをしたものと判明、時節柄公安を害する

# 勸業債券償還抽籤

本日初日勸業銀行に於て勸業債券償還抽籤の結果滿洲內郵便局賣出の債券で割增金附に當籤したもの左の如し

第二回割引勸業債券割增金百圓附　日本橋一二〇五二、嶺前一三一一一　▲割增金十圓附　千山一二〇三九、金州一二三三四、煙臺一二二九四、同一二四九七、西廣場一三一七三、貔子窩一三四三三、周水子一三五一二、薩摩町一三六四一、若狹町一三七八三、周水子一三八三二、吾妻橋一三八五〇

# 1930年の ある一日 (1)
## 恐ろしく急テンポな 出迎人の目玉
### 「船到る」待合所に人の波々々…… (朝八時) おらが港情景

オペレーターの指先が火花と散つて「うらる丸午前八時入港」の電波が空間を縫つて傳へられる、するとこの時間を目掛けて大連埠頭は恐ろしい人の海嘯だ、僅の間だが甲虫の樣な自動車は入り亂れて埠頭玄關に集中するし、玄關の石疊はあらゆる人の足跡で埋め盡されてしまふ、歐亞聯絡國際列車の運轉はやがて船車聯絡の妥協を生じ、更に定期船のスピードを速めた、結果は午前八時までには是非入港させるといふ商船會社の强腰となりこの時間に海嘯を埠頭に起させる原因となつたのである、定期船、テイキセンこの短い言葉が大連人に與へるひゞきは「道は六百八十里、長門の浦を船出して」の

**淡い鄕愁と 鄕土の匂ひ** と數々の噂話とあの懷しい我々のおくになまりである、午前八時、定期船の煙筒がバースに近づいてゐる、電車から吐き出された數多の階級の人達が小猿みに先を急いでゐる「あと十分本船は完全に岸壁に着きます……」雜踏と騷音の中をラウドスピーカーが止切れ〳〵て船の入港を報知する、

「お父ちやんがないちから歸つて來るんだよ、ね早くお歩き、お土產に何だらうね」背に赤ン坊を括りつけ、手に四、五歳の女の子を連れた女性がコウ囁き〳〵一瞬に消える、

「お出迎へですか？何方がお歸りです」「え一寸親戚のものが、貴方もどなたか？」「なーに伜がこの船で歸るといつて來ましたから一寸覗きに來たんですよ」

**定期船は朝の 風をはらみ** 一尺二尺としづかに近づいてくる、パイロットの怒號が「船・いたる」の慌ただしい情景を點出してゐる、船の動きにつれて甲板に並んだ蜜柑の樣な人の顏が次第に判然としてくる、白衣のボーイが右に左に來往してゐる、の人々の目玉が恐ろしいテンポで廻轉されて目的の人の顏を求めるに忙しい、

「あら〳〵お母ちやんお父さんよ」「ドレ〳〵何處に？」「それあの三つ目の窓の所よ」「お可笑しいねお母さんには見えないよ」「アラお父さん笑つてゐるわ」「おーい、元氣か？」こちらでどなれば「大丈夫だよ」船の上でもこれに應へる、船がピタリと着埠する、高級船員の腕の金モールが朝の陽光に光つてゐる、キツキツキツキツ……やけに

**神經に響く 利休下駄が** 石疊の上をキシリながら通る「おつかれさん船はどうでした、時化ませんでしたか」「おかげさんで大丈夫、精進が好いんですな」眞赤な頰をした桃割のドロ〳〵に崩れた娘さんが內地の田舍の匂ひを覺えさせてくれる、新に內地から仕込まれた商賣娘が四、五名紅燈の線に身體を喰ツつけ合つて初めて見た大連といふ土地にドキ〳〵してゐる「やあ倉庫も出來上りましたね」大連の街頭でよく見た顏が大醫で出迎への客と語つてゐる內地に歸つてゐた夫を出迎へた若い細君がだまつたまゝ夫のトランクを受取つて目頭に淚つぽい氣持を見せてゐる、かくて午前八時、この時刻を目掛けて潮の樣に寄せて來た人達は、しばらくの內に、潮の如く引揚て埠頭待合所は再び朝の閑寂に回る……だが一日のビジネスはこの時刻より開始されるのである【寫眞はけさ定期船入港の埠頭で】

# 艶色生膽秘譚（1）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

## 變化相（一）

此處は淺草の奧山、樹立を背にした葭簀のかけ小屋、高座には色白の女にもして見まほしき盲坊主が表看板に「頓智謎解坊」と記してある通り、人を寄せては投げ錢を集め、見物の間ひかける謎をかたつぱしから綺麗に解いて、ヤンヤと喝采をうけてゐた。

この日も二度三度、中休みを經て投げ錢は、山の如く、高座前へ積みあげられ、その後には、傘下駄、一文菓子が飾られ、謎が解けなかつた時はかけた人へ謎代りに呈上すると云ふ……それが人氣の一つでもあつた。

「兩國橋とかけて？」

「フン、譯アねえ、菖蒲刀よ、心は、人が斬れぬ」坊主はセセラ笑ふ。

「畜生ッ！どうだ、謎解坊主の小便とかけて？」

云つて退ける。」

「えッ？何だつて？」

客は、坊主が詰つたと見て訊き直した。

「フン、いいかこの聾揃ひめ、鍋ン中の氷とかけてこの己さ、謎解き坊主よ、心は、かければとけるツてンだ、解つたか？」

ヤンヤと囃す聲々が續く。

「やい坊主！」

客の一人は喧嘩ごしだつた。

「なんだ？」

「褌入れの褌とかけて？」

「ヤツ、また汚ねえのを出しやアがる」

「ごまかすな」

「いいか、野ざらしお仙と解く……」

客はワアッと聲をあげた。際物も際物、いま大江戸の市中をおびやかす、女賊の名だからである

「心は？」異口同音にせきたてた

「まだしめた者がないッてンだ…

…坊主は見えぬ眼を一寸しかめ、苦笑したが、

「川端柳だ、心は、みずに垂れる」

笑ひの渦が卷く……「やいお客、もうちつと齒ごたへのある奴をもつて來い！」坊主は女のやうな、肝高い聲で怒鳴る——これも賣物の一つだつた。

「富士山とかけて？」

「尺、心は、ゆきたけつもる」

「芳町の藝妓とかけて？」

「雪駄、心は、尻が金だ」

「紙鳶とかけて？」

「若者の新造買い、心は、兩方に手がない」

「襟垢とかけて？」」

「ブッ！きたねえなア」客はドッと笑つたが、坊主は即座に「將棋の王、心は、きんの側にある」

客はいよ〳〵どよめく。

「船の錨とかけて？」

「私生兒を孕んだ女、心は、おろしておちつく」

「比丘尼の簪とかけて？」

「[illegible]の酒、心は、さす處が無い」

「鍋の中の氷とかけて？」

「ウム！強敵だな」わざと坊主は苦吟難澁するやうに見せかける。これも倆だ。と、客は、いよ〳〵躁しがる……「巳だよー」かるく

…どうだ、やいお客！野ざらしお仙を捕まへた奴があるか、占めた奴があるか、將軍樣のお膝下がきいてあきれらア、お町奉行は洒落や、お道樂からお覗めでもあるめえによ……」

「やい、氣をつけて物ら云へ、手前のそれがわるい癖だぞ」

坊主の賣物、客にむかつて惡口雜言、そいつが調子を外した位ゐに考へたのだらう。高座の眞下に突立つて、いまゝで大口を開いて笑つてゐた、目明し體の男が懷中の十手を出してこづきあげた。

「へい、相濟みません！」かるくセセラ笑つた坊主、ピョコリと頭をさげると、それから叫ぶ「お仙入りイ……」飽く迄人を喰つた態度である。

## 映畫と演藝

### 「龍卷長屋」の新妻四郎が改名

日活の渡邊邦男監督は先頭發表した喜劇「龍卷長屋」が好評だつたので姉妹篇として自身原作脚色の「腕一本」を新妻四郎、伏見直江主演で製作に着手した、カメラは松村清太郎、尚新妻四郎は此程感ずるところあつて英助と改名した

### 協和會館映畫會

ジャンヌ・ダークもダンセ・パリを同時上映

新春勝頭「ポンペイ最後の日」を上映した協和會館では引續き現代映畫界で相當問題となつた藝術映畫「ジャンヌ、ダーク」と全天然色レヴュー映畫「ダンセ、パリ」を同時上映する事になり、解説は「グラフツエツペリン」の解説者岡田天城氏、伴奏は村岡樂童氏が指揮する事になつた、尚會費は大人五十錢、小人三十錢、會員外八十錢である

### ゴシップ

滿洲へ挨拶旅行に行た砂田駒子が内地へ送つた手紙に曰く「アメリカでなし、日本でなし大連は矢張り滿洲の大連だなと思ひました、と申しましてもその大連に格別の愛着を覺えない私はいつも宿に引籠りかちです、ものを買ふ勇氣も名所？を見物する氣も起りません、たゞもうほろゝ寒いあたりの空氣に押され勝ちです、早く京都へ歸つて仕事にかゝりたいと、それはつかり思つてゐます」と。けれど常盤座の舞臺ではとても大連をほめて居たが……。

### 映畫界東西

日活で最近頻りに米國へ映畫を輸出してゐるが本月下旬池田富保監督オールスターキャスト「修羅城」を米國へ向けて輸出する、主として日本人間に上映される

◇

日本交通映畫協會主催ジャパンツーリストビューロー後援で一般から海外宣傳映畫のプランを懸賞募集し二月末に締切り發表大衆映畫に製作し海外に大々的に宣傳する手筈になつてゐるが今回製作するものは日本の近代的施設を紹介し尚日本人の友情的に富んだ精神的方面を知らしめる海外宣傳映畫に一新機軸を出すといふ

### ∞都會交響樂∞

貧富兩階級の隔隔が益々擴大されつゝある現代資本主義社會に於ける殆んどあらゆる慈善的諸事業は、彼ら等ブルジョアジーの欲望充足のためのみならず、消極的には被壓迫民衆に對する阿片的効果を果しつゝある事實を我々は見究めねばならない。寫眞は享樂主義なブルジョアーの娘麗子（入江たか子）とブルに對して深度の反感を持つ勞動者元藏（小杉勇）の二人



大日活の特選映畫大會は連日大入滿員の大好評▲帝國館では昨夜六時から鶴見祐輔の「母」を試寫したが、斷然泣かせる映畫で▲同館宣傳部の津多君らはすゝり泣きをして居たが遂にはオーバをかぶつて了つた▲此う云ふオナミダ物はどうしても女性のファンの方に多く受けるが「母」もダンゼン花柳界の人氣を集めてしまつた樣だ▲昨夜のラヂオ滿日放送の夕はいづれも名人揃ひで大した物であつたが▲中で最も興味を引いたのは諧味を帶びた谷狂竹氏と尖端人の風格をそなへた高勇吉氏の藝術家としてのかたい握手であつた▲ラヂオ放送後聚仙樓に於て盛大な高氏歡迎會が催された

**大連**（二十一日）自午前十一時相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）▲自午後〇時三十分相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース▲自午後三時三十分相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース▲自午後七時△ニュース△支那語講座三十三課滿鐵學務課秩父固太郎△合唱と獨唱小曲花嫁人形獨唱竹内博、民謠長崎娘獨唱竹内民子、童謠シンガポールの思出合唱竹内和喜子、高田秋子、伴奏木村遼次同竹内勵△筑前琵琶湖水渡法螺山前原旭芳△義太夫假名手本忠臣藏山科の段太夫藤本富士、三味線竹本佐太夫△支那劇擊鼓駡曹連東俱樂部々員▲料理献立▲天氣豫報

**東京**（二十一日）自午後六時廿五分▲科學講座鐵鋼と其合金理學博士本多光太郎▲管絃樂獨唱獨唱安部正義、AKオーケストラ、指揮篠原正雄△歌劇ストラデラ序曲スロート作△獨唱（イ）タンホイザーユフポシノ唄ワグナー作（ロ）フイガロ結婚フイガロの詠唱モツアルト作△歌劇蝶々夫人拔萃曲プッチニー作△箏曲八島箏加藤柔子、廣岡福子、尺八津田榮童△映畫物語一九四〇年山野一郎、伴奏指揮福田宗吉

### 第九回 滿日勝繼碁戰（盛田氏一回勝二回目）

先相先先番　高本吉郎氏　盛田俊介氏

【1】

●一 レの十六　○二 ホの十六
●三 ヨの四　○四 ヨの十七
●五 ニの五　○六 レの十三
●七 タの十三　○八 タの十二
●九 レの十四　○一〇 レの十二
●一一 ワの十六　○一二 ヨの十五
●一三 タの十四　○一四 カの十四
●一五 カの十三　○一六 ヲの十五
●一七 ヨの十二　○一八 タの十
●一九 レの四　○二〇 ヨの十一

▲清水二段講評　黒三は趣向ならんも普通の如く西又は（い）に締るをよしとす黒七は此際好まず單に（ろ）に尖み白（は）なれば尚ほ（に）に尖みて打つ定法に依るべし黒十一惡し（ほ）に挾むか又は（は）に撥ぬべし其時白（へ）なれば黒十一に押し又白（い）なれば黒十二に約へ白（と）に截れば黒（へ）に下り白（ち）に綽ねれば黒（り）に應じて黒惡しからず

滿洲日報

## 社説 海軍會議 その目的の達成を望む

[illegible]要は國防を無にすることに存する。今日、好んで兵を用ゐるものはない。兵は凶器で[illegible]は千古に渝らぬ眞理であらねばならぬ。併しながら事實は如何ともすべからず國境[illegible]て國防が存在する。しかして[illegible]進歩は滾々乎として停止するところなく從つて兵器の製作[illegible]文化を根柢的にも破壞せずんば措かぬ現勢である。歐洲大[illegible]殊に兵器の進歩は人類の[illegible]を痛感せしめつゝある。[illegible]り國防の撤廢、すくなくとも[illegible]、それが出來ずんば制限[illegible]なり兎にかく國防建設の[illegible]間の重大なる脅威と痛感するに至つた。殊に製艦技術[illegible]明は實に恐るべきものとなつたのである。

◇

國防である以上は何れの[illegible]へども防禦のみに徹底するが併し防禦を最も完全となれば消極的なる防禦[illegible]足することは出來ぬ。その[illegible]少、積極的の攻撃力をも[illegible]は完全なる國防といふことの[illegible]め現實に逢着する。海軍[illegible]點は實にその邊に存する。[illegible]完全なる國防なりや否や[illegible]家とが對峙する以上は、[illegible]に困難を感ずる。併しな[illegible]かして制限よりも縮小、[illegible]も撤廢と出ねばならぬこ[illegible]か、さていざとなると事[illegible]して右から左へと片付けかぬ。が併し戰爭の慘禍[illegible]求は勿論、國家の財政と[illegible]からするも、是非この問[illegible]に努力せねばならぬ。よ[illegible]理想的なる撤廢とまで行[illegible]せめて縮小、今日は最[illegible]いふことは問題とならな[illegible]だけでも軍縮氣運の勝利[illegible]はならぬ。

◇

國家が多衆なる國民を分子として[illegible]られてゐる以上は、その[illegible]發展といふことも考慮[illegible]らぬ。全體か分子か、個[illegible]かといふことで昔から色[illegible]や主義が起つた。併し分[illegible]の全體、國家あつての國[illegible]の對立は政治哲學の研究[illegible]るが常に議論の存するところ[illegible]らく人間の生存する限り[illegible]未解決の問題として殘存[illegible]であらう。ところが文化[illegible]展し人類が蕃殖する生活[illegible]隨所に絶叫されるとあ[illegible]家として分子たる國民の[illegible]みぬ譯にも行かぬ。一隻[illegible]七、八千萬圓を要する主[illegible]千隻と並べて置くことは[illegible]とになる。國家の財政に[illegible]あるといふのだから、人[illegible]る仕事なら何とかして軍[illegible]はならぬ。國際聯盟とい[illegible]あり不戰條約といふもの[illegible]てゐる今日であるから日[illegible]三國が何とか相談を纏め[illegible]海軍國たる佛、伊も協調[illegible]とはあるまいといふのが[illegible]ンドン海軍會議である。

◇

[illegible]日本は島國として日本の[illegible]り、米國は左右に大洋を[illegible]多數の殖民地を擁して[illegible]特殊の立場があり、英[illegible]に現實の問題として容易[illegible]得ぬ事情もあるであらう[illegible]しても獨立の國家である[illegible]防の脅威を感ぜぬやうに[illegible]はならぬのである。勿論英國などのやうに今日プライドなどを云々する場合ではあるまいと思ふ。主力艦を撤廢するも可なり大型巡洋艦の比率を適當に按配することも必要のことである。もとく今次の海軍會議なるものは主力艦の問題は曲りなりにも解決濟みとし主として大型巡洋艦の縮小に集中される筈であるが、艦隊の編成には各種の軍艦を必要とすべく或る種類の軍艦のみを縮小するといふことは出來ぬことになる。また艦種の釣合ばかりでなく國家の位置する地勢といふやうなことも根本的に打算のうちに置かねばならぬのである。

◇

かく觀じ來れば今二十一日ロンドンに開催せらるる海軍會議なるものの前途には現實の問題として幾多の困難に遭遇するに相違ないその困難が多ければ多いだけ會議の意義は崇高神聖なりといふことも出來る。海軍競爭といふことも人間の仕事である以上は海軍競爭の整理縮小といふこともまた人間の仕事として可能なるべき筈である。吾人は色々の意味で今日、開會せられたるロンドン會議の目的が達成せられんことを對立する國家のため、その國家の構成分子たる國民として希望せざるを得ぬのである。

# 二大黨の大會に於ける宣言と各總裁の演説

## 民政黨宣言の要旨
### 重大政策の遂行を力説

【東京二十日發電】民政黨が大會に於て決定した宣言要旨左の如し

國家の前途憂慮に堪へず故に我黨内閣は之が斷行に努め綱紀漸く振肅し民心亦緊張を加ふ、然かも政界の宿弊はなほ刷新を要するを以て選擧界の廓清に努め普選精神の徹底を期し政界淨化政治の公明を期す、現内閣成立以來日なほ淺きも

**對支關係** の如き著しき改善を見前内閣時代に鬱結せる支那國民の對日反感は既に全く終熄し排日排貨の運動後を絶ち善隣の睦誼更に敦厚を加ふ、吾人は素より我國の生存又は繁榮に缺くべからざる正當且つ緊切なる權益に對しては極力之が保持擁護に努むべしと雖も支那國民の合理的宿望を達せん爲めには友交的協力を與ふるに吝ならぬ日支通商條約の改訂其他重要案件交渉の如き自ら相互間に中正公平の調和點を見出すに至るを信ず、海軍々備の縮小に就いては正にロンドンに五大國

**全權會議** を見んとす、吾人は政府並に全權に對し滿腔の信頼を拂ひ其最善の努力に依り良く機宜を制し會議を成功に導き眞摯なる我主張を貫徹するに至るを信ず而して其結果たる内國防の安全を確保し外世界の平和に貢獻し海軍經費の節約を招來して國民負擔の輕減を見るに至るや必然なり

【東京二十日發電】民政黨が大會に於て決定した宣言要旨左の如し、爾來財政を緊縮し、公債を整理し國民の消費節約を要望し斯くて此財界の癥腫に阻害され輸出入の均衡を圖り我財界の癥し我國民經濟更生の新機運は

**漸く曙光** を認むるに至れり、只金解禁の事たるや國民經濟に及ぼす影響甚だ重大なるを以て之が善後施設亦細心周到の用意を要す、故に我黨は產業の合理化に努め事業の振興を圖り通商貿易の增進を講じ國際貸借の改善に努め金本位制の基礎を鞏固ならしめ國民經濟立直しの完成を期せざるべからず、我國財政は多年放漫に流れ收支の均衡を失ひ積弊の致す所正に破綻の危機に瀕せんとせり、茲に於て我黨內閣は昭和四年度實行豫算に於て巨額の節約を行ひ更に昭和五年度豫算に於ても一般、特別兩會計を通じ二億六千餘萬圓の

**整理緊縮** を斷行し國債進增の禍根を防止したるのみならず却つて減債額を增加し國債償還の基礎を確立せり、近時綱紀頽廢甚だしく今にして綱紀を肅正し民風を作興するに非ざれば

## 社會各方面の淨化を希望
### 濱口民政黨總裁演説

【東京二十日發電】民政黨大會に於ける濱口總裁の演説要領左の如し

我黨は平和愛好の精神を具體化して外交政策の基調となし世界の進運に寄與しつゝ堂々帝國の前途を開拓するを我國の使命とすべきなりと信ず、同時に世界の列國は常に國際信義を尊重し相互信頼の誠意を披瀝するに非ずんば到底

**國交の圓滿** を期し得ざるは極めて明白なことゝ信ず、特に日支兩國近時の關係に顧み一層此の必要を痛感する、海軍々備縮小問題については我態度

# 治廢は尚早 行政移管は反對
## 地委特別委員會決議

【奉天特電二十日發】去る十八、十九の兩日當地で開催された滿鐵地方委員聯合會で特別委員に附託された特別委員會は二十日午前九時より地方事務所會議所に於て開催され審議の結果、行政權並びに治外法權の撤廢尚早決議文を同日首相、拓務、外務各大臣、關東廳長官、滿鐵總裁、貴衆兩議院議長民政黨及び政友會兩總裁、樞密院議長宛打電した、決議文左の如し

**決議文**

一、滿洲に於ける多頭政治統一機關の確立は在滿同胞の一致した る希望なり、故に統一機關設立前に於いて行政權のみの移管は我が全滿地方委員聯合會の決議に依り反對す

一、滿蒙の現狀に鑑み全滿地方委員聯合會は滿洲に於ける治外法權撤廢尚早と決議す

(前承)は既に確定不動である、即ち(一)日本の海軍は世界いづれの國に對しても決して脅威を加へざると共に世界のいづれの國からも決して脅威を受けぬことが根本方針である(二)國際平和の精神を貫徹すると共に國民負擔の輕減を圖るため單に軍備を制限するにとゞまらず更に進んで總體的に軍備縮小の實を擧げることが今日の要務と信ず、此の方針に基き帝國の保持すべき海軍力は必ずしも英米と均等なるを要求しない、併し其の比率の限度は萬一の際我國が

**其の存立を** 脅威さるゝことなき自衞上最少限度の國防力を維持するに在るべきは勿論である、我國としては萬難を排して會議の成功に努力せんことを期してゐる、金解禁は我國經濟を世界經濟の常道に返し國民經濟更生の礎を拓きたるに過ぎぬ、今後益々國際貸借の關係を改善し金本位制を擁護し財界の堅實なる發展を圖るがために今日までの國民的努力をなほ將來に向つて繼續する必要がある、解禁後に於ける經濟上の方策としては國民の努力に依り國際貸借の均衡を改善し金本位制を擁護し其の基礎の上に產業貿易の振興國力の充實を圖るべきである、之がため施設を要する內

**最も重大な** るは產業の合理化能率の增進國產の振興等ならんと思ふ、而して產業合理化運動の目的とする優良なる商品の多量且つ安價生產、內外市場を開拓するには事業の科學的管理經營を行ひ、發明の獎勵と優良な機械の應用に依り能率增進を圖り、且つ事業の合同又は協定を促進し資本の浪費と無用の競爭を排除する必要がある、我國產業は一般に規模小而かも我重要輸出貿易品の大半は主として之等中小產業の生產にかゝると云ふも差支へない、之等の產業に適當な規律統制を與ふるは我產業貿易振興の根本義と云はねばならぬ、之と同時に之等產業に對して金融機關の整備改善を圖り以て中小產業の獎勵に資する要ありと考ふ、政府は

**如上の趣旨** に基き產業の振興を圖るがため臨時產業審議會を設け必要事項を審議せしめ更に實行機關を設け指導實行に當らしめ所期の目的を達せんとす、又社會政策、農村政策及經濟政策上の見地よりして各種貨物に對し鐵道運賃の値下を斷行し、食料品原料材料の下落を促し、負擔の輕減を圖り產業に活氣を與へて其の振興を策することが今日の場合極めて適切なる政策であると思ひ之が實行を決した、政府は昭和五年度の豫算編成にあたり一般に非常な緊縮方針を執つたが、一面地方稅負擔輕減に資するため小學敎員俸給一千萬圓の負擔增額を計上し國庫負擔の總額を八千五百萬圓に達せしめた、選擧の革正を圖るは政界を淨化し

**風敎を振作** すると同時に憲政の發達を期する所以である、政府は特に近時政界混濁の暴露に鑑み選擧革正の急務なるを認め之に關する委員會を設け廣く朝野識者の意見を徵し所期の目的を達し憲政の發達に貢獻する覺悟である、最近疑獄事件の頻發は國家の綱紀風敎上眞に遺憾に堪へぬ我々は飽く迄も不羈獨立嚴正なる司法權の神聖を擁護し其公正なる發動に依り社會各方面の淨化を希望ずると同時に政界は勿論社會各方面にても司法權の發動を待つまでもなく深く自省し自發的に綱紀の肅正に努めねばならぬ、政治は信用を以て行はるべく國民が政黨を信用せず政治家を信用せざるに至つては一國の政治は

**到底圓滿に** 行はれるものでない、若し國民が政黨政治を信用せねば我國憲政は再び逆轉せざるを得ぬ、今日の如き社會狀態の下に又今日の如き思想混亂の時代に於て議會政治運動の妙機を動搖せしむる如きことあらばその結果は眞に恐るべきものがあらう、この時に方り政黨の品位を高め政治の信用を回復し政黨內閣の基礎を確立して憲政有終の美を濟すためには我々は益々綱紀肅正政界の淨化に精進するの覺悟を要す

# 產業立國策を強調
## 政友會大會で宣言決定

【東京二十日發電】二十日政友會大會にて決定せる宣言左の如し

**宣言**

現內閣が消極主義に立ち極端なる緊縮政策を實施したる結果產業は萎微し失業者は激增し國を擧げて不景氣に陷いらしむ、現內閣の金解禁は公私經濟緊縮を唯一の準備策として早急に之を實施せり、我黨が國家のために深く之を憂ひ其時期と準備とに關し力說したること一再ならざりしは滿天下の齊しく認むるところなり、然れ共解禁既に實施せられたる今日に於ては其是非得失は別問題とし政府をして我黨の高唱せし準備對策を以て當面の善後措置となさしめ出來得る限り解禁より來る經濟界の打擊を緩和し其慘害を尠なからしむるに努めざるべからず、準備對策は他無し、我黨多年の主張たる產業立國の大策に則り生產經濟の發達を基調とする諸政策を遂行し大いに國產を獎勵し國際貸借の均衡を圖ると共に當面焦眉の急務として急激に增加しつゝある失業者を救ひ不景氣沈淪せる中小工農鑛商業者をして各其事業に安んずるの途を講じ彼の不合理にして極端なる消費節約政策を放棄せしめ以て國民の生氣を回復せしむるを要す

(中略)今や第五十七議會に臨み內は金解禁に對する善後處置の急なるあり、外には軍縮會議に處すべき重大責務あり、國運の消長茲にかゝり國民齊しく其の成果を期待するの秋に方り宜しく公明の襟度を以て政府の提案を檢討し以て愼重審議の責を盡すべきなり

## 行政整理と國防の經濟化へ
### 犬養政友會總裁演說

【東京二十日發電】政友大會に於ける犬養總裁の演說左の如し

我國は現下內外政務の最も重要なる時期である、內に於ては經濟上重大なる金解禁を斷行し外に於ては軍縮問題に就て我全權が折衝中である、此の重大時期に直面したる我黨は本末輕重を考慮して國民をして其の向ふ處を知らしめなければならぬ、金解禁に對しては我黨が數次聲明したる如く

**主義に於て** は贊成であるが之れを斷行するには其の時期が最も必要であり又之れに對する準備が缺ぐべからざる條件である、然るに現內閣は單に財政及び公私經濟の緊縮のみを以つて絕對の準備政策なりとなしたる事は我經濟界の將來に執つて甚だ憂慮すべき事である、然しながら現に解禁の實施された今日に於ては彼我意見の相違は別問題として先づ之れが應急善後の對策を以つて當面の急を救ふ用意が必要である、又軍縮會議の結果は世界平和の上に多大の貢獻をなすと共に國防經濟化の趣旨にも添ふのである、私は衷心より此の會議の成功を翹望するのであつて從つて國民一致の後援を絕對に必要と信ずる、現內閣は

**實行豫算を** 編成して確定豫算の根本を覆へし我黨が計畫した產業的新事業の大部分を或は削減し或は繰り延べ或は打ち切つたが、斯樣な產業興隆の根源たるべき事業を削らないでも行政の根本整理を斷行し、國防の刷新整備を實現すれば相當に財源の捻出は出來るし又之等は性質上當然着手せねばならぬ問題である、又昭和五年度の豫算を見ても徒らに緊縮一本槍で何等產業の開發も文化の發展も社會政策も講じて居らない、而して整理すべき幾多の懸案には手を觸れず國民負擔の輕減等には毫も意を用ひたる形跡認め得ない、行政整理は之を根本的に行ふ必要がある、之は行政組織を根本的に改めて之を簡易なるものとし

**其の運行を** 敏活にして行政の民衆化を圖らねばならぬ之と共に官業の大整理を斷行する事が急務である、繼續の必要なきもの、經濟的經營の見地から民營とすべきもの、民間發達の促進上官營廢止を適當とするものは之を取捨選擇して或ひは民營とし或は半官半民の組織とすることが必要である、而して此の整理に依つて生ずる財源は特別會計を設け有力なる審議機關の決定を待つて產業政策遂行會政策實行等適切有效なる使途に充當すべきである、國防の經濟化は私が多年唱導したるもので國防の第一要件は國家自衞權の確保である、之れに就ては單なる陸海兩軍の對立的觀念を打破し進んで

**國民經濟力** の調和を緊密にすることが肝要である、殊に陸軍に於ては平時兵員の問題在營年限短縮問題、兵器改善問題、青年訓練問題等の內容を刷新すべきである、此の行政整理國防經濟化に依つて生ずる恆久的財源は主として減稅に充當する事が適切と信ずる、即ち兩稅委讓の改訂として地租、營業收益稅其の他に於て免稅點の引上げと一般稅率の輕減をも實行する事が出來るのである、生產經濟の發達を基調とする經濟政策の遂行は目下の國情に鑑み益々緊要であるから各種の基礎產業を整備統制するの政策を採らねばならぬ、要するに此の內外重大の機會に遭遇せる我が黨は第五十七議會に臨むに當つて

**國家の重き** に任じ愼重の態度を以て政府提出の諸案を檢討し以て協贊の實を擧げなければならぬと信ずる、諸君においても私の意の在る處を體せられ一致結束以て所信に邁往せられん事を切望する

## 選擧革正審議會 副會長委員

【東京二十日發電】選擧革正審議會副會長、委員は本日發表されたが、顔觸れは既報のものより伊東祐弘、花井卓藏氏を除き小山檢事總長、貴族院議員水野錬太郎、松平賴壽伯を加へたものである

## 山梨海軍次官 仙石總裁と懇談

【東京特電二十日發】山梨海軍次官は二十日午後二時十分滿鐵東京本社に仙石總裁を訪問し水谷顧問も列席約一時間に亘り懇談辭去したが、多分滿鐵關係の某事業に關する研究調査に關する意見の交換をしたものらしい

## 歐亞聯絡列車 發着時間

昨年七月十九日より露支係爭に禍され不通となつてゐた滿洲里經由歐亞聯絡列車は來る二月一日より復活することゝなり西行は哈爾賓着月木土の二十二時五十分、滿洲里着火金日の二十時四十五分、モスクワ着火金日の九時十分、ネゴレローエ着土月水の十時であると

## 佛全權等秘密會議

【ロンドン十九日發電】今朝ロンドンに到着したタルデュ佛國全權は旅の疲れを休むる暇もなく午後海軍專門家を宿舍なるヤールトンホテルに集め秘密會議を開いた

## 三浦義秋氏 上海領事に決定

【東京二十日發電】上海總領事重光葵氏は今回代理公使に任ぜられ事務頗る多忙なるに鑑み亞細亞局書記官兼關東廳事務官三浦義秋氏が上海領事に任ぜられ重光總領事に代り上海總領事の事務を執る筈

## あめりか丸船客

【門司特電二十日發】廿二日大連入港豫定のあめりか丸の主なる船客

福渡一雄、村井啓次郎、山岡毅夫、大越新一、太田十三男、出口文郎

## 辭令

【東京二十日發電】

總領事 廣東兼大使館事務官 矢野眞

任公使館一等書記官(北平三等) 公使館二等書記官(北平) 須磨彌吉郎

任領事(廣東四等) 外務事務官 三浦義秋

任領事(上海四等) 關東廳醫院醫長 山根政治

任朝鮮總督府道立醫院醫官(二等)

## 關東廳辭令(十九日付)

任關東廳技師 關東廳技手 大槻壽

敍高等官七等九級俸下賜

內務局土木課勤務ヲ命ス

任關東廳屬 松谷貞太郎

## 人事

▲田村羊三氏(滿鐵興業部長) 病氣引籠中の處廿日より出社

▲篠崎嘉郎氏(大連商工會議所書記長) 昭和製鋼所設置問題陳情のため十九日廿二時發列車にて陸路東京へ

## 安樂椅子

滿鐵改革會議々案として噂されてゐた五大案中地方行政權の關東廳移管、外交權干與の撤廢なる二案が席上に持ち出されなかつたことに就いて大平副總裁曰く▲僕の想像してゐた通りだらう、然し社內職制の改正と傍系會社の整理とは總裁も相當思ひ切つて斷行される決心がある、對支外交にも何等かの打開策を講ぜられることゝ思ふ▲總裁十二月の上京が上記三問題に昭和製鋼所問題だつたが、三月中旬總任されると職制改正と傍系會社の合整理で新陣容を樹て、六月には更に總會に出席のため顔を揃へて上京となる▲消費組合問題については僕は未だ判など押したとはないが滿鐵との關係はないのぢやないか、京都あたりでは市內商人から仕入れて組合員に賣つてゐるが大通なぞはそうはいかぬかのう▲カフエー氣分はどうかね世の中はもうカフエーでなくちやならないようだが、僕等は時代遲れといふ處だのう、チト案內頼まうか▲滿鐵の○○がカフエー通――△も――ア、そうかね、ダンスも面白いだらう、大通のダンサーには踊つて見たいといふ女もゐないぢやないか――▲定例會見日に記者團への話。

# 軍縮會議の全權
## けふから倫敦で開く

ロンドン海軍會議は愈々廿一日より開かれ、同日英國議事堂內皇族室にて嚴肅なる開會式を擧行の筈であるが、此軍大會議に參加の各國全權は左の如くである

### 日本

△主席全權 若槻禮次郎

全權 財部彪

同 駐英大使 松平恒雄

同 駐白大使 永井松三

△顧問

法制局長官 川崎卓吉

貴族院議員伯爵 樺山愛輔

貴族院議員 山川端夫

海軍大將 男爵 安保清種

△海軍專門委員

主席海軍中將 左近司政三

(海軍部長)

同 海軍少將 山本五十六

同 大佐 豐田貞次郎

同 中村龜三郎

同 (在英) 佐藤三郎

同 佐藤市郎

同 (在瑞西) 野村直邦

同 中佐 (在獨) 島津忠重

同 (在英) 山口多聞

同 (在米) 岩村清一

同 海軍々醫大佐 金澤正夫

同 造船中佐 菅原佐平

同 機關中佐 福田啓三

同 主計中佐 櫻井忠武

同 海軍大尉 茂木和一

海軍書記官 川口雅雄

榎本重治

△外務省側隨員・

國際聯盟帝國事務局長 佐藤尙武

(事務總長兼總務部長)

外務省情報部長 齋藤博

大使館參事官 (外交部長) 堀義貴

外務書記官 (情報部長) 山形清

外務事務官 松嶋昌隆

大使館書記官 (會計課長) 加藤外松

同 (法制課長) 栗山茂

同 (庶務課長) 中山詳一

同 (秘書課) 武藤義雄

△其他の隨員

陸軍中佐 (陸軍部長) 前田利爲

駐英財務官 (大藏部長) 津島壽一

### イギリス

(括弧內は會議役割)

△主席全權 首相 マクドナルド

全權外相 アーサー、ヘンダーソン

同 海相 アレキサンダー

同印度事務相 ウエツヂウツド、ベン

△各自治領代表

濠洲關稅相 ゼームス、フエントン

南阿聯邦在英辦務官 チヤーウオーターテイ

カナダ國防相 ゼームス、ロールストン

新西蘭司法兼國防相 テイ、ウイルフオード

南阿聯邦在英辦務官 チヤールス、テイーウオーター

印度在英辦務官 アツール、チヤツタージー

アイルランド自由國外相 パトリツク、マクギリガン

同國防相 デスモンド、フイツゲラルド

同在英辦務官 テイ、エー、スミツデイ

△海軍々顧問及連絡係

軍令部長元帥 チヤールス、マツデン

同 次長中將 ウイリアム、フイツシヤー

海軍省第三委員中將 ロツヂヤー、バツクハウス

作戰部長大佐 アール、ベレアース

連絡係 中將 デーヴイツド、アシダーソン

作戰部次長 大佐 エドワード、キング

作戰部出仕 中佐 ケー、ピッタソン

海軍省部官 陸軍中佐 エー、ボーン

中佐 アレン

△外務省顧問 外務次官 ロバート、ヴアンシタート

外務省法律顧問 ハーバート、マルキン

米國局長 アール、クレーギー

國際聯盟事務顧問 カドカン

### アメリカ

△事務總長

英帝國國防委員會事務官 陸軍中佐 モーリス、ハンケー

△主席全權 國務長官 ヘンリー、スチムソン

全權海軍長官 チヤールス、アダムス

同 上院議員(共和黨) デーヴイド、リード

同 上院議員(民主黨) ジヨセフ、ロビンソン

同 駐英大使 チヤールス、ドウズ

同 駐墨大使 ドワイト、モロー

同 駐白大使 ヒユー、ギブソン

△顧問

合衆國艦隊司令長官 海軍大將 ウイリアム、プラツト

豫備海軍少將 ヒラリー、ジヨーンズ

國務省西歐部長 スイス公使 ヒユー、ウイルソン

在佛大使館書記官 ジエームス、マリナー

米國電信電話會社長 ジヨージ、ゴルドン、アーサー、ベーデ

△海軍專門委員

海軍航空局長 少將 モフエツト

海軍大學校長 少將 ウイリアム、プリングル

海軍省機關局長 少將 ハリー、ヤーネル

合衆國艦隊參謀長 少將 アーサー、ヘツプバーン

海軍省造船設計部長大佐 アレキサンダー、ヴアンビユーレン

海軍省兵器局長 大佐 ウイリアム、スミス

將官會議附 中佐 ハロルド、トレーン

合衆國艦隊參謀副官 少佐 チヤールス、キヤムベル

△隨員

事務局員 在英大使館書記官 フラモント、ベルリン

情報部(新聞係) 外六名

國務省情報部長 ミカエル、マクダーモツト 外三名

### フランス

△主席全權 首相 アンドレー、タルデユー

全權外相 アリスチード、ブリアン

同 海相 ジヨルジ、レーグ

同 植相 フランソア、ピエトリ

同 駐英大使 エーム、フリユーリオ

△補缺全權委員

國際聯盟佛國事務局長 ルネ、マツシグリ

海軍兵學校教官 モアイセ

△顧問 外務次官 フイリツプ、ベルテロ

上院海軍委員會委員長 グスタフ、ドケルグゼツク

同 報告委員 アルフオンズ、リオ

下院海軍委員會委員長 ジヤール、ダニエルー

同 報告委員 ジヤツク、デユメニル

前海相 同 ショウメ

アルヂエリア選出下院議員 フエルリ、モリノ

### イタリー

△主席全權 外相 デイノ、グランヂ

全權 海相 ジユゼツペ、シリアーニ

同 海軍大將 アントニオ、ボルドナーロ

同 駐英大使 アルフレツド、アクトン

同 上院議員 海軍大將 エルネスト、ブルツアリ

△顧問 軍令部長 海軍中將

△海軍側隨員 豫備海軍大佐 フアブリチオ、ルスポリ

海軍大佐 ヴラデイミーロ、ピニ

軍令部參謀海軍大佐 伯爵 ジユセツペ、ピシヤ

軍令部參謀海軍中佐 グスリーホオ、ストラツツエーリ

△專門委員 軍令部長中將 ルイ、ヴイオレツト

豫備海軍中將 マリー、ラカーズ

△隨員 海軍中佐 エマヌエル、ドウル

陸軍中佐 ルカン

△外務側隨員 外務省國際聯盟局長 アウグスト、ロツソ

外務大臣官房長 ベレグリノ、キジ

駐英大使館參事官 ロジエリ、ヴイラノヴア

外務省國際聯盟局員 ブテイ (事務總長)

【寫眞說明】軍縮會議開會式場たる英國議事堂皇族室と五大國主席全權(上右より日本若槻△イギリ、マクドナルド△アメリカ、スチムソン△下、上よりフランス、タルデユ△イタリー、グランヂ諸氏

## 特產

### 定期後場(銀建)

▲大豆(強含) 單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 五月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 百三十四車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(小堅) 單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 四萬三千枚

▲豆油(保合) 單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 七千箱

▲高粱(堅調) 單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 五月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 七十二車

▲包米 出來不申

### 現物後場(銀建)

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保(袋込) | 六七八〇 | 六七九〇 |
| 大豆(裸物) | [illegible] | [illegible] |

普通大豆 出來高 二十車 出來不申

豆粕 出來高 二二九五 一萬二千枚 二二九五

豆油 出來高 一八八〇 一千箱 一八八〇

高粱、包米 出來不申

## 商品

### 後場

麻袋(保合)

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 枚數 |
|---|---|---|---|
| 鐵筋 | 延二月末 | 二八、二 | 二〇 |
| 同 | 延二月末 | 二八、五 | 二〇 |

綿糸布(出來不申)

## 錢鈔

### 定期後場(單位錢)

| 期 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 近期 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 遠期 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 (近期)百九十萬圓 (遠期)二百五萬圓

### 現物後場(單位錢)

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 一時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三時半 | 不申 | [illegible] | [illegible] |

出來高 (銀對金)七萬一千圓 (銀對洋)五萬三千圓

## 神戶特產(二十日)

| 銘柄 | 値段 |
|---|---|
| 大豆現物 | [illegible] |
| 大豆先物 | [illegible] |
| 豆粕現物 | [illegible] |
| 豆粕先物 | [illegible] |
| 滿洲小麥 | [illegible] |
| 豆油現物 | [illegible] |

## 東京株式(長期)

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 東株新 | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | [illegible] | [illegible] |
| 五品 | [illegible] | [illegible] |

## 東京株式(短期)

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 東新 中 | [illegible] | [illegible] |
| 東新 先 | [illegible] | [illegible] |
| 豆信 | [illegible] | [illegible] |

## 大阪株式

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 大株 | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | [illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] | [illegible] |
| 鐘新 | [illegible] | [illegible] |
| 日糖 | [illegible] | [illegible] |
| 郵船 | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | [illegible] | [illegible] |
| 引値 | [illegible] | [illegible] |
| 高値 | [illegible] | [illegible] |
| 安値 | [illegible] | [illegible] |

## 大阪綿糸

| 限月 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 一月 | [illegible] | [illegible] |
| 二月 | [illegible] | [illegible] |
| 三月 | [illegible] | [illegible] |
| 四月 | [illegible] | [illegible] |
| 五月 | [illegible] | [illegible] |
| 六月 | [illegible] | [illegible] |
| 七月 | [illegible] | [illegible] |

## 東京期米

| 限月 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 一月 | [illegible] | [illegible] |
| 二月 | [illegible] | [illegible] |
| 三月 | [illegible] | [illegible] |

# 滿日地方版

## 奉天

### 舊年末の警備
#### 各地の强盜出沒に鑑みて　奉天署員頗る緊張

奉天署では新正月の平穩無事と共に舊年末における市內の平穩を期し殆ど不眠不休で非常警戒に努めてゐるが更に廿一日から廿九日迄總動員で特別警戒を行ふ筈である引續く日夜の警戒にもめげず署員は沿線その他管外の强盜事件が頻發する始末に一層緊張して警戒してゐる

### 傳染病患者　昨年は五百名

昭和四年の奉天署管內傳染病發生總數は五百廿四名、その中赤痢は二百六十五名死亡は卅三名、腸チブスは百二名死亡十四名、發疹チブスは四十名死亡二名、パラチブスは卅一名、猩紅熱六十二名死亡四名、痘瘡六名死亡一名、流行性腦脊髓膜炎四名死亡二名、ヂフテリヤ十三名死亡一名となつてゐる之を前年に比すれば總數において四十九名增加し死亡も八名增してゐるが人口增加に比例すれば傳染病患者は割合勘いと

### 朝鮮料理屋の抱妓虐待

十九日午前零時半といふ嚴寒の眞夜中西塔朝鮮料理第二東館の酌婦君子事金泉桂（一七）が同館前の街路上に打倒れてゐるのを一日本人が發見しその介抱方を樓主に話つた處樓主は怒り出し無謀にもその日本人に喰つて掛り辯明も聞かず打つて掛り「この女は不治の病氣で一向役に立たぬ」と稱して酌婦までも毆打する始末に一時は大騷ぎとなつたが近來不景氣の影響が一體で朝鮮料理店の樓主の酌婦に對する虐待が愈々露骨となり見るに見かねる暴行を加へるものが多くなつて來たのでその筋でも之が取締に腐心してゐる

### 町の便り

當地春日小學校二年生井村一榮は日頃小使錢を貯蓄した金四圓四十六錢を國庫獻金として十九日朝母親と共に奉天署に屆け出た

◇

滿鐵では十八日午後五時より金城館に全滿地方委員聯合會出席各委員その他合計百五十名を招待し盛大な懇親宴を催した

◇

十八日午前十時頃浪速通藤川洋行より出火し消防隊の活動で大事に至らず消し止めたが原因は取調べ中損害四十圓

◇

十間房第二區丸一運送店使用支那人李鳳山（二二）は十八日午前十一時頃西塔大街精米所金泉亭の貨物引取りのため百三十圓を持つて奉天驛に行つたまゝ行方不明となつたので目下搜査中である

### 人事

▲山西撫順炭礦長　十九日朝大連より過奉歸撫

▲中村少將　十九日朝

▲莫德惠氏　十八日着奉する筈であつた同氏は突然日程を變更し十九日午後一時半着列車にて來奉

### 瀋陽駄話

地方委員聯合會における新議長としての議長振りは流石老練家だけあつてどつしりとした落付きもあり議事の裁決も當を得てゐて先づ無難と云へやう▲まあ慾でも云へば言葉の洗錬と明快さがあつたら……だがこれも經驗と手腕によつて洗錬される見込みは充分ある▲それから今回の出席委員中には新に地方委員となつた所謂新進の委員が大部分を占めてゐた▲それに提案四十何件と云ひそれだけにこの聯合會も期待されてゐた▲だがその案なるや槪して具體的に練りに練つて滿鐵當局を拔くやうなものがないのは遺憾千萬である▲迷論愚論を吐いて議事の進行を妨げる連中もよくないがまるきりお供物の樣に始めから終りまでお上品に構へてゐるものも面白くない▲かうして得た委員諸氏の經驗によつて又來るべき聯合會には根據の出來上つた英氣に燃ゆる意見を聞き併せて聯合會の向上發展を望むものである

## 州內中等學校辯論大會漫評
川崎快州

壇上に立つて多くの聽衆を見渡しその中から紅一點或ひは二點を見出して胸躍らせた若き日、と云つて未だ若い私だがその中學生時代にY、M、C、Aの會館や旅順工大の講堂に立つた感激の日を懷しみながら會場に足を向けた。

**一、熱と力と**

辯論會に於てどうしても缺いてならないものは熱と力とである。講演會に於てはさうではない。講演は智を尊ぶ、冷靜に說、主義そのものに重きをおき聽衆も聽かんとして之を聽くのである。辯論會に於て野次を恐れる樣な **辯士は落第** であるが、講演會に於ては野次る樣な聽衆として落第である。是に辯論會と講演會との區別が明らかにされて來る。今日の辯論會の歸途電車の中で「どうも子供らしくて聽いて居られない」と云つてゐた人があるがその人は辯論會から智の講演を求め樣として自ら失望した氣の毒な仁である。熱と力と云ひ換ゆれば若人らしさである大連二中の大塚君、旅順師範の曲君、大連商業の檀原君、大連二中の笹川君はその點で滿點であらう。

**二、內容**

辯論會と講演會との區別を智的であると否とに依つて試みたのであるが、さればと云つて辯論會には內容は無くてよいと云ふ譯ではない。勿論學術的である必要はないが、まとまつた內容即ち論旨の徹底と云ふ事は非常に **大切な問題** である。稍、材料を陳列し過ぎた嫌ひはあるが大連一中の堀本君渡部君のはいゝ原稿であつた。その他旅順一中の加藤君のも良い內容を持つてゐた殊にその冒頭の辯が氣に入つた。旅順の石川君のも良かつたが論語の解釋が餘り上手過ぎた感がある。旅順二中の李君の原稿等は實に堂々たる論文である。

**三、表現**

辯論は思想と人格との閃きであるが、言語と云ふ形を借りて表現する故勢表現法と云ふ外形的な事が問題となる。よく「沈默は金なり」と云ふが、實は沈默すべき時に沈默するから金の値があるのであつて、堂々論ずべきに徒らに默するはその價値泥土にも劣るのである。思想さへあればどうにかなるだらうと云ふのがそもそもの間違ひである。我々が所謂名士なるもの、辯論を聽く時に失望し勝ちなのも畢竟するに表現法に注意する士が少いからである。座談の場合はそれでもよいが、辯論の場合には **群衆心理と** 云ふ事を考へねばならぬ。ル、ボンも云つてゐる樣に「群衆に於ては彼等個々の個性は影を潜め無意識的に一方向に向ふ」と。此無意識こそ聽衆の神秘である。その時の雰圍氣に依り、その時の聽衆心理に依り、それに適應した表現をなす事に依りその演說は生きて來る。私共が大演說名演說の速記錄を讀むでこんな演說がそれ程 **人を動かし** たのかと思ふ事が屢々あるのは、聽衆心理と云ふもの、神秘力を見落した結果である。二中の笹川君はこの點實に堂に入つたものである。然し術としての辯論が餘り一方に偏する時そこに辯論の邪道である。辯論は何處までも辯士その人の人格を通じて溢れ出づる叫びであらねばならぬ。表現の助けとしてジェスチャーがある。今日の大會には驚く程それをやつた辯士が少かつた。ジェスチャーは仲々 **困難なもの** であるから寧ろやらない方が無難だと思はれたからかも知れぬ。旅順一中の神田君がピアノが出る每にその方を指してゐたのもおかしいが、まあ神田君位手が動けば上々であらう。大連商業の檀原君がいつも身體殊に頭を動かしてゐたのは注意された方がいゝと思つた。但し君の熱と力とはこの缺を補つて餘りあつた事は前に述べた。最後に私は **今日の軍配** を何れに擧ぐべきかに就いて考へて見た。熱と力と聽衆をよく攫むだのは笹川君だらう。整然たる原稿を用意して力强く聽衆に呼びかけたのは渡部君と加藤君だらう。結局私はこの三人に優劣を附ける事が出來なかつた。妄言妄評を深く御詫して筆を擱く。

## 安東

### 廿二歳の靑年が兇賊團主魁
#### 逮捕された三人强盜

市內西滿通り八丁目四支那阿片窟于書田方に於て去る十日午後五時頃拳銃所持の强盜犯人現はれ安東署何巡捕長外一名を射殺し于親子に重傷を負はせし稀代の曲者も惡運盡きて十三日鳳城縣にて逮捕され十七日安東署に押送されて來たがその後探聞するところによれば **賊は三名に** て當初强盜の目的を以て阿片窟を襲つたがその際何巡捕長が張込んでゐたゝめ目的を果さず、遂に二名を射殺し二名に重傷を負はせた儘逃走したもので、安東署では事件發生するや直に署員出動を爲し管內の **警戒を嚴重** にすると共に、支那側とも協力し、安東新舊市街は水も洩らさぬ警戒を爲し管內一圓の宿屋、飲食店、阿片窟等の搜査に力め、一月十二日の夜有力なる端緖を得、翌十三日午前十時頃市內擺攤北通九丁目一乙種料理店にて王金女（三一）を逮捕し引致取調の結果犯行明瞭となり此奴の自白により主謀者連累者を指名犯人として支那側官憲に手配し搜査中 **十三日午後** 六時頃鳳城縣第二區に於て支那保安隊が擧動不審の支那人三名を逮捕したるが右が該犯人であると知り高山署長國武司法、鮫島警務其の他刑事隊を引率、鳳凰城に赴き賊の身柄を貰受け嚴重警戒し安東に押送し來り十八日支那官憲立會の上嚴重取調べたるに **犯行全部を** 自白するに至つたこの大膽不敵の曲者は原籍山東省登州府馬賊頭目宋許事李宗春（三二）遼寧省桓甸縣生れ住所不定孟德惠（二一）遼寧省桓甸縣生れ無職王潘事王金女（三一）の三名にして李宗春は最年少者なるに係らず一味の頭目となつたもので十五、六歳の頃より支那軍隊に入り、最近曹長まで昇進したが隊長の拳銃を奪ひ馬賊に爲り安東には **昨年末來り** 一月二日市內兩替店に押入り拳銃を突付け現金百數圓を强奪逃走せしも此奴の仕業と判明した、因に賊の身柄は鳳凰城より來安の支那官憲に引渡し同日午後四時十五分列車で同地に押送したが支那官憲に於ては直に銃殺する模樣である

### 朝倉延壽氏

鴨江日報社安東支社長朝倉萬藏氏令息延壽氏は波斯公使館第一期貿易研究生として赴渡する事となつて居たが去る六日ペルシヤの首都テヘランに無事到着の旨十七日通知があつたと

## 開原

### 兄を訪ねて彷徨ふ　支人に溫い人の情
#### ◇露支紛爭の氣の毒な犧牲

露支の戰禍により滿洲里居住栢某は妻女が流彈に傷いたので過般奉天へ送り入院加療中だが見舞旁々資金調達に奉天在住の兄を訪ねたが、兄は開原城內へ移住したとの話に、三日前當地に來り城內方面其他を調べたが皆目見當も付かず、旅費は盡きて途方に暮れ開原驛を彷徨して居たが折柄驛取締に出張中の開原署巡捕趙明德、李發祥及び開原驛警手田中金平の三氏が事情を聞いて非常に同情し雲を掴む樣な兄を探すよりは滿洲里に歸つて奮闘せよと彼を勵まし旅費を給して十九日第二十一列車で出發せしめた

## 撫順

### 撫順炭礦の見學　年に約二萬五千人

名物の數々を持つ撫順の內地及び全滿各地よりの觀光團ツーリストビューロー扱ひは二萬三千五百七十九人炭礦扱ひ千二百七十九人計二萬四千八百五十八人の多數に達してゐるがビューロー扱ひの內學生最も多く一萬四千六百四十五人、第二が軍人の四千六百五十人、第三が實業家の三千七十二人、第四が教育家の六百三十九人、第五位が官公吏の二百三十六人次が新聞記者の二十三名、宗教家の二十名外人二十名で右何れにも屬せざるものが二百七十五名である、是を地方的に觀ると、日本內地人が斷然多く一萬一千四百七十八人次が滿洲の八千二百五十三人朝鮮三千八百二十八人外國二十名である、且つ是を月別に示せば次の如し△一月百二十八人△二月二百○二人△三月一千六百二十人△四月二千二百二十四人△五月は斷然多く八千五百六十八人△六月一千七百○八人△七月九百五十八人△八月八百七十八人、九月二千二百八十三人△十月三千六百七十二人△十一月七百○七人△十二月七百○一人である

### 出產率は沿線第一

撫順はオンドルとかスチーム等の暖房設備が行き屆いてゐる爲か一年間の出產總數は沿線一と云ふ位率がよく四年中六百三十五名の出生を見てゐる、是を月別に見ると寒くなつた十二月頃受胎し八九月頃生れるものが多く八月七十四名九月五十四名と云ふ出產率を示してゐる、尚同年中の死亡者總數は二百四十七名で差引三百八十八名を增加してゐる

### 郵便局成績　前年度より增加

舊臘十二月中撫順局扱ひ郵便物は三年末に比し增加してゐるが左の如し

▲通常郵便

普通引受、四十萬七千三百三十九通、三年同月の三十九萬四千九百八通に比し一萬二千四百五十一通の增、書留は五千百四十三通で昨年同月の四千七百十五通に比し四百二十八通の增、價格表記は六十七通、三年同月の九十六通に比し二十九通の減、右引受總數は四十一萬二千五百六十九通、三年同月の三十九萬九千七百十九通に比し一千二百八十五通の增加

▲貯金引受數

三千四百五十口の六萬五千二百四十三圓、同爲替五千二百四十九口の十四萬六千六百四十圓、振替貯金は二千九百十八口の十六萬七千六百五十一圓

## 英國植民地功勞者列傳（十一）
在牛津　關屋悌藏

### 濠太利の部（3）　ジヨセフ・バンクス

少し毛色の變つた人物を載せて見よう。即ちサア・ジヨセフ・バンクスである。彼はオウストラリアへ渡つて活動した人間でない。然し英本國にあつて濠洲植民の成功を希望し、終生をこの事業の後援に捧げた人である。彼は元來博物學者であつて專門政治家でない。後に議會生活に入つたけれども職業政治家と異つてその行動主義に權勢慾がない。**一切の政策** を離れ、たゞオウストラリアの植民成功につとめた。オウストラリアがその初期に斯の如き人を得たことは實に幸福で、後年の堅實な發達は、彼の庇護に負ふ所が多い。英國人はよく「キャプテン・クックはオウストラリアを生み、ジヨセフ・バンクスは之を育てた」と云ひ、又ジヨセフ・バンクスを「オウストラリアの父」と呼ぶ。我々は個人でなくとも、團體でも、常に **輿論を指導** し、政治を監視し、滿蒙の爲めに發言行動して、在滿人に相呼應する役目に當つて一生を送らうと云ふ人々を日本の中央に確實に有ちたい。有資格者は皆無ではない。要はこの人々に奮發してもらふだけのこと、之も餘談であつた。さてジヨセフ・バンクスは一七四三年ロンドン・アージル街で生れた。彼の父ウイリアム・バンクスは富豪で彼は富豪の兒らしくハロウ・スクールから牛津のクライスト・チヤーチ・カレッヂに入つた。この間 **彼の親友で** 後年のブルーガム卿はその自敍傳の中に彼のことを非常に立派な顏立の丈夫な元氣なスポーツの好きな疲勞、失望盲從と云ふやうな言葉の意味を全く知らない少年であつたと云つて居る。彼は、然し、ハロウやクライスト・チヤーチの一般學生のやうに政治學やグリークラテンの古典等に一向興味を有たなかつた。妙に生物學、動植物學その他一般博物學方面に心を惹かれた。一七六一年父親の死によつて讓られた **莫大な遺產** を充分に利用して博物學研究に一生を送らうと決心した。そして此の金持少年は全く我儘に、他の氣に入らない學課を怠け、蝶や油蟲の採集に日を送つて學生時代を了つた。その後王室博物學會に入つて愈々本式の勉强に移り、また金を惜まず他の研究を助けて非常な功勞があつた。三十五歳にしてこの王室博物學會々長に選ばれ爾來殆ど四十年間この席を占めて居た所を見ると **博物學界に** 於ける彼の名聲も想像される。この間に、一七六九年キャプテン・クックの第一回南洋探檢に加はつた。廿六歳であつた。この行で圖らずもオウストラリアを發見し後年彼が「オウストラリアの父」と呼ばれるに至る新大陸との緣を結ぶことゝなつた。即ちその後十年、卅六歳にして國會議員に選ばれたが、キャプテン・クックと共に初めて見た新大陸の山河と懷しみ **彼は議會で** 大規模の殖民計畫樹立を主張した。直に開かれた特別委員會の席上で彼の述べた言葉が殘つて居る。

此の地の殖民はアメリカに於ける植民失敗を補うて餘りがある。アメリカを逐はれた不幸な英國殖民人を保護し、彼等に彼等の傷れたる產と、心とを癒すに足る樂土を與へるのは吾人の責任である。實にこの大地は美しい。氣候が良い。私は目を閉ぢて先年の印象を頭に浮べて見ると、無限の憧憬を感じるのである。

彼の努力が效を奏して英國國會は愈々濠洲殖民を決意し、一七八七年 **六艘の軍艦** に千人の第一回渡航者を乘せてボタニー灣へ送つた引率者はキャプテン・アーサー・フイリップ一七八八年一月目的地に着いた。その後フイリップは定住にボタニー灣からポート・ジャクソン（今のシドニー）に根據を移した。そこで彼等は新大陸の曠野へ最初の鍬を入れたのであつた。彼等がどの位苦勞をしたかは、今詳しく述べまい。たゞこの間英本國に在つて彼等を常に注目し、鼓舞し、勵まし **慰めて終始** 渝らなかつたジヨセフ・バンクスを特記したい。彼が政治家として、政府の對濠政策を監視し、常にその顧問役を務め、政府は新計畫の度に彼の意見を參考として誤りなきを期した時に彼は植物學者動物學者として新大陸の農業發展に注意し、資料をとり寄せて研究し、意見を發表し時に自費を以て專門家を送り指導に充てた之に就いては數年前發刊されたジエイ・エッチ・メイドンの「濠洲の父、サア・ジヨセフ・バンクス」に **詳記されて** 居る。斯の如きは彼にして初めて可能であり偶々彼の如きを有つたオウストラリア否英帝國の幸福を羨むに足る。一八二〇年六月十九日、彼が七十七歳の高壽を完うして平和な死を遂げた事詳しくイドンの著に在るこの著によつて、無理のない、例へば平野を流れる春水のやうな人の一生が、いかに多くの重要なものを後世に殘したかゞ實によく出て居る。繰返すが我々も斯の如き人物が欲しい（寫眞はジヨセフ・バンクス）

## 我社の支社支局長會議

我社の支社、支局長、販賣店主會議は十九日午前十時からつる屋に開催、出席者は全滿は勿論遠く東京、大阪、兩支社を合して七十餘名、本社からは高柳社長、太原支配人、佐藤編輯局長、各部長、部員等出席、午後四時迄會議を續け、六時から懇親會に移り盛會裡に九時散會した（寫眞は當夜の記念撮影）

## 長春

### 長春署管內邦人　九千五百九十四名

長春警察署管內昨年末現在人口は四萬三百三十八人でその內在長春內地人の人口は九千五百九十四人である、更に細別すれば長春は戶數六千五十八戶の內、內地人二千四百六十六戶朝鮮人二百三十九戶外國人百六十四戶人口は男二萬五千三百八十八人女一萬三百三十四人中內地人男四千九百九十七人女四千五百九十七人、朝鮮人男五百五十七人女四百七十一人その他である、孟家屯は戶數三十三戶中內地人八戶、人口は百四十人中內地人三十人、大屯は戶數百九十二戶人口八百七十三人中內地人は戶數二十戶、人口六十六人、范家屯は戶數四百七十一戶人口三千四百九十一人、中內地人は戶數九十七戶人口二百五十七人、陶家屯は戶數八十一戶人口四百三十九人中內地人戶數十一戶、人口五十三人にて前年同期に比し戶數三百四十四戶（內地人八十二戶）人口二千七百五十六名（內地人五百四十七人）の增加を示してゐる

### 領事館管內は約四百名

長春領事館管內（附屬地外）邦人人口は昭和四年現在內地人戶數百二十六戶、男百八十九人、女百五十四人合計三百八十三名で一昨年末に比すると戶數に於て三戶人口に於て七名の減少である、之を地方別にすると北門外派出所管內二百三名を筆頭に他は張家灣の四十二名、四洮局五十六名伊通縣二十五名其他に散在してゐる

## 鞍山

### スケート競技大會　來廿六日開催

鞍山スケート協會では二十六日午後一時より消防隊橫スケート場に於てスケート競技大會を開催するが一般申込者は一人四種目以內としA、B、C、の三段に分つことに決定した申込締切は二十二日正午まで左記に申込まれたしと

事務課有松、製造課大高、佐古工務課岡田、地事小林、病院永井、小學士倉、中學三宅、町側藤沼、其他今津

其のプログラムは左の通りである

一周、二周、五周、十周、バツク一周、バツク二周、二人連鎖一周、戱技スプーン、前進、後進、スネーク三變競技、リレー

### 敬老會　二月十一日開く
#### 決定した役員

鞍山の恒例たる敬老會は實業青年團主催し有志の後援を以つて二月十一日の住衞演藝館に於て開催することに決定したが其の役員は左の通りである

▲庶務係　三好、能島、川崎、爾部、岩崎▲演藝係　池尻、野村、小野、松浦、秋貞、山本▲會計係　藤竿、川崎▲寄附係　野尻、野村、藤沼▲接待係　三好、岩崎、太田、伊藤、河村、飛田、吉州、犬塚、藤沼、藤竿、川崎、眞鍋、相谷▲會場係　內野、爾部、加島、青木、富士、瀧口、能島

### 小學校氷滑會

鞍山小學校では二十一日午前十時三十分より校庭スケート場に於て競技會を開催するので兒童は每日猛練習を續けて居る

### 公私經濟鞍山幹事會は廿日開催

滿洲公私經濟緊縮委員會鞍山支部幹事會は、二十日午後四時より社員倶樂部に於て開催され、本月の節約デーに關する事項その他を協議すると

### 警友クラブに球臺

鞍山警察署警友倶樂部ではさきに東京に撞球臺を注文して居たが十七日到着したので倶樂部に据付け倶樂部員は盛んに撞球を練習すると

### 華工慰安芝居

鞍山製鐵所では中國人從事員慰安の爲め三十一日より二月二日まで三日間鐵西九番町支那芝居館に於て支那芝居擧行すると入場豫定人員は三日間一萬五千人の豫定

# 南征雑録 (82)

難波勝治

## 日本人と農業 (中)

バギウの農業地は市を北に距る數基米のツリニダツドにある、其處に邦人約六十家族が、キャベツを主作物とし蔬菜農業に從事して居る、人口約五百、その中純日本人は二百名許り、殘り三百餘名は雑婚に依る

**比島婦人** と其子女とである、家庭は概して圓滿で、子女の性行も日本人に酷似し、漸次日本式教養に同化される傾向が多い、その夜支那人及び比島人の農家四十餘家族が散居して居るが、農業成績は遙かに邦人に及ばず、就中支那人間には賭博の風が盛で貧困者が多いさうだ、野菜の一部は地方の需要に供せられるが、重なる販賣先はマニラ市である、邦人目下の耕作反別は約六十町歩、其中成功者の筆頭は杉本忠彥君、五萬圓の資産を有する

**熊本縣人** である、一萬圓乃至三萬圓の資産家も數名あり、一年の收入多きは四千圓、老農の概ある岡山縣人笹岡梅次郎君の如きは、堅實な中にも絶えず時代の進歩に注意し、自動車三臺を所有して目覺しい活動をして居る、農業の外電氣事業に手を染めて居る鹿島出の某氏は、外國に當る比島人と共同で着々準備を進めて居るさうだが、畢竟日本人の技倆が認められた結果で、バギウ附近の比島人及び支那人から多大の敬意を拂はれて居る、兒童の

**教育問題** に就いては、近く小學校を新築する事になつて居るが、純日本語教育と英語教育との間に賛否の議論が絶えない、郷土觀念からは日本語中心は必要だが、實狀に徴して英語の方が便宜が多い、殊に年々増加する混血兒の將來を思ふとき、何處までも日本語で押通すことは考へ物らしい、之は到る處の在外植民地で論議される難問だが、結局は主權國の言語中心でその長を採り、客觀的に祖國の言語智見を涵養するのが良法であらう、バギウ到着の夕方私は

**早川商店** を訪ふて此地の一般狀況を聞き、翌朝浦田君に就いて農業地に關する概念を得たが更に同君の好意で日本人の耕地へ案內された、公設市場の横手を過ぎて狹い谷間を幾回轉すると、細い溪流に沿ふて峰々に取卷かれた盆地がある、それがツリニダツドだ、地味の餘り好くなさそうな火山層の土壤だが、氣候の溫和な風景の好い高臺で、甲州から信州へかけて能く見る地勢である、盆地の中央を貫通する道路の兩側は、地方の

**行政官署** らしい一區域がある外一面の野菜畑で、彼處此處に點々する農家は粗造ながら平和そのものだ、先づ立寄つたのは農會所屬の車庫で、來合せた笹岡君と挨拶を交し浦田君から車庫建設までの苦心談を聞いたりしたが更に北行して川原渡一君の耕地を訪れた、同君は明治三十七年第三回移民として渡航した鹿兒島縣人で當時のマニラ在住邦人は極めて少數で、商賣人らしいのは田川商店許り、就職口も

**大工左官** の外には餘りなく、已むなく大工としてベンゲツト道路事務所に雇はれる有樣だつたが、其間にカンボ生活者相手の野菜作りが出來、大正三年頃からボツボツ新しい入植者も殖へた、併し最初は何れも無資本連中で、耕作振も支那人同業者に劣つて居た、川原君の入植したのは大正五年、恰度歐洲戰爭の影響で玉菜栽培の流行し始めた頃だが、當時バギウの景氣は素晴らしいものであつた、農會の設立が大正六年七月戰後の不況は生産物の暴落となり會費さへ拂へぬ境遇に陷つた者が少なくない、問題は常に

**不如意の** 時代に起る、アンモニア一基が一圓五錢した大正六七年ごろは、肥料取扱者の暴利も餘り氣に止められなかつたが、一基八十仙の玉菜が十仙以下に低落して見ると、今までの遣り口が總て放慢であつた事が判る、それが三年前農會刷新の氣運を勃興させた原因で、輸送も肥料の買入れも一切農會の直營となし、其結果昨年車庫を建て一萬一千圓のトラツクを買入れた、之が何の位信用と便宜とを增したか言ふ迄もないが、この上はマニラ市場に於ける華僑の壟斷權を收攬せねばならぬと、薩摩隼人らしい覺悟の色を浮べて川原君は主張した(寫眞はツリニダツド農業地)

# 馬の偉勳

## 死の魔手から人間を救ふ 三年間に二萬三千人の命を 免疫血清の犧牲 (下)

南滿獸醫畜産學會 倉賀野晋

一人のヂフテリー患者を治療するために多量の血清を使用する場合には數回反復して注射するが出來るだけ早期に行ふ。殊に幼兒などには多量の注射は困難で少量を必要とするが之が爲めには最も有効な血清でなければならぬ、血清中の免疫力は其の免疫單位の一定量中に含む有量の多い程有効なのである、最初は一瓦中の含有免疫單位は約二百乃至三百位であつたが技術の進歩と材料たる

**免疫馬の** 資質適合等で一瓦の含有量五六百瓦に達するものを採取するに至つた。此の含有量の多量であればそれだけ免疫力も強いので吾が傳染病研究所の製品の如きは實に二千免疫單位を含み世界無比の稱がある。然し斯樣な好成績を得るには餘程恰好の馬に出會つたときでなければ不可能である。嘗て傳染病研究所で飼養した一頭の馬が、最高度の免疫性を有し明治三十九年以來四十二年迄に五萬三千瓦の血清を供給し

**免疫單位** は非常に高く早期の患者には重症でも僅々二瓦で治癒することが出來た、此の馬は實に三ケ年間にヂフテリー患者二萬六千人を救助した事になるのである。血清の効果を統計上に徴すると明治二十二年より二十八年頃迄、即ち血清の發見されなかつた頃は毎年患者百名に付五十名以上は死亡したが血清使用後の二十九年から三十三年迄は患者百名に對し死亡三十四名、其後は更に三十名に減じた、これは全國の統計であるが、傳染病研究所のみの取扱成績は一層

**好成績で** 患者中には開業醫が匙を投げた重症患者もあつたが死亡率平均は實に百名中十名乃至十二名である。單にヂフテリー血清のみでなく脾脫疽に對する血清等も馬から製造する。馬の隱れたる勳功は無爲の人をして愧死せしむるに足るだらう、午歳の新年に當り聊か馬の効能を吹聽する所以である。

# 世界一の石炭港

## 九百萬圓の總經費で ◇九月に竣工する甘井子港◇

【撫順發】石炭專門輸出港甘井子は總經費九百萬圓を投じて工を急いでゐるが諸工事順調に進み本年七月頃完成九月頃から石炭輸出實作業が開始される筈である、右は石炭港としては名實共に世界一の諸設備を備へ一萬噸級の船舶の出入また自在である、目下大連埠頭から積出されてゐる日本內地、南支、南洋、北支各方面向けの一切の撫順炭は今秋から甘井子より積出されるべく逐年隆盛に赴く山元增掘と相俟つて同港の竣工は鬼に金棒でその飛躍は一般炭界から頗る矚目されてゐる

# 安東區五年度 工事豫算

## 新計畫も多い

【安東發】安東區の五年度工事豫算は土木建築工事を合し總額約六十萬圓內外此の內土木關係の主なるものは

一、六道溝の堤防工事約十萬圓
二、六道溝及び新市街兩地側の下水管數設費約七萬圓
三、新市街の側溝新設約三萬圓

なほ建築方面の主なるものは左の如くである

一、病院の傳染病棟增築費約十萬圓
二、第三小學校(大和小學校分校舍)新築費九萬圓
三、女學校寄宿舍六萬圓
四、社宅關係新築及改築約十四萬圓
五、小兒用水泳プール及六道溝家畜研究所約二萬圓

# 紅い夕陽

敦化縣方面よりの情報に依ると不逞鮮人國民府の暴消隊長張塞星事張志君は間島總領事館坪井警部補殺犯人であるが、舊臘中旬頃巧に吉林縣東嶋水河子方面に潜入しゐたが時日の經過と共に官憲の注意も薄らいだと見てとつたものか最近再び延琿地方に潜入を企て敦化縣城附近某處を經て部下八名を隨へ延吉縣との接壤地方で住民を掠奪した形跡があるので支那側でも嚴重に警戒して居ると

## 改善しなければならぬ 我が國民生活

棚橋源太郎

自然的資源に乏しい我が國は、國民すべて何時の時代でも常に無駄のない生活をしなければならないのであるが、特に金解禁を目前に控へた今日緊縮節約するは勿論、一月十一日の金解禁以後に於いては金の海外へ流出する事等も起るから金解禁前よりも金解禁後に於てより

### 一層緊張節約

を必要とするものであるから國民すべてが深く考へねばならぬ時機だと思ふ。一體に本邦人の活動能率が一般に劣つてゐるのは、遺憾ながら否定することの出來ぬ事實である。これには種々の事情もあらうが、我が邦人の生活振りが甚だ不規則で且つ緊張を缺いでゐることが其の主なる原因ではあるまいかと思ふ。依つてお互に深く此の點に省みて從來の生活ぶりを改めて一段と緊張した規則正しい生活に移らねばならぬ、之れが第一着手としては在來の

### 不規則な習慣

を改め、毎週並に毎日の時間割を定め執務勞働、睡眠、運動、娛樂、休養、社交、訪問、接客及び修養等に對して一定の時間を割り當て、之れを出來るだけ有效に活用することに方むべきである、我が國人口には一般にこの豫定がなく、殊にその時間割中に運動と讀書修養に充つべき時間を設けて居るもの〻少いのは頗る遺憾である、斯く一定の時間を嚴重して其の利用を完からしめやうとするには常に時計を正確に保たねばならぬ。時計はその外形裝飾よりもむしろ機械の堅牢精確に重きを置いて選擇し

### 常に正しい時

を保つことが必要である、又吾々の生活は出來る丈け簡易にして、妄りに人手を煩はさぬ樣にしなければならぬ、由來我が邦人には妄りに尊大振つて自ら手を下し勞作する事を賤しむ風がある、尚自宅にゐる時のみならず旅行先き、宿屋、料理店等でも同樣で妄りに女中や給仕人に用事を命じ、汽車の乘降にも一々赤帽、青帽の手を煩はすと云ふ有樣である、斯うした惡い習慣のために我が邦人が徒らに人手を消費して生產能率を減じ

### 國運の發展を

妨げてゐることは實に測るべからざるものがあると思ふ。さればお互に生活を出來るだけ簡易にして大概の事は自分でべんじ、力めて人手を借らない樣にしたいと思ふ、葬式の期日を定めるには友引や寅の日を忌むのは今尙各階級を通じてさも當然の事のやうになつてゐるのであるが、それがために幾夜も通夜しなければならぬ事等往々有り勝ちの事であるが、それによつて起る時間と

### 物資の消費は

非常なものので、國民の生產能率を減退することは測り知るべからざるものがある、葬儀の場合ばかりでなく結婚をするにも旅行をするにも、建築をするにも將又引つ越しをするにも日の吉凶や方位の迷信的善惡をやかましく云つてゐるのであるのは全然無意味のばからしい迷信である、こんな理の分らない迷信にとらはれてゐては國民の活動、能率發達は減退するばかりではないか、もと〱これ等は支那の陰陽五行等の古說から來たことも畢竟迷信の結果であり、即ち一年三百六十五日は絕對に同一で絕對に吉日であつて不吉の日はなく、吉不吉は人爲の結果であるから文化日進の今日に於ては

### 斯かる惡弊は

速かに排除すべきです、人々が祖先の墳墓を敬したり又神佛を崇拜すること は我國の美風であるが、今日の時代に妖怪憑依の說をなしたり、生死の怨靈を信じたり、荷呪禁厭に迷ふたり、迷占を信じたり、神鬮を信じたりする樣な事は時代錯誤不合理の甚だしいものであるから是等は斷然廢止せねばならぬと思ふ。

---

## 大チャンノ モウジウガリ (9)

ハルミチ作　ジラウ畫

大チャン ガ イツシヤウケンメイ タコボウズ タコ ノ アシ ハ ポロリ ト キレテ オチ ト タタカツテキルヒマニ オヂサン ハ カネ マシタ。タコハ、イヨイヨ オコツテ マタ ベテ ヨウイシテキタ ニツポンタウ ヲ トリダ ツノ アシ ヲ ノバシテクルト、ヲヂサン ハ シテ、イマニモ 大チャン ノ カラダ ニ ス ミゴトニ スバリ スバリ ト キリオトシマス ヒツカウトシテキル タコ ノ アシ ヲ メガ ソシテ、五ホンメ ノ アシ ヲ キツタトキニ ケテ「エーツ」ト バカリニ キリ オロシマシ タコ ハ ボート ノ ウヘ ニ 一ポンノ ア タ。シヲ ノコシテ ウミニ シヅンデシマヒマシタ

---

## 懸賞童話 佳作 比呂志 (中)

敏浩二郎

比呂志には、お父さんもお母さんも、おぢいさんも、おばあさんも、そして兄さんも、姉さんも居るのです。

比呂志は、伯父さんの家に、もらはれて來たのです。それは櫻の花が、あの鎭守の庭先に、きれいに咲き誇つて居る頃でした。伯父さんや伯母さんは、可愛がつて呉れます。しかし、故鄕のことが思ひ出されて、仕方がありませんでした。

學校へ來ては、何日もこのポプラの木によりか〻つて唯一人、空を見つめては、寂し相にして居るのでした。

そういふ風ですから、また、お友達らしい友達も出來ませんでした、歸りは何時も一人で一言も話しせずに、學校の門を出て行くのでした。

始業のベルが鳴り渡りました。

校庭で遊んで居た大ぜいの子供達は、急いで校舍の中に馳せ入ります。

色づいた木々に、翼を休めて居た雀は、一せいに飛立ちました。

「さあ、鐘が鳴つたよ。泣いたりなんかしては駄目だよ。どれ、淚を先生が拭つてやらう」

そういひ乍ら先生は、上衣のポケツトから手巾をとり出し、比呂志の淚を拭きとつて呉れました。

比呂志はいきなり・先生の胸先に飛び付きたい樣な氣がしたのをグツと耐えました。

敎室に歸つた比呂志は、級生がみんな、自分の顏ばかり見て居る樣に思はれて、うつむき加減に自分の机の所に來て、腰かけに腰をおろしました。

やがて先生が來ました。いままでに覺えたことのない優しみと親みと、懷しさと慕しさとを、比呂志は先生に對して感じました。

「—兄さん!……と思はず、咽喉の所まで出しました。ハツとして自分のまはりを見ました。しかしそれは、口より外には、出なかつた叫びでした。

一同は禮をしました。讀方の時間でした。

しかし先生は、本をひろげ樣ともしません。

「皆さん」

先生は、一同の面を見廻し乍らいひました。

「皆さんは、先生のいふことを「はい」といつて、きいて呉れますか?」

「先生!」

一人の生徒が叫びました。

「僕は、何でもき〻ますよ、先生!」

その生徒は、級長の立花といふ兒でした。

「僕も」「僕だつて」

立花のことばにつ〻いて、一同は叫ぶ樣にいひました。勿論、比呂志もでした。

「有がたう」

そういつて先生は

「池谷君」

比呂志を呼びました。一同は比呂志の顏を見ました。比呂志の胸は烈しく高鳴りしました。

---

## これから多い 肋膜炎の原因とその症狀

肋膜炎は、呼吸病の一つであつて隨分多い病氣である、特に十五、六歲の所謂年頃から三十歲前後までの血氣盛んな人々に非常に多い

肋膜炎になるとだん〱惡化して肺を冒し危險を伴ふものであるから早くから適當の治療と手當とを怠つてはならぬ。肋膜炎には乾性と濕性との二つの型がある。肋膜腔に水が溜まるのを濕性と云ひ、然らざるものを乾性と云ふ

### 通俗に

肋膜炎は、乾性の方が性質が惡いと考へられてゐるが、乾性でも濕性でもその程度如何で何れも次第に增進する時は肺にまで害を及ぼし、生來健康な人でも冒される事がある。初めは、感冒のやうに咳嗽をしたり、發熱して胸に痛みを感ずる。これを感冒性肋膜炎と云ひ、又擊劍や柔道などで胸部を打たれてそれが原因で肋膜炎を起す事もある。これを外傷性肋膜炎と云ふ。然し肋膜炎は又他の呼吸病の經過中に起つて來る事もある。此の場合のものは中々

### 惡質の

ものである。又胃腸病や心臟病や產後などで身體の弱つてゐる時にも起る事があるがこれも餘り性質がよくないので十分の注意を要する。肋膜炎の症狀として先づ誰でも感ずるのは胸痛で、時に胸の橫側に丁度針でも刺されるやうな痛みを感ずるのが常である。そして、午後から發熱して惡寒を覺える。身體がダルくなり、衰弱感が增し、從つて仕事に嫌氣を覺え、食慾は減退し、又頭痛したり、時々嘔吐もある。便秘を催して

### 顏色が

次第に蒼白くなり少し大聲を出したり大きな呼吸をするとカラ咳嗽が出る。同時に呼吸困難が必ず付き纏ふ。歩いたり階段を上ると呼吸が苦くなり特に濕性肋膜炎の時には呼吸困難が一層甚だしく又同時に心臟の動悸が激しくなり脈搏も早くなる。殊に尿量が減つて、平常一日に五合か六合も出たのが一合か二合になる時に濕性肋膜炎の惡い時にはそれが著るしいものである。

---

## 海外寫眞ニュース 極地に建てられた探檢隊一行の家屋

バード少將の率ゐる南極探檢隊の一行は極地の酷烈なる寒氣と戰ひながら、あらゆる危險と困難を冒して大自然の包藏する秘密の寶庫の鍵を握らんと涙ぐましい努力を續けてゐるが一行は極地に永遠の生命を埋めた最初の南極踏破者アムンゼン氏の手記を發見し最近は、リヴイングストン氷河とアクセル、ハイバーグ氷河との中間にある海拔六千尺のナンセン山に於て大石炭層を發見、その他幾多の尊い發見と硏究資料蒐集とに大成功を收めてゐるが、終日地平線上を上つたり下つたりしてゐて日の暮れることのなかつた南極の太陽も今や漸く地平線に近づいて世は次第に常闇の世界へテンポを速めてゐる。寫眞はバード少將等の一行が極地の堆高い雪の中に家屋の建設を急いでゐるところです。

---

## 新刊教育書紹介

▲日本童話選集(第四輯) 前田晁、藤澤衛彥、濱田廣介、水谷まさる、尾關岩二氏等の童話作家が編纂してゐる近代創作童話選集である、卅數名の代表的童話作家が轡をならべて執筆してゐるのでどのお話にも夫々特色があつて面白い、尙ほ附錄として昭和三年の童話界、及新會員の著作年表が載つてゐる(參圓東京日本橋區丸善株式會社)

▲春日の學園(十二號) 先づ卷頭に越川校長の新年のことばを揭げ、以下各學年別に受持ちの先生の感想及兒童の作品を載せてゐる(春日小學校)

---

## けふの放送 支那語會話

秩父固太郎

### 第三十三回

(其一)

1、金票甚麼行市
2、是買啊是賣哪
3、我賣金票
4、一四二(小洋)
5、買大洋甚麼價兒
6、合八毛一
7、昨天不是八毛麼
8、今天大洋長了
9、還十塊換小洋能
10、合十四塊二

(其二)

1、鈔票怎麼個行市
2、今天落了一點兒
3、老票兒呢
4、跟昨兒差不多
5、我拿小洋買金票
6、買多少
7、買五百
8、等我合合四毛二十三
9、算的多點兒能
10、不多、就是這個價兒

譯文(其一)

1、日本金はどんな相場ですかお買りに成るのですかお賣りに成るのですか
2、私が日本金を賣るのです
3、金一圓は小洋の一元四角二分です
4、大洋を買ふと如何程ですか
5、金の八十一錢に當ります
6、昨日は八十錢では有りませんか
7、今日は大洋が上りました
8、此の十圓を小洋に替へませう
9、十四元二角に成ります

(其二)

1、銀券の相場はどんなですか
2、今日は少し下落しました
3、日本金は
4、昨日と餘り違ひません
5、私は小洋で日本金をお買ひしたいが
6、どれ程お買に成りますか
7、五百圓買取ります
8、お待ち下さい勘定致します金一圓は小洋の一元四角二分三厘です
9、そりや少々高いでせう
10、お高くは有りません、丁度こんな値段です
(新字)。行市。。洋鈔。

---

# 溫室育ちの事實を裏書きする統計

## 百人中七十五人が共濟會の厄介

## 病人が夥しい滿鐵

「溫室育ちの滿鐵社員」……といふよく聞かされる言葉の意味は概して植民地に於ける特殊會社「滿鐵」といふ殼の中に暖かに庇護され外界の荒い風波から全く遮斷されてピースフルにして且つ豐な物質的生活をエンジョイしてゐる人達を指してゐる——かどうかは知らないが、最近滿鐵社會課の共濟係で

### 調査作製した

統計の數字はこの意味に於て極めて暗示的な一個の問題を提出してゐる、即ち左表の如く、昭和三年度に於ける共濟人員一萬九千三百九十四人に對し同期間の罹病人員は實に三萬四千六百餘人、罹病率は百人に對し百七十八人といふ高率を示して居り罹病實人員からみても百人中七十五人といふ數字である、そしてこれら社員の入院、通院治療の共濟費は一年間に約七十萬圓に上つてゐる

| | ▲昭和三年度 | ▲昭和二年度 |
|---|---|---|
| 共濟人員 | 一九、三九四人 | 一三、五四八人 |
| 罹病人員 | 三四、六四五 | 三〇、〇〇五人 |
| 罹病率 | 一七八％ | 一五六％ |
| 罹病實人員 | 一四、五七九人 | 一三、五四八人 |
| 右罹病率 | 七五％ | 七一％ |
| 入通院治療費 | 六八〇、〇六九圓 | 五七五、七七六圓 |
| 平均入通院日數 | 三二日三分 | 二六日八分 |

更に興味のあることは以上の數字と內地の健康保險加入者のそれとの比較である、即ち

### 內地は入院率

が千人に付一人、入院平均日數は十二日八分であるが滿鐵では千人に付百廿七人、日數も卅六日三分となつて居り一人當り入通院治療費も滿鐵の年卅五圓に對し日本醫師會が請負ふてゐるのは年七圓四十二錢、一人一日當治療費も滿鐵の約七十五錢に對し內地は三分一以下の廿二錢七厘となつてゐる、更に左の樣な罹病人員の內容をのぞくと或る意味で「選ばれたる」心身共に優秀な筈の在滿邦人の中堅、滿鐵社員の健康狀態は餘り喜ばしい傾向を示してゐない、たしかにこれは一九三〇年の

### 合理化時代に

滿洲で消算さるべき一の問題であり得やう

△罹病者一、五六五人の主要病名

感冒を含む呼吸器疾患三八四、神經系及官覺器疾患二九八、下痢及腸炎九六、胃の疾患九二、其他消化器疾患三四二人、花柳病七五

---

## 高勇吉氏夫妻

### 今夜旅順で演奏

滿鐵協和會館及「滿日放送の夕」の演奏に於て其の妙技を示し大成功を收めたチエリスト高勇吉氏は廿一日夜七時よりペテイ夫人と共に旅順高等女學校に於て「セロと舞踊の夕」に演奏し旅大の演奏を終り次第再び陸路歸京の途、奉天及京城に於て演奏會を催し一旦下關に歸り長崎より上海へ演奏旅行の豫定であると

---

## 瀨川侍從武官を滿洲に御差遣

### 駐剳部隊を御慰問

【東京二十日發電】侍從武官陸軍少將瀨川章友氏は滿洲駐剳部隊慰問のため差遣さるゝ事となり、瀨川少將は一月中旬下賜の酒煙草を携へて出發する筈

---

## アメリカのお友達から美しいクリスマスの贈物

米國加州太平洋支部より御國の少年赤十字團へクリスマスの贈物として可愛いお人形を澤山盛つた函三箇を二十日送つて來た

---

## 三業組合の紛糾擴大か

### 改革斷行の聲起る

絕え間なき大連三業組合の紛糾に對し、監督官廳たる大連署保安係では、今回の加藤組合長辭職を機とし相當干涉的態度に出づるものと見られてゐる、元來三業組合は置屋料理店待合と各々

### 利害相反す

る營業者によつて福利增進を計るを目的とする組合を組織してゐることが根本的誤りで、すなはち置屋の有利なる場合は料理店または待合に取つて不利なことが多く、反對に料理屋に有利な場合は置屋に不利であることは需供關係から利害の一致を缺くは當然とされ、茲に歷史的內紛を繰返しつゝあるとの見地から大連署では組合改革問題にまで依つては組合側の處置如何に關する意嚮を有してゐる、

### この點に關

しては組合內にも可成り論議されてゐるが、檢番事務を執つてゆくうへから三業者の合同もまたやむを得ぬものとされてゐる、しかし組合員間の勢力爭ひや感情問題から黨中徒を組み、事每に組合長の椅子を爭ひ、他人の揚足をとつて內紛を增長さすが如き最近の傾向は識者の職を免れぬものであると組合員中にはこの際斷然たる內部の改善を行ふ必要あるとの

### 强硬意見を

持つてをり三業組合の紛糾は益々波紋を描くものと見られてゐる

### 加藤氏辭職の原因

#### と後任選定期

大連三業組合の內紛から遂に廿日加藤組合長の辭職を見るに至つたが、後任に就いては來る三月で現役員の任期滿了となるので、それまで組合事務は田中副組合長が執り、後任組合長選出は三月の改選期まで

### 延期する

ことゝし組合積立會理事長には新富の平田氏が就任するに決定した、而して加藤組合長辭職の原因に就き、田中派と見られる某組合管理人は語る

組合內部の抗爭もあつたことは事實であるが第一加藤氏自身としても自から辭すべき行爲があつたと思ふ、しかし直接の原因は最近加藤氏の健康勝れず爲めに相生席管理を今同井上キヨノに讓り當分內地で靜養することになつたことが主たる動機で

### 田中派が

追出した如く傳へられてゐるのは反對派の爲めにせんとする惡宣傳に過ぎぬ

---

## 溫泉めぐり……(四)

### 石炭、石炭、油

淺枝次郎

溫泉めぐりは一日道草を食ふて撫順炭礦見物に立ち寄る、

○——○

古城子の露天掘、人間が地球を掘つくりかへすことに於て世界一のパナマ運河よりも廣いと、炭層が四百數十尺、こいつも世界炭山中の珍であると聞かされて足下三百尺と云ふ炭層の上を踏んで現場に出かける、掘下げられた峽谷に降つて見ると千山のやうに石炭の斷崖が聳へて見える、その下で電氣ショベルの怪力が石炭を掴みとつてゐた、一掴み一噸づゝ

○——○

石が油になる油母頁岩工場、石をくだいて爐に入れて焙く、次ぎの冷却機の口から黑い油が瀧のやうに流れて出る、一行珍しがる、

---

## 中岡艮一

### 近く出所か

【東京二十日發電】故原敬氏を東京驛頭に暗殺した中岡艮一はその後模範囚として仙臺刑務所に在監してゐるが、來る二月十一日の紀元節ごろ假出所を許さるゝであらうと

---

## 每年激增し行く小學校兒童

### 本年は約一千名增加

昭和五年度の大連民政署管內各小學校學齡兒童數は二千五百人弱と豫算され、昨年度より約一千名を增加することゝなり數年來此の趨勢は

### 益々加重

されつゝあるし、そこで經費（關東廳地方費）約三十萬圓を要する一學校を每年新設せねばならぬ譯で本年は下藤小學校が開校されるので問題はないが連年一校宛新設することは經費の關係から惱みの種となつて居り爲に二部教授法等が關係者により講究されてゐる、而して此激增の勢ひは西部大連に於て最も甚しいことは

### 西部大連

の發展を裏書するものである、次に當局が社會教育と職業教育を重視してゐることは事實で本年より現在の土曜講座の外に各中學を解放して中等教員を講師とする地方講座を設け同時に支那語講習會を五ケ所に增設開催することゝなつてゐるが本年度に於て實科女學校や女子職業學校補習科を開くことは實現するであらうと

---

## 二年卒業の女子を聖德小學校に集めて家事、裁縫等の實務教育を施す修業年限二年一學級の

---

## 多數名士集りて滿洲と滿鐵座談會

### 昨夜東京滿鐵社宅で

【東京特電二十日發】滿鐵主催の滿洲と滿鐵座談會は廿日午後五時より麻布狸穴社宅で開催された、出席者は

上田恭輔、阪谷希一、高久甚之助（ツウリストビユーロー理事）大場鑑次郎（東京內務部長）橋高廣、警視廳 堀口九萬一、長谷川如是閑、有島生馬、金子しげり其他の諸氏で、滿鐵側入江支社長平山庶務課長以下出席したが

### 席上の話題

として提供されたのは左の通りであり、進行係は上田恭輔氏が勤めた

一、滿洲及び滿鐵を如何に見られたるや

二、二十年を經過し邦人二十萬人より增さざる理由那邊にありと見らるゝや

三、滿洲生活と內地生活との比較

四、滿鐵の現在なしつゝある宣傳方法に關する所感

五、滿洲紹介の一方法たる旅行勸誘を婦人に及ぼす方法如何

六、物質紹介の有効たる方策如何

七、支那人の個性、國民性に對する觀察如何

八、排日問題に對する感想

九、日支親善に關する方策等に就き各方面の意見交換をなす筈である

---

## 列車の屋根で三圓二十錢

### 『滿鐵の汽車賃は高すぎる』

### 詐欺された苦力君

廿日正午大連驛を發した奉天行き苦力四等列車の屋根のうへに一名の支那人が四ッ匍ひになつて居るのを、驛構內信號所にて發見沙河口驛に通報したので、同列車が沙河口驛通過の際一時停車したところ件の支那人は屋根よりノコノコ下りて來るところを、沙河口派出所員が取り押へたこの支那人は遼寧省柳河縣公安局第四區六道溝居住の大工職陳寶慶（[illegible]）と稱し、同日大連驛にて同鄕人と稱する

### 支那人

に有りたけの小洋三圓廿錢を渡して奉天迄の切符を買つて貰ふべく依賴したところ、該支那人はこの列車の屋根に上れと云つたまゝ姿を晦ましたが、列車の進行と共に身を切るやうな寒さでとても奉天迄は辛抱出來なくなり同驛に停車したのを幸ひに下車せんとした所を取押へられたもので、陳は詐欺にあつたとも知らず大枚三圓二十錢も取りながら滿鐵はあんな寒い列車に乘せるとは怪しからんと盛んに係官を手古摺らしてゐた

---

## 孝子節婦表彰

大連民政署管內會長會議及び孝子節婦表彰は二十一日午前十時開催の筈

---

## 大連觀世俱樂部

來る二十六日午後一時から市內中央公園內南華園南茶寮で庚午新年發會を催すが一般の來聽を歡迎すると

---

## 母國の不幸な人へ……と

### 無名の女寄附

二十日大連署保安係へ無名の女として金五圓を添へ、母國の不幸な人へ惠んでやつて下さいと左の如き一文を寄せて來た

大阪市天王寺區椎寺町高橋壽太郞（四五）は去る十四日自宅でカルモチンを嚥下自殺を圖つたが壽太郞は神經衰弱で失業し娘三人が病死するなど不幸續きで現在病弱な二兒を抱え妻は夜店を出し一家を辛じて支へてゐる然るに善太郞の家主が無情な男で家賃滯納のため追出して家財は差押へて終つたので一家はやむなく裏手のトタン張り納屋に移り住んでゐたが寒さと飢に惱んで善太郞は家主を恨んで自殺を計つたものであるといふにある

---

## 決死の捜査隊大吹雪に遭遇

### 只管、天候回復を待つ

【富山二十日發電】劍澤に遭難した土屋秀直氏一行六名の死體捜索の決死隊は、十八日は山上で大吹雪に遭ひ、十九日は吹雪と瓦斯に包まれ到底遭難現場に赴き得ず室堂にとぢ籠り天候回復を待つ外ない狀態らしく山麓捜査本部には何等消息ない、なほ十九日第九師團の優秀傳書鳩六羽を二名のガイドが吹雪を冒し決死隊一行に屆けるため出發した、目下降雪は室堂二丈劍澤一丈七、八尺に達してゐる

---

## 九名を珠數繋ぎ金品を奪ひ逃走

### 又復、長春署管內の陶家屯に馬賊騷ぎ

【長春特電二十日發】去る十九日又復、長春警察署管內に馬賊事件が突發した、十九日午後五時四十分ころ陶家屯北二區二號漢藥商裴盛新（[illegible]）方へ三名の支那人入り來り、取引上の事で田舍から來たと告げたので店員が戶を開けたところ、右三名は急に居直り、二名はブローニングにて一名は棍棒にて家人を脅迫し主人及び店員八名を珠數繋ぎにして現金大洋三百五十元、商品價格二百五十圓を强奪し附屬地外に逃走した、長春警察署から本田警部補以下急行犯人嚴探中である

---

## 自動車運轉手試驗

沙河口署では廿日午前九時より同署講堂において本年最初の自動車運轉手筆記試驗を行つた、受驗者八十二名にて內二名の婦人が居つたが小崗子署でも廿八名の受驗者の內一名の支那婦人が混じつて居つた

---

## 偽記者の松本

埠頭食堂と無關係

十九日夕刊紙上本社記者と僞稱云々の記事中、松本某なるものは埠頭食堂吉田元秀方に居つたものであるが、昨年十一月に同所を出たもので現在は同食堂とは全然關係がないものであると

---

## 私電疑獄關係者近く保釋

【東京二十日發電】小川前鐵相の保釋に續いて收容中の私電疑獄關係者はいづれも近日中に出所することになつてをり、佐竹三吾、久須美東馬氏は今明日中に出監命令が發せられるはずである

---

△……レコード演奏會 市內山葉洋行では廿二日午後七時から敷島町青年會館でビクターレコード二月新譜のコンサートを開くと

---

## 菱田靜治氏の名譽

### 米國より大學院賞章を受く

米國コロンビヤ大學では客年十月創立百二十五年記念祭を舉行したこの日に當り大學院賞章を制定し大學院より學位を得たる外國人で歸國後相當社會に奉仕した者にこれを授けることに決し、その第一回として約四十名を表彰したが、日本人でこの榮譽を受けたものは鮎川國際觀光局幹事、八津東京帝大理科教授、高橋早大政治科教授、和田女子大學教授並に滿鐵總裁室に勤務してゐる菱田靜治氏等で菱田氏が歐洲戰爭中、帝國財政委員として日賀田男（委員長）と共に渡米したのは奉仕であるといふにある、なほ同氏に對する賞章は十八日送附して來たと

---

## 經濟緊縮標語

### 三千五百句中で二十四句當選

#### 新し味のあるものばかり

#### 近くポスターにして配布

昨秋十一月滿洲公私經濟緊縮委員會が懸賞募集したる、勤勉、節約、生活改善に關する宣傳實行の標語は既報の如く時節柄全滿各地を擧げて、應募者五百十一人、その句數三千四百九十五句を數ふるの盛況で、爾來關東廳の委員會本部は連日

### これが整理

審查に大童となつてゐたが、昨二十日漸く審查終了し左記廿二人廿四句を當選標語と決定發表した、御當選標語は新味あるものゝみを採つたが、中には頗る優秀なるものあり委員會では何れポスターに印刷各地に配付する筈である

#### 緊縮宣言

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 今は緊縮やがて興國 | 旅順市千歲町 | 近藤　健一 |
| 二等 | 緊縮は誰にも出來る御奉公 | 大連市聖德街 | 平山　武章 |

#### 時間の尊重

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 御互に待つな待たすな遲るゝな | 大連市淸水町遞信局官舍 | 向後　唯司 |
| 二等 | 時は文化の資本なり | 旅順市月見町官舍 | 近藤又三郎 |

#### 宴會の改善

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 宴は短く情義は長く | 四平街東雲町二の二 | 小川　聰子 |
| 二等 | 簡素の宴會社交の花 | 鞍山製鐵所工務課 | 卜藏　淳良 |

#### 贈答の改善

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 贈答は無駄と無駄との鉢合せ | 旅順市鮫島町 | 柏田　昇 |
| 二等 | 贈るに心配返すに苦勞 | 旅順市吉野町 | 三宅　政一 |
| | | 旅順市佐倉町七中出 | 千里 |

#### 婚禮の改善

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 花嫁は衣裳よりも心もち | 鞍山製鐵所構內 | 松島　愛子 |
| 二等 | 派出な婚禮苦しむ世帶 | 大連市大和町二ノ六 | 後藤　五南 |

#### 葬儀の改善

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 花環百より心の手向け | 遼陽衞戍病院 | 吉川　清人 |
| 二等 | 香奠返しで慈善と奉仕 | 長春常盤町 | 山田　健川 |

#### 剩餘時間の利用

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 寸暇の勵みは一生の利益 | 安奉線連山關 | 長野　德男 |
| 二等 | 欠伸からその生活に罅が入り | 大連市紅葉町 | 加賀　桃郎 |

#### 服裝の改善

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 足るを知ればつゞれも錦なり | 遼陽衞戍病院 | 伊藤　高仰 |
| 二等 | 見る着物より着る着物 | 旅順市中村町 | 村上　則夫 |
| | | 大連市大和町 | 後藤　五南 |

#### 豫算生活の實行

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 豫算立つれば藏も建つ | 鞍山北大官通 | 坂田　慶信 |
| | | 大連市西廣場 | 松原　德藏 |
| 二等 | 豫算生活に不安なし | 旅順市吉野町 | 三宅　文江 |

#### 物價の研究

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 買上手常に物價に氣を止める | 大連市大和町三二 | 鈴木　節子 |
| 二等 | 安く買ふには比較が肝腎 | 營口南本街七 | 深江　治平 |

#### 現金賣買の實行

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 掛買は品に苦勞が附いて來る | 大連市日出町 | 野上　增美 |
| 二等 | 現金買には無駄がない | 哈爾濱日露協會學校 | 今城松二郎 |
| | | 鞍山北四條町 | 片山　正雄 |
| | | 旅順市吉野町 | 三宅　文江 |

#### 貯蓄の勵行

| 等級 | 標語 | 住所 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 一等 | 豐かな貯金明るい人生 | 大連市明治町 | 水島　勇男 |
| | | 大連市櫻花臺 | 林　義一 |
| 二等 | 殖へる貯へ減る苦勞 | 安東縣中央通 | 富吉　爲一 |
| | | 安東縣山下町 | 立元　直衞 |
| | | 大連市西廣場 | 松原　德藏 |

---

# 戀と地獄 (18)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

## 惡夢(一)

綾子は藤田に導かれて、危なかしい階段を上りきつて、いぶせく汚い二階の小部屋に通つた。彼女は天井の低い、壁がすつかり燻茶気切つた一間の入口に立つた時、物珍しげにあたりを眺め廻すやうにした。

そして——

「オヤ、暗いお部屋だこと！」

と、美しい圓い眉を少ししかめるやうにしてさう呟いた。が、その語調には別に蔑すむやうなところも、厭い嫌ふやうなところもなかつた。たゞ、その刹那の感銘を無邪氣な娘らしさで口に出してしまつたまゝであるに違ひなかつた。

しかし、藤田は貧しく乏しく生きてゐるものゝ本能的な反抗心から、簡單なその言葉をすら無心で受け取ることは出來なかつた。

「えゝ、暗いです」

と、彼はブツリとしたロ調で呟るやうに言つた。

そして、その次へ

「暗く、貧しい——のが、われわれ不幸者の生活なんだ」と付け加へてやりたい衝動さへするのだつた——事實、此の部屋の〔暗さ〕と〔乏しさ〕とを——焼けた天井と、燻れ黒ずんだ襖と、きたない疊みとを無慚にして眺めると、質素にいで立つてゐる積りに相違ないが、それでもなほ且つ綾子の姿はあまりに美しすぎ、際立ちすぎて見えた——髪は黒すぎ、顔は白すぎ、眼は輝やきすぎ、唇は紅すぎて見えた。

けれども、先程あのいやらしい刑事が占めてゐた席に少し居崩れて坐つた彼女の姿を、もう一度しみじみとながめた時、藤田は自分の反抗心があまりに不自然なものであつたのに氣がついた。

彼女は相變らず輝かしい目付をして、さも興味深さうにあたりを見廻してゐたが、その視線には何等貴むべく、嫌ふべきものは見出されなかつた——良家の令嬢として人となつた彼女は、恐らくこれまでまだかうした貧書生の安下宿の二階なぞを訪問したことはなかつたので、見るものゝすべてが何も言はれない物珍しさを感じて居るのであらう——

「でも、ほんたうによく片付いてゐるのね——どこもかもキチンとしてゐるわ。このお部屋で御飯まで炊けるやうになつてゐるのね——」

と、綾子はさも感心したやうに部屋の隅の小さな鼠不入と、チャブ臺と、少し隠んだ七輪と、その七輪に掛けばなしになつてゐる土釜とを眺めて言つた。

「かういふ風に使ふと、どんな小さなお部屋でも間に合ふのねえ」

藤田はもう暗い目付はしなかつた。

——彼は相手の世間知らずな、娘々しい氣持が、何となくほゝゑましいものに感じられるのだつた。先刻電車で久し振りで顔を見合した刹那に感じたやうな、いつの間にか此の娘も立派な〔成女〕になつてしまつたといふやうな驚きと驚歎心とは自然に消えてしまつて、昔田舎の草花の咲き亂れた野原で五つ違ひの腕白な遊び友達として遊んでゐた時の、兄と妹とでも言ふやうな親みがいつとはなしに胸に蘇つて來るのを覺えるのだつた

---

## 滿日文藝 滿日柳壇

滿日川柳會

客臘中本社會議室に於て滿日川柳會第一回例會を開く出席者玉光、木の葉、水母、牛可、溪水、滿明、梅子、凡々子、巴、新生、青龍刀、若八、百穴、時鴨、月南の十五名、宿題「指」「染」席題「緊」「縮」の五選をなし最高點者夫々賞品を贈つた、霞吟社の丸角卯木人氏は今回牛可と改名、最初の試みとしては大成功であつた、選句左の如くである

「指」 五選

一點

若後家の早くも差さるゝ後ろ指　玉花

飛起きて見れば殘念九時を指し　榮夕

指切をすれば雛妓は安心し　榮丸

昇降口一つは無駄な指があり　柳月

結氷の硝子へ子供指で書き

お茶の葉をつまんで入る客の前　自樂

銀行員は指を入れ

指先で開けてほぜろ芥そうじ　木の葉

指折つて算術をする一年生

遣りたいが餡りならぬと赤んべい

### 滿日俳壇募集規定

次回課題「驚」「多の梅」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切一月末日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投稿先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

---

### 神經痛とリウマチス

神經痛に惱む人は重い輕いを論ぜず是非一度「神仙湯」をのんでごらん、神仙湯は頭痛によくきく大評判の「ノーシン」の本舗で親切に調製される良薬でのむと先づ胃腸が健全になり、血行をよくし身體を温ため、筋肉のこりをやわらげる特效作用がある。故に神經痛やリウマチスには最も有效で實に根本的のきゝめがありのむと目に見えてよくなり、隨分重いのでも面白い程よくなる、論より證據神仙湯は全國どこの藥やにもあるから先づのんでごらん、藥價は十八錢、五十錢、一圓、二圓本舗は名古屋市京町荒川長太郎合名會社（神仙湯は前記の作用により婦人病と慢性胃腸病に又面白い程効がある）

---

(日刊)　明治三十八年十二月十五日第三種郵便物認可

夕刊　満洲日報　一月二十日

# 日本の七割保有要求と英米兩國の反對理由
## 英は大海軍の誇り毀損懸念
## 米は戰術的立場から

【東京二十日發電】大型巡洋艦對米七割保有に關する日本の謙讓なる主張に對し英米が今日尚强硬なる反對を續けてゐる眞意は英國としては米國を十八隻十八萬噸として日本が其七割を保有することになれば大型巡洋艦に關する日本の保有量は英國の保有量たる十五隻十四萬六千噸に接近することになり斯くては英國の大海軍國たる**プライドを毀損すると云ふ極めて幼稚な理由なき反對**を唱へて日本の正當なる七割主張を阻止してゐるものである、之に反し米國側の眞意につき最近確聞する處に依れば米國の太平洋大西洋兩洋聯合艦隊が正攻法を以て東洋進擊の場合日本が米國の有せざる奇襲部隊たる金剛以下四隻の巡洋艦を以て直接米國の陣形を攪亂する處あり更に此上有力なる大型巡洋艦七割保有されては米國艦隊の東洋進出の目的は全く水泡に歸せざるを得ないと云ふ**米國海軍の戰術的立場から强く日本の七割主張に反對**してゐるものである、即ち米國海軍はジュットランドに於ける英獨海戰の貴重なる經驗と一九二五年に試みたる太平洋に於ける米國全艦隊の實戰的大演習の結果主力艦を中心に之が掩護の大巡洋艦を以て編成する正攻法を案出し東洋進出戰術の唯一作戰として來たのであるが、此の戰術は日本に超速有力なる巡洋戰艦があり更に多數の卓越せる大型巡洋艦があつては輪形陣の正面又は側面より隨時奇襲攪亂崩潰せしめられると云ふ多大の危惧があるので米國政府は兎も角として米國海軍としては苦手の巡洋戰艦と同樣日本の大型巡洋艦七割主張を飽く迄頑强に阻止せんとしてゐるのである

# 戰闘艦縮小提議か
## 米が英の全廢案に對し

【ワシントン十九日發電】ワシントン條約を改訂しアメリカ戰闘艦を三隻減少して十一隻に、イギリス戰闘艦を五隻減少して十三隻となさんとの案は今次のロンドン會議の結果として實現の見込み充分と見られてゐるが、右の最大限の縮小をなすには主力艦建艦休止を五ケ年間延長することが必要で、アメリカ全權はマクドナルドイギリス全權の戰闘艦廢棄提議に對しては之をアメリカの回答となすであらうと期待されてゐる、而して此縮小の犧牲となるアメリカ戰闘艦はフロリダ、ユター、ワイオミング、アルカンサス、ニューヨーク、テキサス、ネヴアダオクラホマ、ペンシルヴアニア、アリゾナミシシツピー等一九一四年前に建造された老齡艦となるであらうと確聞する

あるのみである、されば今次の會議はこの英、米の意見の相違を緩和し聯盟をして其事業を遂げしむべきである、フランスは目下の建艦計畫通り總噸數八十萬噸を保持する意志で各國噸數決定の根本は齊しく聯盟規約第十八條であつて今度の會議が始めから英、米專門家の提案を討議せば恐らく立所に進行を阻止されるであらう

# 軍縮と聯盟とは當然不可分關係
## 佛首相タルデュ氏談

【ロンドン十九日發電】佛首相タルデュ氏はアメリカ全權スチムソン氏との初會見で左の如くフランスの主張を强硬に述べ立てたと云ふ

らしむるやう一般の空氣を釀成するに在る、それ以上に出でやうとすれば恐らく今度の會議は失敗に終るであらう、ジュネーヴでは旣に事實上軍縮に關する意見一致し米、英の意見の相違

解されてゐる、即ちロンドン會議が國際聯盟の軍縮委員會の領域を侵すことは許されない今度の會議の事業は飽くまで聯盟の軍縮事業を便利な

# 米佛の協定成る
## 兩全權豫備協議結果

【ロンドン十九日發電】米全權スチムソン氏は十九日午後六時モロウ全權と共に佛大使館を訪問タルデュ首相、ブリアン外相と會見豫備的協議を行つた、佛全權と會見後スチムソン氏は語る
會議の一般的目標につき米、佛間に充分なる協定が出來た、又會議と國際聯盟との關係についての難點も何等心配なくなつた

て午餐を共にした後一時間半に亘つて協議を凝らしたが、アメリカ側より聞知したところでは本日の會見は極めて率直に意見の交換をなし會議の成功につき協力を約し各種艦艇について出來る限りの制限をなすことに努むべきを協約したが、主として佛、伊問題につき相互に獻策するところあつた模樣であると

# 米伊兩全權意見交換

【ロンドン十九日發電】アメリカ全權スチムソン氏、イタリー全權グランヂ氏は本日スタンモアに於

# 米佛意見に重大相違
## 佛國全權語る

【ロンドン十九日發電】米佛全權

# 永井全權
## ロンドン到着

【ロンドン十九日發電】追加任命された帝國全權ベルギー大使永井松三氏はヘーグより本日午後九時十五分ロンドンに到着した

# 佛首席全權
## 夕首相倫敦着

【ロンドン十九日發電】ロンドン海軍會議に出席するフランス首席全權タルデュ首相は本日午前八時四十分ヘーグよりロンドンに到着した

會商後タルデュ フランス全權は語る
本日アメリカ全權と正式に極めて自由に會談したが米佛の見解には數項の重大な意見の相違あることは認めざるを得ない、今次の會議は相當長期に亘るであらう



# 走馬燈
荻川

## 午の歳(其二)

蔣介石も、このあひだ軍閥聯盟の反抗に會して、ちよつと危ふく觀えたが、どうやら其形勢を取直したものゝ如く、是には蔣介石の冴えた腕を認めねばなるまい、併し此腕の冴えは、軍閥に比してのことで、軍閥は餘りに群小林立で、剩へそれが唯利慾に結合するものなるがゆえにそうした聯盟の鞏固なるべきはずはなく、其處へこれも比較的だが、蔣介石は兵力より優れたる財力を以て之に臨む、金に眼のなき軍閥聯盟の崩るゝは道理ならずや。
◇
それだと云つて、蔣介石は完全に軍閥聯盟を掃除し得た譯でない、腕の冴えと云はうか、頭の働きと云はうか、蔣介石の軍閥に比して勝るはこゝじや、乃ちどうしても黨國の地盤たらしめ置かねばならぬ南方、而もそれの制御し易きを、確と自己に握り、制御し難き北方を、軍閥聯盟の頭目たる閻錫山に委すとは面白い、斯うすりや、自己の負擔を閻錫山に轉嫁して、どうせお互利慾の爭閥から、漸次に衰え亡び行く軍閥の末路を眺むることになる、之が寢て〻果報を待つ術か。
◇
閻錫山は之を知るや知らずや、そもこゝに至る迄は、閻錫山を幸運兒と云ひたい、終始山西に立籠つて、張對吳、張對馮、張對蔣、馮對蔣如き抗爭に、漁夫の利を占め來つたが、今度北方を蔣から委され、之を諾したとすると、もう山西の立籠りじやいかぬ、そうして其處で國民政府への歸順を表すれば、問題はないが、唯蔣介石の爲め犬馬の勞に就き、こゝ多年の辛苦を捨て、民黨に降服することゝなる若しそうはいかぬ、民黨には降服はせぬとあらば、愈々爽闘の一幕打である。
◇
人は現在に於て支那は、蔣、閻、張の三派鼎立と云ふが、張學良の東北四省勢力は、蔣介石に對し不離不即の態度にあるから、問題にならぬ、蔣と閻それが和するか戰ふか、和するといはんよりも閻が蔣に從ふか、然らざるか、支那革命も此芝居の一幕で終焉になりそうだが、國策なんどよりも、利慾一途の集合軍閥には、縱しそれが閻錫山の統御に從ふて蔣介石に對するも、勝味は乏し、況んや此等が相軋るに於て蔣介石の思ふ壺に箝る斯く觀じ來ると、改めて蔣介石の國民政府に、我國民は新なる注意を向けねばなるまい。

# あすの休會明けを控へけふ朝野兩黨の勢揃ひ

【東京二十日發電】第五十七議會は解散必至の情勢を孕みつゝいよ〳〵明日を以て再開されることゝなつた、依つて朝野兩黨は今日相對峙して大會を開催濱口、犬養兩總裁はそれぞれ黨の態度を宣明し晴れの政戰の勢揃ひをなすことゝなつた

# 民政黨の黨大會
## 黨員千五百名會して
### 宣言、決議に大に氣勢を揚ぐ

【東京廿日發電】解散議會に臨む民政黨の大會は二十日午後一時から上野精養軒に於て開會濱口總裁首め各黨出身閣僚、政務官、各顧問、院內外總務、富田幹事長以下各幹事、兩院議員、地方代議員黨員等千五百名出席劈頭富田幹事長から挨拶あり、會長に藤澤幾之輔氏を推し議事に入り山田幹事の朗讀に係る宣言決議を滿場一致可決し、續いて役員選擧に移り慣例に依り總裁の指名の下に黨總務幹事長外各役員を發表した後滿場破るゝばかりの拍手に迎へられて濱口總裁登壇約一時間に亘り演說をなし終つて祝辭祝電の披露あり、山本顧問の發聲で兩陛下の萬歲、藤澤會長の發聲で民政黨の萬歲を三唱し三時半散會引續き同所で總裁の招待にかゝる大懇親會を開き大いに氣勢を揚げることゝなつた

# 政友會の定時大會
## けふ午後本部において

【東京廿日發電】政友會は在野黨として五十七議會再開に臨む陣容を固め併せて黨の態度を天下に闡明するため廿日午後一時より定時大會を本部に開いた、犬養總裁、床次、鈴木、久原、望月、山本、三土各前閣僚顧問以下貴衆兩院所屬議員、全國各地方代議員等一千餘名出席し島田總務を會長に推し森幹事長の挨拶會務報告に次ぎ、犬養總裁より黨の政策並に時局問題に關する演說をなして對議會態度並に今後の黨の方針を明かにし終つて議事に入り滿場一致宣言を可決、常議員の改選を行ひ望月前內相の發聲にて兩陛下の萬歲を三唱散會直に總裁招待の懇親會に移つた

# 政友會の總務會
## 黨大會に關して協議

【東京二十日發電】政友會は大會に先達ち二十日午前十時半から總務會を開き本日の大會順序並に常議員會に附議すべき總裁演說、宣言草案を附議之を可決し次で全國蠶糸業者代表の糸價安定陳情を報告し北海道國有林の民政黨代議士へ拂下げを綱紀肅正委員に附することゝし十一時十分散會した

# 閻氏鄭州の行營撤廢

【北平十九日發電】閻錫山氏は河南內部の平定を見たので孫楚氏の第三十三師に原駐地歸還を命じ同時に鄭州行營を撤廢した

# 法權撤廢宣傳
## 北平市黨部で

【北平十九日發電】國民黨北平市黨部は領事裁判權撤廢宣傳運動を明二十日より大々的に行ふことゝなり、北平各區黨部は之を應援し宣傳員は假裝して市中を練り歩くことゝなつた

り從來通り管內發シベリア郵便物を從前の通り哈爾賓經由遞送することになつたそれで從來敦賀經由迂回遞送してゐたのに比較し餘程速達されるが尙二月一日以後は滿洲里經由遞送のことゝなる筈であるからそれが實現されば一層速達されることゝなるであらう

# 東鐵西部線慰問記(五)
## 宣傳上手の赤軍
### 民衆を巧に指導
滿洲里にて　秋山特派員

◆…滿洲里を占領した勞農軍は先づ第一に軍隊の機關紙たるアトボールを發刊し、チタの各新聞からクラスヌナーミヤ、トリウオーやモスクワの各新聞紙等が軍隊に配付され一般に販賣した如き或はプラットホーム內の列車中にはラヂオを据付けて自由に市民に對して解放し共産主義の宣傳を鼓吹し民衆の自覺を促す一方、軍隊の統制と團結力を養成し、時に演說などをして輿論により民衆を指導するのである

◆…この點は寧ろ帝政時代の軍隊生活と全然反對の指導方法を採用し軍隊生活も赤一種の社會組織のうちに包含されたものとしてユノシー、コムソモルを教育してゐるなど政治部委員會の活躍は目覺ましいものであつた、これは確にロシアの一進步で軍隊生活を別世界として取扱つて來た過去の歷史に比較すると、月と鼈の差どころでない

◆…赤軍の入市以後市民との折衝は非常に圓滿に行はれ商人との間も亦極めて順調に進んでゐた、物資の缺乏せる市中は赤軍の入市してから麥粉の配給も良好に行き渡り掠奪放火に惱まされた市民特に支那人等は自國軍隊よりも赤軍を歡迎し糧食等を寄贈して迎へた

◆…勞農軍としては出來るだけ多く一般民衆と接近することを一種の政策としてゐるので人心の收攬に努めてゐるやうにも觀はれた勞農軍が撤退する時に總ゆる物資を持ち去つたが別に掠奪したのであるとは誰も考へてをらない、あれは軍隊としての徵發であると見做し當然の行動であるとさへ賞してゐる、それだけ市民から誠意をもつて歡迎されてゐたことが判るであらう【寫眞は食糧缺乏に大繁昌のパン屋】

# 歐洲行郵便復活
## 十九日より從前通り

東支鐵道東部線開通の結果支那では十八日よりシベリア經由歐洲行郵便物を綏芬河經由で遞送を開始したので當地遞信局では十九日よ

# 露支紛爭の勞農側首腦
## エ・メ兩氏復任決定
### 支那[illegible]を表示

【ハルビン特電二十日發】前東鐵管理局長であるエムシ[illegible]ロシア側の消息によるとエムシ[illegible]にメリニコフ氏もハルビンソウエート[illegible]に對し反對の意を示してゐる
[illegible]廿一日ハルビン着の豫定[illegible]れることに決し、之と同時[illegible]中心人物たる右兩氏の復任

# 豆油輸送車に保溫裝置
## 重油用車で試驗

滿鐵では撫順製油所生產の重油およびパラフイン輸送のため重油輸送タンク車二十輛、パラフイン輸送タンク車七輛を豫て大連工場に於て完成したが、製油所の火入式延期によつて生產品の輸送期も遲延の止むなき事情になつたので前記二十七輛のタンク車は當分豆油輸送に充當されその成績頗る良好を示してゐる、從來豆油輸送タンク車はタンク內に保溫裝置の設備がなく大連埠頭到着後豆油混保タンクに移入する際七時間餘加熱せざれば內部の豆油が溶解せず、從つて多額の經費を要し更に貨車繰にも至大の不便を生じてゐた關係から保溫裝置をしたパラフイン輸送タンク車の好成績に鑑み豆油タンク車一輛に試驗的に大連工場で保溫裝置を加へ十八日長春へ豆油積込みに送車した、若し該タンク車の豆油がパラフインタンク車同樣一時間餘の加熱で溶解が出來れば豆油タンク車全部に保溫裝置を施すことになる模樣である

# 鐵道警備會議
## けふ埠頭で開催

恒例の鐵道警備會議は廿日早朝より埠頭ビル五階鐵道事務所會議室において開催されたが、主として鐵道警護に關する打合せをなしたに止まつた、當日は關東廳、守備隊並びに大連事務所管內各驛の警備機關を網羅したものであつたが會議は本日一日にて終了の見込みである

## 人事
▲永井拓務事務官　二十八日午後八時半帝連　三十日午後九時半奧地へ陸行

## 大觀小觀

あす二十一日、第五十七帝國議會は再開される、ロンドンでは海軍會議の幕が切つて落される。
◇
內外多事。但し平和の建設と憲政向上とのため。
◇
無脅威の國防保障、そこにロンドン海軍會議の意義あり、會議の困難もある。
◇
併し、そこに平和の建設への努力があり、國防經費の社會政策方面への轉換といふことにもなる。
◇
要するに戰爭はせぬといふ世界人類の意識だけは充分に動いてゐる。
◇
衆議院の解散、結局、避くべからざるの大勢か。
◇
そこに國民の輿論に反映して大權の發動がある譯。憲政の常道、炳として日星の如し。

## 天氣豫報
(廿一日) 北西の風晴一時曇

### 各地の溫度
十一時　昨日最低

| 地名 | 十一時 | 昨日最低 |
|---|---|---|
| 大連 | ○、九 | 零下一一、六 |
| 旅順 | 二、五 | 同　一一、六 |
| 奉天 | 零下五、三 | 同　二二、一 |
| 營口 | 同　二、四 | 同　一九、〇 |
| 長春 | 同　八、一 | 同　一九、七 |

# 加藤大連三業組合長 突如、けふ辭表提出
## 田中派と加藤派の暗闘破裂して
## 大連署斷然干渉か

内紛絶え間なき大連三業組合では、さきの總會に於て相生席加藤正太郎氏が組合長に就任したが、その後日淺きにも拘らず、またく内部的抗爭を生じ、加藤現組合長は遂にその職に居堪らず組合長辭職を聲明し、二十日附をもつて辭表を三業組合に提出した、加藤組合長辭職の經緯に就いては種々

**取沙汰**　されてゐるが、最近組合内に流れる二つの暗流――加藤派と田中派の抗爭に端を發し今回の醜態を暴露したものと云はれてゐる、即ち現在組合内に一勢力を占めてゐる江戸家こと田中藤太郎氏は前組合長選擧において加藤氏と同點となつたが、年長の故を以て組合長の椅子は加藤氏の手に落ちたものであるが、それ以來田中一派は加藤氏の組合長たるを心よしとせず、田中派は過般の監査役二名選擧に際しても吉田席吉田辰次郎氏の投票無效を楯に加藤

**組合長の手落ち**　を責め、一々組合長の失脚を策したとも云はれ、事毎に田中派は組合長乘取りの策動を試みつゝあつた、殊に三業組合事務所に於ても加藤氏は組合長の器にあらずと反對說をなすものあり、これがため最近組合内の空氣は收拾すべからざる暗闘に閉ざされてゐた爲め、遂に加藤組合長の辭職を見るに至つたものである、監督官廳たる大連署保安係では組合が創

**立主旨を沒却し**　問題の事ごとに紛糾を生じて相爭ふことは斯界發達の爲めに憂ふべきものとなし今回は相當干渉的態度に出づるものと見られ成行を注目されてゐる

# 大連居住外人 惱みの一つ
## 一寸出の旅行に際しても パスポートの規定

大連在住の英、米、露その他外人が沿線に旅行する場合は大連署でパスポートを受け、更に歸連する時は日本領事館の證明が無ければ州内に入ることの出來ない嚴重なる規定が設けられてゐるため、たとひ瓦房店に旅行した場合でも營口又は遼陽まで行き

**領事館の**　證明を受けねば歸連するを得ないのである斯の如く關東行政下を旅行するのでも州内と州外の間に煩雜なるパスポートの規定を設けられてゐることは頗る苦痛であるとの聲が最近外人間に擡頭し、これが緩和方に對しばく大連署に請願してゐるが、當局でも當地に營業所を置き又は就職してゐる身元確實な外人に對しては何等か便宜な方法を講ずべく攻究中で、近く大連署高等係から

**關東廳に**　これが建議をなす模樣である、右につき寺田高等主任は語る

この問題は以前から當地在住外人間に起つてをり、當局でも外人の不便に同情し屢々非公式ではあるが關東廳に考慮方を煩してゐる、しかし關東廳では州

## 船舶作業 事故防止デー

大連埠頭においては來る廿二、三日を第三回船舶作業事故防止デーとして船舶着離作業及び本船荷役作業並びにこれに要する附帶作業の安全正確を圖る事となつた

内を日本内地同樣に見、州外を外地の如く見てゐる關係から急に改めることが出來ぬものと思ふ、殊に國境に於けるパスポートの問題は關東廳一存では如何ともすることが出來ず、一々外務省の指示を仰がねばならぬ、然し身元確實なものに限り便宜を與ふべく對策は講じてゐる

# 馬賊に幽閉された息子 戀しい親ごころ
## 家財道具を賣拂ひ救出に向ふ
## けさ遼海丸出動す

廿日早朝貔子窩警察より桑村警部補ほか五名が當地水上署に來り司法係と共に鳩首何事か協議のうへ水上署よりも栗林無電係、福田砲手、庄島特務、李巡捕ら一團に加はり、同署所有船遼海丸によつて武裝甲斐々々しく

**長山列島**　方面に急遽出動した、聞くところによると右は去る昭和四年五月貔子窩管内皇廟屯居住、尙文斗（二〇）の十六歳になる長男が馬賊に拉致され長山島附屬の寒裡島に幽閉されて身代金として五萬圓を要求して來たので、そのうち一萬四千圓は既に馬賊手渡したが殘金を提供しない限り本人の身體は返却しないとうまくとせしめられたので、悲嘆やる方なく、更に家財道具を賣却して殘金三萬六千圓を携帶長山島に赴いたとの情報により

**貔子窩署**　の活動となり、かくて水上署と協力長山列島方面に出動したものであると

## 偽せ警察官 恐喝して捕ふ
### ものと嚴罰に處される筈

山東省生れ住所不定無職李文財（三

西）は昨年十二月三十日沙河口管内西山會侯家溝第二區番外地の徐有堂方に赴き警察官であると稱して徐の所有する自轉車が無鑑札であるのを奇貨とし、小洋三十圓及び自轉車一臺を恐喝して捲きあげ逃走して居つたのを沙河口署の佐土刑事が探知し十九日夜逮捕した、なほ餘罪多數ある見込みで引續き取調中

# 賭博で集金費消
## 强盗に盗まれたと僞の訴へ

十九日午後九時ごろ「只今濱町路上で二人組强盗に襲はれ小洋十圓を强奪された」と一支那人が大連署に訴へ出た、ソレとばかり濱町官隊が繰出したが、强盗の形跡さらになく疑はしい點があるので訴人を取調べると、右は市内香取町九番地張忠寛（二五）といひ、同日主命で集金に歩き支人である市内寶町一番地王普傑（二九）方で同町同大家（二）劉順昌（三）等と賭博をなし集金した小洋十圓を負けたので主家への申開きに虛僞の訴へをしたものと判明、時節柄公安を害する

# けふ東廣場に 白晝强盗
## 通行人の身體檢査を行ひ 二人組、所持金を奪ふ

廿日正午ごろ市内三室町滿鐵々道教習所の吉林省委託生李鴻鵬（三二）が東廣場附近を通行中、トルコ帽を被つた三十二歳位の二名連れの支那人が突然現はれ「今市内に强盗事件があつたから身體檢査をする」と稱して李の所持する小洋二圓を强奪して逃走した大連署では目下犯人嚴探中

## 大連代表に 本山選手追加

十九日の關東州スケート大會の成績により彌生高女の本山艶子選手は大連の代表選手として廿日追加推薦された

## 勸業債券償還抽籤

本日初日勸業銀行に於て勸業債券償還抽籤の結果滿洲内郵便局賣出の債券で割增金附に當籤したもの左の如し

第二回割引勸業債券割增金百圓附　日本橋一二〇五二、嶺前一三一一▲割增金十圓附　千山一二〇三九、金州一二三三四、煙臺一二二九四、同一二四九七、西廣場一三一七三、周水子一三四三三、周水子一三五一二、貔子窩一三摩町一三六四一、若狹町一三七八三、周水子一三八三二、吾妻橋一三八五〇

## 大連福島縣人會

廿一日午後五時半より市内信濃町よし

# 全日本 氷上競技成績

【日光廿日發電】第一回全日本フイギュアー、スケーチング並にアイスホッケー選手權大會第二日は十九日午前九時から引續き日光電氣製銅所リンクに擧行された

▲フイギュアースケーチング個人得點順位

一等　久保（明大）六點
二等　金子（慶應）九點
三等　小林進（日本スケート）十八點
四等　帶谷（慶應）十八點
五等　老松（大阪）二十六點
六等　和田（慶應）二十八點
七等　小林（明大）三十八點
八等　五十嵐（神戸三菱）四十點
九等　星野（日光）四十二點

▲Aクラスフイギュアー

一等　長谷川（日本スケート）三點
二等　德川（學習院）七點
三等　藤野（慶應普）八點
四等　小林（慶應商工）九點
五等　石丸（甲府）十四點

▲アイスホッケー準決勝

帝大 五、一一、四 二一、三三、〇〇、一〇、〇〇 稲門
A、K
慶應 六 三一、一二、〇〇、〇〇 一 日光製銅

## 駐滿初年兵來る 熱誠な出迎裡に
### 千二百六十名頗る元氣

駐滿第十六師團初年兵千二百六十名は十九日夜沖待ちのうへ廿日早朝甲埠頭九番バースに横づけとなり午前十時より上陸開始、バース前の廣場に整列、市民を代表して瀬谷助役、滿鐵よりの木村人事課長のそれぞれ歡迎挨拶をうけ次いで乃木會々長江原六合氏も同樣熱烈な語氣をもつてこれを歡迎し最後に在郷軍人第一分會長脇屋次郎氏の發聲で萬歲を三唱、これに對し補輪送指揮官大尉答禮の辭を述べ、それぞれ關東倉庫に向つたが、騎兵第廿聯隊（百六十名）は廿一日十時半發列車で、步兵第三十八聯隊（約六百名）は同日二十二時發列車で北行、步兵第九聯隊はそのまゝ宇品丸に居殘り本日午前十一時出帆任地旅順に廻航したこの日は常にない日和に惠まれ出迎ひ人も日頃より多かつた（寫眞は上陸した新兵さん）

（前略）夜大連着……たが、航海中の……によると海上時化に遭遇したので豫定より遲れ廿一日午後三時ごろ……でも面喰らつてゐる……するだらうと、從つて上陸時……は決定次第多分午後四時か五時に變更を見る筈で各地陸軍運輸部……

## 苦力の歸郷で 小手荷物取扱ひが多い

舊正月を控へ苦力連の歸郷するもの日毎に激增し龍口、登州、芝罘行定期船の發着埠たる市内長門町棧橋では船舶の出入毎物凄い雜踏ぶりを呈し取締りの水上署員に手を燒かせてゐるが、滿鐵の荷物方について調査するところによると一日千三四百件も扱ふ小手荷物のうち長門町方面を管掌してゐる北門の扱ひが斷然多く一日扱高の約三分の一を占めてゐるといふ

## 台所メモ

| 品名 | 單位 | 値段 |
|---|---|---|
| にんじん | 百匁 | 三〇　二〇 |
| れんこん | 同 | 一〇〇　七〇 |
| せうが | 同 | 八〇　六〇 |
| じやが芋 | 同 | 四〇　二〇 |
| さと芋 | 同 | 六〇　四〇 |
| やま芋 | 同 | 一〇〇　七〇 |
| さつま芋 | 同 | 三〇　二〇 |
| かぶら菜 | 同 | 三〇　二〇 |
| 白菜 | 同 | 三〇　二五 |
| ほうれん草 | 同 | 七〇　四〇 |
| 玉ねぎ | 同 | 六〇　四〇 |
| ねぎ | 同 | 四〇　三〇 |
| 大根 | 同 | 四〇　二〇 |
| りんご | 同 | 一〇〇　七〇 |
| みかん | 同 | 九〇　六〇 |
| ねーぶる | 同 | 一〇〇　八〇 |

# 1930年の ある一日（1）
## 恐ろしく急テンポな 出迎人の目玉
### 「船到る」待合所に人の波々々……
### （朝八時） おらが港情景

オペレーターの指先が火花と散つて「うらる丸午前八時入港」の電波が空間を縫つて傳へられる、するとこの時間を目掛けて大連埠頭は恐ろしい人の海嘯だ、サツト寄せてサツと去る、僅の間だが甲虫の樣な自動車は入り亂れて埠頭玄關に集中するし、玄關の石疊はあらゆる人の足跡で埋め盡されてしまふ、歐亞聯絡國際列車の運轉はやがて船車聯絡の妥協を生じ、更に定期船のスピードを速めた、結果は午前八時までには是非入港させるといふ商船會社の强腰となり、この時間に海嘯を埠頭に起させる原因となつたのである、定期船テイキセンこの短い言葉が大連人に與へるひゞきは「道は六百八十里、長門の浦を船出して」のなつかしい郷愁とあの懷しい我々のおくになまりである、午前八時、定期船の煙筒がバースに近づいてゐる、電車から吐き出された數多の階級の人達が小魔みに先を急いでゐる「あと十分本船は完全に岸壁に着きます…」雜踏と騷音の中をラウドスピーカーが止切れくて船の入港を報知する、

### 淡い郷愁こ 郷土の匂ひ

「お父ちやんがないから歸つて來るんだよ、ね早くお步き、お土產に何だらうね」背に赤ン坊を括りつけ、手に四、五歲の女の子を連れた女性がコウ囁きく一瞬に消える、「お出迎へですか？何方がお歸りです」「え一寸親戚のものが、貴方もどなたか？」「なーに伜がこの船で歸るといつて來ましたから一寸覗きに來たんですよ」

### 定期船は朝の 風をはらみ一

ながら一尺一尺としづかに近づいてくる、パイロットの怒號が「船いたる」の慌ただしい情景を醸出してゐる、船の動きにつれて甲板に並んだ蜜柑の樣な人の顔が次第に判然としてくる、白衣のボーイが右に左に來往してゐる、出迎への人々の目玉が恐ろしいテンポで廻轉されて目的の人の顔を求めるに忙しい、「あらくお母ちやんお父さんよ」「ドレく何處に？」「それあの三つ目の窓の所よ」「お可笑しいねお母さんには見えないよ」「アラお父さん笑つてゐるわ」「おーい、元氣か？」こちらでどなれば「大丈夫だよ」船の上でもこれに應へる、船がピタリと着埠する、高級船員の腕の金モールが朝の陽光に光つてゐる、キツキツキツキツ……やけに

### 神經に響く 利休下駄が

石疊の上をキシリながら通る「おつかれさん船はどうでした、時化ませんでしたか」「おかげさんで大丈夫、精進が好いんですな」眞赤な頰をした桃割のドロくに崩れた娘さんが内地の田舍の匂ひを覺えさせてくれる、新に内地から仕込まれた商賣娘が四、五名紅雀の樣に身體を喰ツつけ合つて初めて見た大連といふ土地にドキくしてゐる「やあ倉庫も出來上りましたね」大連の街頭でよく見た顔が大聲で出迎への客と語つてゐる內地に歸つてゐた夫を出迎へた若い細君がだまつたまゝ夫のトランクを受取つて目頭に淚つぽい氣持を見せてゐる、かくて午前八時、この時刻を目掛けて潮の樣に寄せて來た人達は、しばらくの內に、潮の如く引揚げて埠頭待合所は再び朝の閑寂に回る……だが一日のビジネスはこの時刻より開始されるのである【寫眞はけさ定期船入港の埠頭で】

# 艶色生膽秘譚（1）

伊藤松雄作
河原塚龜太郎畫

## 變化相（一）

此處は淺草の奧山、樹立を背にした葭簀のかけ小屋、高座には色白の女にもして見まほしき盲坊主、表看板に「願智謎解坊」と記してある通り、人を寄せては投げ錢を集め、見物の問ひかける謎をかたつぱしから綺麗に解いて、ヤンヤと喝采をうけてゐた。

この日も二度三度、中休みを經て投げ錢は、山の如く、高座前へ積みあげられ、その後には、傘下駄、一文菓子が飾られ、謎が解けなかつた時はかけた人へ詫代りに呈上すると云ふ……それが人氣の一つでもあつた。

「兩國橋とかけて？」

「フン、譯アねえ、菖蒲乃よ、心は、人が斷れぬ」坊主はセセラ笑ふ。

「畜生ッ！どうだ、謎解坊主の小便とかけて？」

坊主は見えぬ眼を一寸しかめ、苦笑したが、

「川柳だ、心は、みずに垂れる」

笑ひの渦が巻く……「やいお客、もうちつと歯ごたへのある奴をもつて來い！」坊主は女のやうな、肝高い聲で怒鳴る――これも賣物の一つだつた。

「富士山とかけて？」

「尺、心は、ゆきたけつもる」

「芳町の藝妓とかけて？」

「雪駄、心は、尻が金だ」

「紙鳶とかけて？」

「若者の新造買、心は、兩方に手がない」

「横接とかけて？」

「ブッ！きたねえなア」客はドッと笑つたが、坊主は即座に「將棋の王、心は、きんの傍にある」

客はいよいよどよめく。

「船の錨とかけて？」

「私生兒を孕んだ女、心は、おろしておちつく」

「比丘尼の簪とかけて？」

「燗酔の酒、心は、さす處が無い」

「鍋の中の氷とかけて？」

「ウム！強敵だな」わざと坊主は苦吟難澁するやうに見せかける。これも癪だ。と、客は、いよいよ焦れしがる……「已だよ！」かるく云つて退ける。

「えッ？何だつて？」

客は、坊主が詰つたと見て訊き直した。

「フン、いいかこの雙揃ひめ、鍋ン中の氷とかけてこの已さ、謎解き坊主よ、心は、かければとけるツてンだ。解つたか？」

ヤンヤと囃す聲々が續く。

「やい坊主！」

客の一人は喧嘩ごしだつた。

「なんだ？」

「褌入れの褌とかけて？」

「やツ、また汚ねえのを出しやアがる」

「ごまかすな」

「いいか、野ざらしお仙と解く……」客はワアッと聲をあげた。際物も際物、いま大江戸の市中をおびやかす、女賊の名だからである

「心は？」異口同音にせきたてた

「まだしめた者がないツてンだ……どうだ、やいお客！野ざらしお仙を捕まへた奴があるか、占めた奴があるか、將軍樣のお膝下がきいてあきれらア、お町奉行は洒落や、お道樂からお勤めでもあるめえによ……」

「やい、氣をつけて物う云へ、手前のそれがわるい癖だぞ」

坊主の賣物、客にむかつて惡口雜言、そいつが調子を外した位ゐに考へたのだらう。高座の眞下に突立つて、いまゝで大口を開いて笑つてゐた、目明し體の男が懷中の十手を出してこづきあげた。

「へい、相濟みません！」かるくセセラ笑つた坊主、ピョコリと頭をさげると、それから叫ぶ「一お仲入リイ……」飽く迄人を喰つた態度である。

## 映畫と演藝

### 「龍卷長屋」の新妻四郎が改名

日活の渡邊邦男監督は先頃發表した喜劇「龍卷長屋」が好評だつたので姉妹篇として自身原作脚色の「腕一本」を新妻四郎、伏見直江主演で製作に着手した、カメラは松村清太郎、尚新妻四郎は此程感ずるところあつて英助と改名した

### 協和會館映畫會

ジヤンヌ・ダークもダンセ・パリを同時上映

新春勝頭「ポンペイ最後の日」を上映した協和會館では引續き現代映界で相當問題となつた藝術映畫「ジヤンヌ、ダーク」と全天然色レヴュー映畫「ダンセ、パリ」を同時上映する事になり、解説は「グラフッエッペリン」の解説者岡田天城氏、伴奏は村岡樂童氏が指揮する事になつた、尚會費は大人五十錢、小人三十錢、會員外八十錢である

### ゴシップ

滿洲へ挨拶旅行に行つた砂田駒子が内地へ送つた手紙に曰く「アメリカでなし、日本でなし大連は矢張り滿洲の大連だなと思ひました、と申しましてもその大連に格別の愛着を覺えない私はいつも宿に引籠りがちです、ものを買ふ勇氣も名所？を見物する氣も起りません、たゞもうほろゝ寒いあたりの空氣に押され勝ちです、早く京都へ歸つて仕事にかゝりたいと、そればつかり思つてゐます」と。けれど常盤座の舞臺ではとても大連をほめて居たが……。

### 映畫界東西

◇日活で最近頻りに米國へ映畫を輸出してゐるが本月下旬池田富保監督オールスターキャスト「修羅城」を米國へ向けて輸出する、主として日本人間に上映される

◇日本交通映畫協會主催ジャパンツーリストビューロー後援で一般から海外宣傳映畫のプランを懸賞募集し二月末に締切り發表次第映畫に製作し海外に大々的に宣傳する手筈になつてゐるが今回製作するものは日本の近代的施設を紹介し尚日本人の友情的に富んだ精神的方面を知らしめる海外宣傳映畫に一新機軸を出すといふ

### 第九回 滿日勝繼碁戰（勝一回目）（滋田氏一回）

先相先先番 高本吉郎氏 滋田俊介氏

―【1】―

▲●●●●●● 一レの十六 五ニの五 九レの十四 一三タの十四 一七ヨの十二

○○○○○ 二ホの十六 六レの十三 一〇レの十二 一四カの十四 一八タの十

●●●●● 三ヨの四 七タの十三 一一ワの十六 一五カの十三 一九レの四

○○○○○ 四ヨの十七 八タの十二 一二ヨの十五 一六ヲの十五 二〇ヨの十一

清水二段講評 黒三は趣向ならんも普通の如く四又は(い)に締るをよしとす黒七は此際好まず單に(ろ)に尖み白(は)なれば尚ほ(に)に尖みて打つ定法に依るべし黒十一惡し(ほ)に押し又白(い)なれば黒十二に約へ白(と)に截れば黒(へ)に下り白(ち)に綽ねれば黒(り)に應じて黒惡しからず

大日活の特選映畫大會は連日天入滿員の大好評▲帝國館では昨夜六時から鶴見祐輔の「母」を試寫したが、斷然泣かせる映畫で▲同館宣傳部の津多君らはすゝり泣きをして居たが遂にはオーバをかぶつて了つた▲此う云ふオナミダ物はどうしても女性のファンの方に多く受けるが「母」もダンゼン花柳界の人氣を集めてしまつた樣だ▲昨夜のラヂオ滿日放送の夕はいづれも名人揃ひで大した物であつたが▲中で最も興味を引いたのは禪味を帶びた谷狂竹氏と尖端人の風格をそなへた高勇吉氏の藝術家としてのかたい握手であつた▲ラヂオ放送後緊仙樓に於て盛大な高氏歡迎會が催された

**大連**（二十一日） 自午前十一時相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）▲自午後〇時三十分相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース▲自午後三時三十分相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース▲自午後七時△ニュース△支那語講座三十三課滿鐵學務課秩父固太郎△合唱と獨唱小曲花嫁人形獨唱竹内博、民謠長崎娘獨唱竹内民子、童謠シンガポールの思出合唱竹内和喜子、高田秋子、伴奏木村遜次△筑前琵琶湖水渡法橡山同竹内勵△義太夫假名手本忠臣藏山科の段太夫藤本富士、三味線竹本佐太夫△支那劇擊鼓罵曹通東倶樂部々員▲料理献立▲天氣豫報

**東京**（二十一日） 自午後六時廿五分▲科學講座鐵鋼と其合金理學博士本多光太郎▲管絃樂獨唱獨唱安部正義、AKオーケストラ、指揮篠原正雄△歌劇ストラデラ序曲スロート作△獨唱(イ)タンホイザーユフボシノ唄ワグナー作(ロ)フイガロカ結婚フイガロの詠唱モツアルト作△歌劇蝶々夫人拔萃曲プッチニー作△箏曲八島箏加藤柔子、廣岡編子、尺八津田榮篁△映畫物語一九四〇年山野一郎、伴奏指揮福田宗吉

◇◇都會交響樂◇◇

貧富兩階級の懸隔が益々擴大されつゝある現代資本主義社會に於ける殆んどあらゆる慈善的諸事業は、彼ら等ブルジョアジーの欲望充足のためのみならず、消極的には被壓迫民衆に對する阿片的効果を果しつゝある事實を我々は見究めねばならない。寫眞は享樂主義なブルジョアーの娘麗子（入江たか子）とブルに對して極度の反感を持つ勞動者元藏（小杉勇）の二人

新春特選映畫會
讀者割引券（此券持參者に限り割引）
階上 一般九十錢 讀者五十錢
階下 一般七十錢 讀者四十錢
於 大日活
主催 滿洲日報社

新春特選映畫會
讀者割引券（此券持參者に限り割引）
階上 一般九十錢 讀者五十錢
階下 一般七十錢 讀者四十錢
於 大日活
主催 滿洲日報社

滿洲日報





















ラヂオ
内地聽取最適
高級セット各種
交流式＝電池のいらぬ電灯線より聽ける
蓄音機＝電氣蓄音大裝置
映畫館に＝ダンスホールに
大連西通四番地
内藤商會
電話四二五七番

## 社說

### 海軍會議 その目的の達成を望む

[illegible]

◇

[illegible]くなつただけでも軍縮氣運の勝利といはねばならぬ。

◇

國家が多衆なる國民を分子として構成せられてゐる以上は、その分子の幸福發展といふことも考慮せねばならぬ。全體か分子か、個人か團體かといふことで昔から色々な問題や主義が起つた。併し分子あつての全體、國家あつての國民、兩者の對立は政治哲學の研究題目になるが常に議論の存するところ。恐らく人間の生存する限り消滅せぬ未解決の問題として殘存するものであらう。ところが文化が向上發展し人類が蕃殖する生活難が隨時、隨所に絕叫されるとあつては國家として分子たる國民のことを顧みぬ譯にも行かぬ。一隻の主力艦を幾十隻と並べて置くことは出來ぬことになる。國家の財政には限度があるといふのだから、人間の出來る仕事なら何とかして軍縮をせねばならぬ。國際聯盟といふものもあり不戰條約といふものも儼存してゐる今日であるから日英、米の三國が何とか相談を纏めれば二等海軍國たる佛、伊も協調の出來ぬとはあるまいといふのが今日のロンドン海軍會議である。

◇

然るに日本は島國として日本の立場があり、米國は左右に大洋を擁してゐる特殊の立場があり、英國もまた多數の植民地を抱擁してあるだけに現實の問題として容易に讓步し得ぬ事情もあるであらう佛、伊にしても獨立の國家である以上は國防の脅威を感ぜぬやうに努力せねばならぬのである。勿論[illegible]は出來ぬことになる。その約合ばかりでなく國家の地勢といふやうなことも打算のうちに置かねばならぬのである。

◇

かく觀じ來れば今二十一日ロンドンに開かれる海軍會議なるものは[illegible]せられる海軍會議なるには現實の問題として[illegible]に遭遇するに相違ない[illegible]多ければ多いだけ會議の意義は崇高神聖たりといふことも出來る。海軍競爭といふことも人間の仕事である以上は海軍競爭の整理縮小といふこともまた人間の仕事として可能なるべき筈である。吾人は色々の意味で今日、開會せられたるロンドン會議の目的が達成せられんことを對立する國家のため、その國家の構成分子たる國民として希望せざるを得ぬのである。

## 葉山御用邸に伺候 重要政務を奏上

### 十九日三相打揃って

[illegible]を奏上、御下問に奉答[illegible]居陛下の御機嫌を奉伺した

[illegible]ともその決定を見て政務審査部役員會の承認を得たので一兩日中に總會を開き審査報告を行ふ筈であるが政府の實行豫算編成は議會の協贊權を無視したものであるとの決定を與へ總會の承認を求める事となつた從つて今議會に於て實行豫算問題は貴族院で重大化する模樣である

### 貴院研究會の對議會態度

【[illegible]日發電】貴族院研究會[illegible]

## 民政黨宣言の要旨

### 重大政策の遂行を力說

[illegible]昭和五年度豫算に於ても一般、特別兩會計を通じ二億六千餘萬圓の

**整理緊縮** を斷行し國債進[illegible]府の禍根を防止したるのみならず却つて減債額を增加し國債償還の基礎を確立せり、近時綱紀頽廢甚だしく今にして綱紀を肅正し民風を作興するに非ざれば國家の前途憂慮に堪へず故に我黨內閣は之が斷行に努め綱紀漸く振肅し民心亦緊張を加ふ、然かも政界の宿弊はなほ刷新を要するを以て選擧界の廓淸に努め普選精神の徹底を期し政界淨化政治の公明を期す、現內閣成立以來日なほ淺きも

**對支關係** の如き著しき改善を目前內閣時代に鬱結せる支[illegible]

## 兩陛下還幸

### 御列にて

【東京二十日發電】[illegible]御發車十一時二十五分東京驛御着宮城に入御になつた

## 軍縮會議の全權

### けふから倫敦で開く

ロンドン海軍會議は愈々廿一日より開かれ、同日英國議事堂內皇族室にて嚴肅なる開會式を擧行の筈であるが、此重大會議に參加の各國全權は左の如くである

### 日本

△主席全權 若槻禮次郎

全權 財部彪

同 駐英大使 松平恒雄

同 駐白大使 永井松三

△顧問 法制局長官 川崎卓吉

貴族院議員伯爵 樺山愛輔

貴族院議員 山川端夫

海軍大將男爵 安保清種

△海軍專門委員 主席海軍中將 左近司政三

海軍少將 山本五十六（海軍部長）

同 大佐 豐田貞次郎

同 中村龜三郎

同 佐藤三郎（在英）

同 佐藤市郎

同 中佐 野村直邦（在瑞西）

同 島津忠重（在獨）

同 山口多聞（在英）

同 岩村清一（在米）

同 金澤正夫

海軍々醫大佐 菅原佐平

同 造船中佐 福田啓三

同 機關中佐 櫻井忠武

同 主計中佐 茂木和一

同 海軍大尉 川口雅雄

海軍書記官 榎本重治

△外務省側隨員 國際聯盟帝國事務局長 佐藤尚武（事務總長兼總務部長）

外務省情報部長 齋藤博

大使館參事官 堀義貴（外交部長）

外務書記官 山形清（情報部長）

外務事務官 松嶋[illegible]

大使館書記官 加藤外松（會計課長）

同 栗山茂（法制課長）

同 中山詳一（庶務課長）

同 武藤義雄（秘書課）

△其他の隨員 陸軍中佐 前田利爲（陸軍部長）

駐英財務官 津島壽一（大藏部長）

### イギリス

（括弧內は會議役割）

△主席全權 首相 ラムゼー、マクドナルド

全權 外相 アーサー、ヘンダーソン

同 海相 アルバート、アレキサンダー

同 印度事務相 ウエッヂウッド、ベン

△各自治領代表 濠洲關稅相 ゼームス、フェントン

南阿聯邦在英辨務官 チャールス、テイウォーター

カナダ國防相 ゼームス、ロールストン

新西蘭司法兼國防相 テイ、ウイルフォード

印度在英辨務官 アツール、チャタージー

アイルランド自由國外相 パトリック、マクギリガン

同國防相 デスモンド、フイッツゼラルド

同在英辨務官 エー、スミッディ

△海軍顧問及連絡係 軍令部長元帥 チャールス、マッデン

同次長中將 ウイリアム、フイッシャー

海軍省第三委員中將 ロージャー、バックハウス

作戰部長大佐 アルフレッド、パウンド

連絡係 中將 デーヴィッド、アンダーソン

作戰部 大佐 エドワード、キング

出仕 陸軍中佐 ケー、ボーン

海軍省顧問 中佐 アレン

△外務省顧問 外務次官 ロバート、ヴァンシタート

法律顧問 アーノルド、マクネヤー

米國局長 ロバート、クレーギー

國際聯盟事務顧問 カドガン

### アメリカ

△事務總長 英帝國國防委員會事務官 モーリス、ハンケー

陸軍中佐

△主席全權 國務長官 ヘンリー、スチムソン

全權 海軍長官 チャールス、アダムス

同 上院議員（共和黨） デーヴィッド、リード

同 上院議員（民主黨） ジョセフ、ロビンソン

同 駐英大使 チャールス、ドウズ

同 駐墨大使 ドワイト、モロー

同 駐白大使 ヒュー、ギブソン

△顧問 合衆國艦隊司令長官 ウイリアム、プラット

海軍大將 豫備海軍少將 ヒラリー、ジョーンズ

スイス公使 ヒュー、ウイルソン

國務省西歐部長 ジェームス、マリナー

在佛大使館書記官 ジョージ、ゴードン

米國電信電話會社長 アーサー、ページ

海軍專門委員 海軍航空局長 少將 ウイリアム、モフエット

海軍大學校長 少將 ジョエル、プリングル

海軍省機關局長 少將 ハリー、ヤーネル

合衆國艦隊參謀長 少將 アーサー、ヘプバーン

海軍省造船局設計部長 大佐 アレキサンダー、ヴァン、キューレン

海軍省兵器局長 大佐 ウイリアム、スミス

△隨員 海軍將官會議附 中佐 ハロルド、トレーン

合衆國艦隊參謀副官 少佐 チャールス、キャムベル

事務局員 在英大使館書記官 レイ、アサートン

使館 外六名

情報部（新聞係） 國務省情報部長 ミカエル、マクダーモット 外三名

### フランス

△主席全權 首相 アンドレ、タルヂュー

全權 外相 アリスチード、ブリアン

同 海相 ジョルジュ、レイグ

同 植相 フランソア、ピエトリ

同 駐英大使 エーム、フリリオ

△補缺全權委員 國際聯盟佛國事務局長 ルネ、マッシグリ

海軍兵學校 教官 モアイセ

△顧問 外務次官 フィリップ、ベルテロ

上院海軍委員會委員長 グスタフ、ドゥグゼック

同 報告委員 アルフォンズ、ゲルグ

下院海軍委員會委員長 シャルル、ルー

同 報告委員 ジャック、デュメニル

同 前海相 ジョウメ、フエルリ

### イタリー

△主席全權 外相 ディノ、グランディ

全權 海相 海軍大將 ジュゼッペ、シリアーニ

同 駐英大使 アントニオ、ボルドナーロ

同 上院議員 海軍大將 アルフレッド、アクトン

△顧問 軍令部長 海軍中將 エルネスト、ブルツァリ

△海軍側隨員 豫備海軍大佐 ファブリチオ、ルスポリ

海軍大佐 ヴラディミーロ、ピニ

軍令部參謀 海軍大佐伯爵 ジュゼッペ、ピシャ

軍令部參謀 海軍中佐 グスリーホ、ストラッツェリ

△外務側隨員 外務省國際聯盟局長 アウグスト、ロッソ

外務大臣官房長 ベレグリノ、ギジ

駐英大使館參事官 ロジエリ、ザイラノグア（事務總長）

[illegible] ブテイ

選出下院議員 アルヂエリア モリノ

△専門委員 軍令部長中將 ルイ、ヴィオレット

豫備海軍中將 マリー、ラカーズ

△隨員 海軍中佐 エマヌエル、ドゥルカン

陸軍中佐

【寫眞說明】軍縮會議開會式場たる英國議事堂皇族室と五大國主席全權（上右より日本若槻△イギリス、マクドナルド△アメリカ、スチムソン△下、上よりフランス、タルヂュー△イタリー、グランヂ諸氏

## 現任地方長官の立候補は許さぬ

### 現內閣の方針決定

【東京十九日發電】解散切迫して各黨共候補者の選定を急いで居るが第一回の普選當時には政友會內閣は現職地方官の立候補を奬勵した結果新潟縣知事藤沼庄平、三重縣知事遠藤柳作、愛媛縣知事尾崎勇次郎、兵庫縣警察部長安井誠一郎其他社會局社會部長守屋榮夫氏等の五名立候補し安井氏が警察部長の故を以て免官となつた外は現職の儘選擧運動に携はり結局藤沼守屋兩氏が當選して辭職した外他は其儘現職に留まつた、而して今回民政黨內閣が本問題を如何に取扱ふかは興味を以て見られて居るが內務省では立候補するものはあるまいと觀測し萬一其意を傳へるものがあつても現職知事の立候補は之を容認せず延いて本人が希望するなら免官の上立候補せしめる方針に決し飽く迄取締りの嚴正を期する事となつた

## 產業立國策を强調

### 政友會大會で宣言決定

【東京二十日發電】二十日政友會大會にて決定せる宣言左の如し

### 宣言

現內閣が消極主義に立ち極端なる緊縮政策を實施したる結果產業は萎微し失業者は激增し國を擧げて不景氣に陷いらしむ、現內閣の金解禁は公私經濟緊縮を唯一の準備策として早急に之を實施せり、我黨が國家のために深く之を憂ひ其時期と準備とに關し力說したること一再ならざりしは滿天下の齊しく認むるところなり、然れ共解禁既に實施せられたる今日に於ては其是非得失は別問題とし政府をして我黨の高唱せし準備對策を以て當面の善後措置となさしめ出來得る限り解禁より來る經濟界の打擊を緩和し其慘害を尠なからしむるに努めざるべからず、準備對策は他無し、我黨多年の主張たる產業立國の大策に則り生產經濟の發達を基調とする諸政策を遂行し大いに國產を奬勵し國際貸借の均衡を圖ると共に當面焦眉の急務として急激に增加しつゝある失業者を救ひ不景氣沈淪せる中小工農鑛商業者をして各其事業に安んずるの途を講じ彼の不合理にして極端なる消費節約政策を放棄せしめ以て國民の生氣を回復せしむるを要す（中略）今や第五十七議會に臨み內は金解禁に對する善後處置の急なるあり、外には軍縮會議に處すべき重大責務あり、國運の消長茲にかゝり國民齊しく其の成果を期待するの秋に方り宜しく公明の態度を以て政府の提案を檢討し以て愼重審議の責を盡すべきなり

## 政府の對議會策 今は何もいへぬ

### 選擧革正審議會は續ける

### 濱口首相の車中談

【鎌倉十九日發電】葉山御用邸を退下した濱口首相は左の如く語る

今日は例によつて議會で行ふ一般施政方針、外交、財政の演說を上奏したが、其際政務に關し種々御下問に奉答した、議會の再開期も迫り

**朝野兩黨** とも態度を瞭かにすべき時となつたが政友會の態度は更に判らない、然し政府としては政友會の出やうを見てから決するか何うかはあらかじめ解散ときめてかゝる事になるから首相として何とも言へない緊縮豫算が通過してから解散へとの說もあるが之も考へやうである、政友會が敢て正面突擊に出て來ぬ場合政府として如何なる態度を採るか、それは今いへない、要するに解散について議會接近と共に徐々沈默せざるを得ぬ選擧革正審議會は取急ぎその運用に着手したい、よし議會が解散されても

**政界淨化** の講究策を樹てるためだから解散と無關係に審議を遂行するつもりだ、一、二閣僚の身邊についての噂さや小橋前文相に關する取沙汰もある[illegible]が私はそれ等疑獄關係につき最近何等報告を受けて居ないからすこしも知らない

## 政友院外團の大會

【東京十九日發電】政友會の院外團大會は十九日午後二時より本部に開會約八千の會衆參集し來るべき總選擧には擧黨一致大勝を期して邁進すべしとの宣言を可決し三土忠造、山本悌二郎、小久保喜七、粕谷義三、島田俊雄氏等外十餘名相次いで現內閣糺彈の熱辯を振ひ同五時散會した

## 選擧革正審議會副會長委員

【東京二十日發電】選擧革正審議會副會長、委員は本日發表されたが、顏觸れは既報のものより伊東巳代治、花井卓藏氏を除き小山檢事總長、貴族院議員水野鍊太郎、松平賴壽伯を加へたものである

## 地委聯合會 第二日の議事

【奉天特電十九日發】撫順提出の特殊婦人にサルバルサン注射料公費支辨の件は撫順の福田氏から娼妓率を擧げて是非必要論を述べるところあり滿場一致可決、（二十二）は特別委員附託可決、（二十五）、（三十二）兩案も原案可決、（二十六）保留、（二十八）修正可決、（十六）修正案可決

### 行政權移管問題

（三十八）この行政權移管問題で議論百出一時間に亘り容易に決定しなかつたが委員附託で研究することになり緊急動議とし（四十）公主嶺提出の警備充實に關する件は原案可決、又奉天提出の滿洲統一機關設置權限の件も可決、最後に特別委員は議長指名で大連、營口、長春、開原、安東、奉天の六箇所が擧げられ議長閉會の辭を述べ、次いで保々地方部長の挨拶あり午後六時閉會した、尙聯合會出席委員は六時半から金龍亭で懇親會を催した

### 消費組合對策

（三十三）の消費組合問題は全滿に亘る重要問題になつてゐるだけに二十餘分間も討論したが結局奉天萩原氏の提議で滿鐵消費組合の傳票を輸入組合加名店だけで使用すること、共同仕入をなすことの案を條件として委員附託となり解決（一）特別委員附託で解決、（十五）原案撤回、（十）、（十九）（二十二）の三原案可決

## 治廢は尙早 行政移管は反對

### 地委特別委員會決議

【奉天特電二十日發】去る十八、十九の兩日當地で開催された滿鐵地方委員聯合會で特別附託された特別委員會は二十日午前九時より地方事務所會議所に於て開催され審議の結果、行政權並びに治外法權の撤廢尙早決議文を同日首相、拓務、外務各大臣、關東廳長官・滿鐵總裁、貴衆兩議院議長民政黨及び政友會兩總裁、樞密院議長宛打電した、決議文左の如し

### 決議文

一、滿洲に於ける多頭政治統一機關の確立は在滿同胞の一致したる希望なり、故に統一機關設立前に於いて行政權のみの移管は我が全滿地方委員聯合會の決議に依り反對す

一、滿蒙の現狀に鑑み全滿地方委員聯合會は滿洲に於ける治外法權撤廢尙早と決議す

## 內地各種團體の滿蒙視察增加す

### 昨年は一萬五千餘名に上る

滿鐵々道部營業課の手を通じて滿蒙の團體視察をした昭和四年中の團體數は三百六十一團體その人員數は一萬五千八百六十六名で之を內地の各府縣別に見ると大阪府の三八團體一千八百九十三名が筆頭で左の如くなつてゐる

京都府二二團體一、二二四、東京府三九團一、一九〇、熊本一四團一、一〇〇、福岡一七團一〇二九、大分一五團一、二〇五青森三團六九、宮城一團三二、山形二團四〇、新潟一團一六、栃木一團一五、茨城一團四五、千葉二團五二、神奈川三團一二埼玉一團一〇、山梨一團三八、長野四團八七、富山三團九六、靜岡一團七、石川二團四四、福井二團一六、岐阜四團一五〇、愛知七團三九四、滋賀一團一〇七、三重七團二二二、奈良三團七六、兵庫六團三三四、鳥取二團四〇、岡山七團三六七、香川三團一七〇、德島二團一二〇、高知二團三八、愛媛九團三九八、島根五團一二五、廣島七團三三一、山口四團五三六、宮崎八團二五三、佐賀五團一九四、長崎六團二〇〇、鹿兒島八團二二四その他の植民地方面では朝鮮二團二、八七一、北海道三團六九、臺灣二團三二、樺太一團一〇、その他二四團五二一で滿蒙視察に來なかつた縣は單に岩手、秋田、福島、和歌山の四縣に過ぎなかつた、尙本年の視察團體は大阪の浪速探勝協會主催の二百名餘トップを切つて來る四月十一日うらる丸にて神戶出帆十四日着連し、引續き靜岡運輸事務所主催の二百五十名餘が四月中旬頃內地出發朝鮮經由で來連することに決定してゐるが本年は前年より更に一段の增加を見るだらうと觀測されてゐる

## 佛全權等秘密會議

【ロンドン十九日發電】今朝ロンドンに到着したタルヂュ佛國全權は旅の疲れを休むる暇もなく午後海軍專門家を宿舍なるヤールトンホテルに集め秘密會議を開いた

## 四洮線滯貨一千車

### 滿鐵が輸送應援

四洮鐵路局では機關車貨車の不足から舊正月を目前に控へながら一千車餘の滯貨あり、鐵道當局は切論荷主も苦境にあるが一日平均五十車以下を輸送してゐる同鐵路局では舊正月前に於て此滯貨を消化し能はざるのみか舊正明けの出廻り殺到を思ふときは輸送上大支障を生ずる事情にあるので滿鐵では現在の滯貨を舊正前に輸送完了せしむるため二十一日より一日平均七十五輛輸送の計畫を樹て機關車と共に四洮局へ貸與應援することゝなつた

## あめりか丸船客

【門司特電二十日發】廿二日大連入港豫定のあめりか丸の主なる船客

福渡一雄、村井啓次郎、山岡毅夫、大越新一、太田十三男、出口文郞

## 三浦義秋氏 上海領事に決定

【東京二十日發電】上海總領事重光葵氏は今回代理公使に任ぜられ事務頗る多忙なるに鑑み亞細亞局書記官兼關東廳事務官三浦義秋氏が上海領事に任ぜられ重光總領事に代り上海總領事の事務を執る筈

## 人事

▲田村羊三氏（滿鐵興業部長）病氣引籠中の處廿日より出社

▲篠崎嘉郞氏（大連商工會議所書記長）昭和製鋼所設置問題陳情のため十九日廿二時發列車にて陸路東京へ

## 安樂椅子

毎日の樣に飛行機が「パリ衣裳の獨裁者」平和街の最新流行をニースやカンヌやさてはモンテ、カルロの避寒地へ持ち運ぶ▲パリから南へ飛ぶ新春の夜會服は皆足首迄否その先迄も達する長さだ、世界流行の尖端を行くパリ新春の社交界では「夜八時以後脛はすべからず」との新なる鐵則が生れた▲晝の下四吋から六吋迄のスカートは午後の五時迄は違法ぢやない、五時から八時迄は過渡期とあつて御婦人連スカートの長さはお好み次第▲然し午後八時がカンと鳴つたら早速鐵則が施行される▲スカートは膝線から眞直ぐに爪先きまで急に長くなるのである▲平和街の最新衣裳は殆ど何れもスカートの裾がギザギザがなく全部一だ▲薄ものゝ衣裳には腰の線の下に始まつて床にスレスレの裾の線まで及ぶヒダがある色は黑、白、薄いとき色、極めて[illegible]い緣の[illegible]色、[illegible]のサファイア色

## 特產

### 定期後場（銀建）

▲大豆（强含）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 五月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 百三十四車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（小堅）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 四萬三千枚

▲豆油（保合）單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 二月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 七千箱

▲高粱（堅調）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 五月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 七十二車

▲包米 出來不申

### 現物後場（銀建）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保（袋込六七八〇）大豆（裸物） | 六七八〇 | 六七九〇 |

出來高 二十車

普通大豆 出來不申

豆粕 二二九五 二二九五

出來高 一萬二千枚

豆油 一八八〇 一八八〇

出來高 一千箱

高粱 包米 出來不申

## 商品

### 後場

麻袋（保合）

| 銘柄 | 約定期 | 値段 | 枚數 |
|---|---|---|---|
| 鐵筋 | 延二月末 | 二八、二 | 二〇 |
| 同 | 延二月末 | 二八、五 | 二〇 |

出來高 四萬枚

綿糸布（出來不申）

## 錢鈔

### 定期後場（單位錢）

| 期 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 近期 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 遠期 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高（近期 百九十萬圓／遠期 二百五萬圓）

### 現物後場（單位錢）

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 一時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三時半 | 不申 | [illegible] | [illegible] |

出來高（銀對金 七萬一千圓／銀對洋 五萬三千圓）

## 神戶特產（二十日）

| 銘柄 | 値 |
|---|---|
| 大豆現物 | 六三〇 |
| 大豆先物 | 五三〇 |
| 豆粕現物 | 一八四 |
| 豆粕先物 | 三九〇 |
| 滿洲小麥 | 六一五 |
| 豆油現物 | 一九七〇 |

## 東京株式（長期）

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 東株新 | 一〇六九〇 | 一〇六七〇 |
| 東新 | 一〇三〇〇 | 一〇三一〇 |
| 五品 | 不申 | 一〇二〇 |
| 中 | 一〇三〇 | 一〇三〇 |
| 先 | 不申 | [illegible] |

## 東京株式（短期）

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 新 | 一三三〇 | 一三三六〇 |
| 中 | 不申 | 不申 |
| 先 | 一三九〇 | 一三八〇 |

## 大阪株式

| 銘柄 | 値 |
|---|---|
| 引値 | 一〇二〇 |
| 高値 | 一〇三〇 |
| 安値 | 不申 |

東新 一〇二三〇 一〇三三〇 一〇二八〇

## 大阪綿糸

| 銘柄 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 大株新 | 七一三〇 | 七一三〇 |
| 鐘紡新 | 五六三〇 | 五六六〇 |
| 大紡新 | 一二九二〇 | 一二〇〇〇 |
| 日糖 | 九七三〇 | 九七四〇 |
| 郵船 | 不申 | 八七〇 |
| 東新 | 五六四〇 | 不申 |
| 新 | 一〇二九〇 | 一〇二九〇 |

## 東京期米

| 限月 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 一月 | 七六八〇 | 七七三〇 |
| 二月 | 七九一〇 | 七九三〇 |
| 三月 | 八〇六〇 | 八〇八〇 |
| 四月 | 八二八〇 | 八三一〇 |
| 五月 | 八四六〇 | 八五〇〇 |
| 六月 | 八六二〇 | 八六六〇 |
| 七月 | 八七一〇 | 八七三〇 |

| 限月 | 後場寄 | 後場引 |
|---|---|---|
| 一月 | 二六九四 | 二六九六 |
| 二月 | 二七四九 | 二七四八 |
| 三月 | 二七八三 | 二七八二 |

# 滿日地方版

## 州内中等學校辯論大會漫評

川崎快州

一、熱と力と

辯士は落第

[illegible]

會に於てはさうではない。講演智を尊ぶ、冷靜に說、主義そのものに重きをおき聽衆も聽かんとして之を聽くのである。辯論會に[illegible]氣の毒な仁である。熱と力と云ひ換ゆれば若人らしさである大連二中の大塚君、旅順師範の曲君、大連商業の橿原君、大連二中の笹川君君はその點で滿點であらう。

### 二、内容

辯論會と講演會との區別を智的であると否とに依つて試みたのであるが、さればと云つて辯論會には内容は無くてよいと云ふ謂ではない。勿論學術的である必要はないが、まとまつた内容即ち論旨の徹底と云ふ事は非常に

#### 大切な問題

である。稍材料を陳列し過ぎた嫌ひはあるが大連一中の堀本君渡部君のはいゝ原稿であつた。その他旅順一中の加藤君のも良い内容を持つてゐた殊にその冒頭の辭が氣に入つた。石川君のも良かつたが論語の解釋が餘り上手過ぎた感がある。旅順二中の李君の原稿等は實に堂々たる論文である。

### 三、表現

辯論は思想と人格との閃きであるが、言語と云ふ形を借りて表現する故勢表現法と云ふ外形的な事が問題となる。よく「沈默は金なり」と云ふが、實は沈默すべき時に沈默するから金の値があるのであつて、堂々論ずべきに徒らに默するはその價値泥土にも劣るのである。思想さへあればどうにかなるだらうと云ふのがそもそもの間違ひである。我々が所謂名士なるものゝ辯論を聽く時に失望し勝ちなのも畢竟するに表現法に注意する士が少いからである。座談の場合はそれでもよいが、辯論の場合には

#### 群衆心理と

云ふ事を考へねばならぬ。ル、ボンも云つてゐる樣に「群衆に於ては彼等個々の個性は影を潜め無意識的に一方向に向ふ」と。此無意識こそ聽衆の神秘である。その時の雰圍氣に依り、その時の聽衆心理に依り、それに適應した表現をなす事に依りその演說は生きて來る。私共が大演說名演說の速記錄を讀むでこんな演說がそれ程

#### 人を動かし

たのかと思ふ事が屢々あるのは、聽衆心理と云ふものゝ神秘力を見落した結果である。二中の笹川君はこの點實に堂に入つたものである。然し餘りとしての辯論が餘り一方に偏する時そこに辯論の邪道である。辯論は何處までも辯士その人の人格を通じて溢れ出づる叫びであらねばならぬ。表現の助けとしてジェスチャーがある。今日の大會には驚く程それをやつた辯士が少かつたジェスチャーは仲々

#### 困難なもの

であるから寧ろやらない方が無難だと思はれたからかも知れぬ。旅順一中の神田君がピアノが出る每にその方を指してゐたのもおかしいが、まあ神円君位手が動けば上々であらう大連商業の橿原君がいつも身體殊に頭を動かしてゐたのは注意された方がいゝと思つた。但し君の熱と力とはこの缺を補つて餘りあつた事は前に述べた。最後に私は

#### 今日の軍配

を何れに擧ぐべきかに就いて考へて見た。熱と力と聽衆をよく掴むだのは笹川君だらう。整然たる原稿を用意して力强く聽衆に呼びかけたのは渡部君と加藤君だらう。結局私はこの三人に優劣を附ける事が出來なかつた。妄言妄評を深く御詑して筆を擱く。

---

奉天

## 舊年末の警備

各地の强盜出沒に鑑みて

奉天署員頗る緊張

[illegible]

## 朝鮮料理屋の抱妓虐待

[illegible]

## 傳染病患者

昨年は五百名

[illegible]

## 町の便り

[illegible]錢を國庫獻金として十九日朝母と共に奉天署に届け出た

◇

滿鐵では十八日午後五時より金館に全滿地方委員聯合會出席各員その他合計百五十名を招待し大な懇親宴を催した

◇

十八日午前十時頃浪速通藤川洋[illegible]より出火し消防隊の活動で大事に至らず消し止めたが原因は取調べ中 損害四十圓

◇

間房第二區丸一運送店使用支那人李華山(二一)は十八日午前十一頃西塔大街精米所金泉亭の貨物取りのため百三十圓を持つて奉天驛に行つたまゝ行方不明となつたので目下捜査中である

### 人事

▲山西撫順炭礦長 十九日朝大連より過奉歸撫

▲中村少將 十九日朝歸奉

▲莫德惠氏 十八日歸奉する筈であつた同氏は突然日程を變更し十九日午後一時半着列車にて來奉

### 瀋陽駄話

地方委員聯合會における新議長としての議長振りは流石老練家だけあつてどつしりとした落付きもあり議事の裁決も當を得てゐて先づ無難と云へやう▲まあ慾でも云へば言葉の洗練と明快さがあつたら……だがこれも經驗と手腕によつて洗練される見込みは充分ある▲それから今回の出席委員中には新に地方委員となつた所謂新進の委員が大部分を占めてゐた▲それに提案四十何件と云ひそれだけにこの聯合會も期待されてゐた▲だがその案なるや概して具體的に練りに練つて滿鐵當局を拔くやうなものがないのは遺憾千萬である▲迷論愚論を吐いて議事の進行を妨げる連中もよくないがまるきりお供物の樣に始めから終りまでお上品に構へてゐるものも面白くない▲かうして得た委員諸氏の經驗によつて又來るべき聯合會には根據の出來上つた英氣に燃ゆる意見を聞き併せて聯合會の向上發展を望むものである

---

## 我社の支社支局長會議

我社の支社、支局長、販賣店主會議は十九日午前十時からつる屋に開催、出席者は全滿は勿論遠く東京、大阪、兩支社を合して七十餘名、本社からは高柳社長、太原支配人、佐藤編輯局長、各部長、部員等出席、午後四時迄會議を續け、六時から懇親會に移り盛會裡に九時散會した(寫眞は當夜の記念撮影)

---

## 英國植民地功勞者列傳(十一)

在牛津 關屋悌藏

### 濠太利の部(3)

#### ジョセフ・バンクス

少し毛色の變つた人物を載せて見よう。即ちサア・ジョセフ・バンクスである。彼はオウストラリアへ渡つて活動した人間でない。然し英本國にあつて濠洲植民の成功を希望し、終生をこの事業の後援に捧げた人である。彼は元來博物學者であつて專門政治家でない。後に議會生活に入つたけれども職業政治家と異つてその行動主義に權勢慾がない。

#### 一切の政策

を離れ、たゞオウストラリアの植民成功につとめた。オウストラリアがその初期に斯の如き人を得たことは實に幸福で、後年の堅實な發達は、彼の庇護に負ふ所が多い。英國人はよく「キャプテン・クックはオウストラリアを生み、ジョセフ・バンクスは之を育てた」と云ひ、又ジョセフ・バンクスを「オウストラリアの父」と呼ぶ。我々は個人でなくとも、團體でも、常に

#### 輿論を指導

し、政治を監視し、滿蒙の爲めに發言行動して、在滿人に相呼應する役目に當つて一生を送らうと云ふ人々を日本の中央に確實に有ちたい。有資格者は皆無ではない。要はこの人々に奮發してもらふだけのこと、之も餘談であつた。さてジョセフ・バンクスは一七四三年ロンドン・アージル街で生れた。彼の父ウイリアム・バンクスは富豪で彼は富豪の見らしくハロウ・スクールから牛津のクライスト・チャーチ・カレッヂに入つた。この間

#### 彼の親友で

後年のブルーガム卿はその自敍傳の中に彼のことを非常に立派な顏立の丈夫な元氣なスポーツの好きな疲勞、失望盲從と云ふやうな言葉の意味を全く知らない少年であつたと云つて居る。

彼は、然し、ハロウやクライスト・チャーチの一般學生のやうに政治學やグリークラテンの古典等に一向興味を有たなかつた。妙に生物學、動植物學その他一般博物學方面に心を惹かれた。一七六一年父親の死によつて讓られた

#### 莫大な遺産

を充分に利用して博物學研究に一生を送らうと決心した。そして此の金持少年は全く我儘に、他の氣に入らない學課を怠け、蝶や油虫の採集に日を送つて學生時代を了つた。その後王室博物學會に入つて愈々本式の勉强に移り、また金を惜まず他の研究を助けて非常な功勞があつた。三十五歲にしてこの王室博物學會々長に選ばれ爾來殆ど四十年間この席を占めて居た所を見ると

#### 博物學界に

於ける彼の名聲も想像される。この間に、一七六九年キャプテン・クックの第一回南洋探檢に加はつた。廿六歲であつた。この行で圖らずもオウストラリアを發見し後年彼が「オウストラリアの父」と呼ばれるに至る新大陸との緣を結ぶこととなつた。即ちその後十年、卅六歲にして國會議員に選ばれたが、キャプテン・クックと共に初めて見た新大陸の山河と[illegible]

彼は遂[illegible]民計畫[illegible]れた時[illegible]た盲[illegible]

[illegible]

[illegible]る植民失敗を補うて餘があるアメリカを追はれた不幸な英國植民人を保護し、彼等に彼等の傷れたる產と、心とを癒すに足る樂土を與へるのは吾人の責任である。實にこの大地は美しい氣候が良い。私は目を閉ぢて先年の印象を頭に浮べて見ると、無限の憧憬を感じるのである。

彼の努力が効を奏して英國國令は愈々濠洲植民を決意し、一七八七年

#### 六艘の軍艦

に千人の第一回渡航者を乘せてボタニー灣へ送つた引率者はキャプテン・アーサー・フイリップ一七八八年一月目的地に着いた。その後フイリップは定住にボタニー灣からポートジャクソン(今のシドニー)に根據を移した。そこで彼等は新大陸の曠野へ最初の鍬を入れたのであつた。彼等がどの位苦勞をしたか今詳しく述べまい。たゞこの本國に在つて彼等を常に注目[illegible]激勵し、勵まし

#### [illegible]めて終始

渝らなかつたジョセフ・バンクスを特記したい。彼が政治家として、政府の對濠政策を監視し、常にその顧問役を務め、政府は新計畫の度に彼の意見を參考として謬りなきを期した時に彼は植物學者動物學者として新大陸の農業發展に注意し、資料をとり寄せて研究し、意見を發表し時に自費を以て專門家を送り指導に充てた之に就いては數年前發刊されたジェイ・エッチ・メイドンの「濠洲の父、サア・ジョセフ・バンクス」に

#### 詳記されて

居る。斯の如きは彼にして初めて可能であり偶々彼の如きを有つたオウストラリア否英帝國の幸福を祝むに足る一八二〇年六月十九日、彼が七十七歲の高壽を完うして平和な死を遂げた事詳しくイドンの著に在るこの著によつて、無理のない、例へば平野を流れる春水のやうな人の一生が、いかに多くの重要なものを後世に殘したかゞ實によく出て居る。繰返すが我々も斯の如き人物が欲しい(寫眞はジョセフ・バンクス)

---

安東

## 廿二歲の青年が兇賊團主魁

逮捕された三人强盜

市内四番通り八丁目四支那阿片窟于書田方に於て去る十日午後五時頃拳銃所持の强盜犯人現はれ安東署何巡捕長外一名を射殺し于親子に重傷を負はせし稀代の凶者も惡運盡きて十三日鳳城縣にて逮捕され十七日安東署に押送されて來たがその後探聞するところによれば

### 賊は三名に

て當初强盜の目的を以て阿片窟を襲つたがその際何巡捕長が張込んでゐたゝめ目的を果さず、遂に二名を射殺し二名に重傷を負はせた儘逃走したもので、安東署では事件發生するや直に署員出動を爲し管内の

### 警戒を嚴重

にすると共に、支那側とも協力し、安東新舊市街は水も洩らさぬ警戒を爲し管内一圓の宿屋、飲食店、阿片窟等の搜査に力め、一月十二日の夜有力なる端緖を得、翌十三日午前十時頃市内堀割北通九丁目一乙種料理店にて王金女(二一)を逮捕し引致取調の結果犯行明瞭となり此奴の自白により主謀者連累者を指名犯人として支那側官憲に手配し捜査中[illegible]縣第二區に於て支那保安隊が擧動不審の支那人三名を逮捕したるが右が該犯人であると知り高山署長國武司法、鮫島警務其の他刑事隊を引率、鳳凰城に赴き賊の身柄を嚴重警戒し安東に押送し來り十八日支那官憲立會の上嚴重取調べたるに

### 十三日午後

六時頃鳳城

### 犯行全部を

自白するに至つたこの大膽不敵の曲者は原籍山東省登州府馬賊頭目宋許事李宗春(二三)遼寧省桓甸縣生れ住所不定孟德惠(二三)遼寧省桓甸縣生れ無職王辯事王金女(二一)の三名にして李宗春は最年少者なるに係らず一味の頭となつたもので十五、六歲の頃より支那軍隊に入り、最近哨長まで昇進したが隊長の拳銃を奪ひ馬賊に爲り安東には

### 昨年末來り

一月二日市内兩替店に押入り拳銃を突付け現金百數圓を强奪逃走せしも此奴の仕業と判明した、因に賊の身柄は鳳凰城より來安の支那官憲に引渡し同日午後四時十五分列車で同地に押送したが支那官憲に於ては直に銃殺する模樣である

### 朝倉延壽氏

鴨江日報社安東支社長朝倉萬藏氏令息延壽氏は波斯公使館第一期貿易研究生として赴波する事となつて居たが去る六日ペルシャの首都テヘランに無事到着の旨十七日通知があつたと

---

撫順

## 撫順炭礦の見學

年に約二萬五千人

名物の數々を持つ撫順の内地及び全滿各地よりの觀光團ツーリストビューロー扱ひは二萬三千五百七十九人炭礦扱ひ千二百七十九人計二萬四千八百五十八人の多數に達してゐるがビューロー扱ひの内學[illegible]

## 出產率は沿線第一

撫順はオンドルとかスチーム等の暖房設備が行き屆いてゐる爲か一年間の出產總數は沿線一と云ふ位率がよく四年中六百三十五名の出生を見てゐる、是を月別に見ると寒くなつた十二月頃受胎し八九月頃生れるものが多く八月七十四名九月五十四名と云ふ出產率を示してゐる、尙同年中の死亡者總數は二百四十七名で差引三百八十八名を增加してゐる

## 郵便局成績

前年度より增加

舊臘十二月中撫順局扱ひ郵便物は三年末に比し增加してゐるが左の如し

▲通常郵便 普通[illegible]四十萬七千三百三十九通[illegible]三年同月の三[illegible]九萬四千九百八通に比し一萬二千四百五十一通の增、書留は五千百四十三通で昨年同月の四千七百十五通に比し四百二十八通の增、價格表記は六十七通、三年同月の九十六通に比し二十九通の減、右引受總數は四十一萬二千五百六十九通、三年同月の三十九萬九千七百十九通に比し一千二百八十五通の增加

▲貯金引受數 三千四百五十口の六萬五千二百四十三圓、同爲替五千二百四十九口の十四萬六千六百四十圓、振替貯金は二千九百十八口の十六萬七千六百五十一圓

---

開原

## 兄を訪ねて彷徨ふ支人に溫い人の情

◇露支紛爭の氣の毒な犧牲

露支の戰禍により滿洲里居住栢某は妻女が流彈に傷いたので過般奉天へ送り入院加療中だが見舞旁々資金調達に奉天在住の兄を訪ねたが、兄は開原城内へ移住したとの話に、三日前當地に來り城内方面其他を調べたが皆目見當も付かず、旅費は盡きて途方に暮れ開原驛を彷徨して居たが折柄驛取締に出張中の開原署巡捕趙明德、李發祥及び開原驛警手田中金平の三氏が事情を聞いて非常に同情し雲を掴む樣な兄を探すよりは滿洲里に歸つて奮鬪せよと彼を勵まし旅費を給して十九日第二十一列車で出發せしめた

---

長春

## 長春署管内邦人

九千五百九十四名

長春警察署管内昨年末現在人口は四萬三百三十八人でその内在長春内地人の人口は九千五百九十四人である、更に細別すれば長春は戶數六千五十八戶の内、内地人二千四百六十六戶朝鮮人二百三十九戶外國人百六十四戶人口は男二萬五千三百八十八人女一萬三百三十四人中内地人男四千九百九十七人女四千五百九十七人、朝鮮人男五百五十七人女四百七十一人その他である、孟家屯は戶數三十三戶中内地人八戶、人口は百四十人中内地人三十人、大屯は戶數百九十二戶人口八百七十三人中内地人は戶數二十戶、人口六十六人、范家屯は戶數四百七十一戶人口三千四百九十一人、中内地人は戶數九十七戶人口二百五十七人、陶家屯は戶數八十一戶人口四百三十九人中内地人戶數十一戶、人口五十三人にて前年同期に比し戶數三百四十四戶(内地人八十二戶)人口二千七百五十六名(内地人五百四十七人)の增加を示してゐる

## 領事館管内は約四百名

長春領事館管内(附屬地外)邦人人口は昭和四年現在内地人戶數百二十六戶、男百八十九人、女百五十四人合計三百八十三名で一昨年末に比すると戶數に於て三戶人口に於て七名の減少である、之を地方別にすると北門外派出所管内二百三名を筆頭に他は張家灣の四十二名、四洮局五十六名伊通縣二十五名其他に散在してゐる

[illegible]生最も多く一萬四千六百四十五人第二が軍人の四千六百五十人、第三が實業家の三千七十二人第四位が教育家の六百三十九人、第五位が官公吏の二百三十六人次が新聞記者の二十三名、宗教家の二十名外人二十名で右何れに屬せざるものが二百七十五名である、是を地方的に觀ると、日本内地人が斷然多く一萬一千四百七十八人次が滿洲の八千二百五十三人朝鮮三千八百二十八人外國二十名である、且つ是を月別に示せば次の如し

△一月百二十八人△二月二百〇二人△三月一千六百二十八人△四月二千二百二十四人△五月は斷然多く八千五百六十八人△六月一千七百〇八人△七月九百五十八人△八月八百七十八人、九月二千二百八十三人△十月三千六百七十二人△十一月七百〇七人△十二月七百〇一人である

---

鞍山

## スケート競技大會

來廿六日開催

鞍山スケート協會では二十六日午後一時より消防隊橫スケート場に於てスケート競技大會を開催するが一般申込者は一人四種目以内としA、B、C、の三段に分つことに決定した申込締切は二十二日正午まで左記に申込まれたしと事務課有松、製造課大高、佐古工務課岡田、地事小林、病院永井、小學土倉、中學三宅、町側藤沼、其他今津

其のプログラムは左の通りである

一周、二周、五周、十周、バック一周、バック二周、二人連鎖一周、戴囊スプーン、前進、後進、スネーク三變競技、リレー

## 敬老會

二月十一日開く

決定した役員

鞍山の恒例たる敬老會は實業青年團主催し有志の後援を以つて二月十一日の佳節演藝館に於て開催することに決定したが其の役員は左の通りである

▲庶務係 三好、能島、川崎、溝部、岩崎▲演藝係 池尻、野村小野、松浦、秋貞、山本▲會計係 藤竿、川崎▲寄附係 野尻野村、藤沼▲接待係 三好、岩崎、太田、伊藤、河村、飛田、吉川、犬塚、藤沼、藤竿、川崎僖鍋、相谷▲會場係 内野、溝部、加島、青木、富士、樋口、能島

## 小學校氷滑會

鞍山小學校では二十一日午前十時三十分より校庭スケート場に於て競技會を開催するので兒童は每日猛練習を續けて居る

## 公私經濟鞍山幹事會は廿日開催

滿洲公私經濟緊縮委員會鞍山支部幹事會は、二十日午後四時より社員俱樂部に於て開催され、本月の節約デーに關する事項その他を協議すると

## 警友クラブに球臺

鞍山警察署警友俱樂部ではさきに東京に撞球臺を注文して居たが十七日到着したので俱樂部に据付け俱樂部員は盛んに撞球を練習する

## 華工慰安芝居

鞍山製鐵所では中國人從事員慰安の爲め三十一日より二月二日まで三日間鐵西九番町支那芝居館に於て支那芝居擧行すると入場豫定人員は三日間一萬五千[illegible]

---

# 南征雜錄 （8.2）

難波勝治

## 日本人と農業（中）

バギウの農業地は市を北に距る數基米のツリニダッドにある、其處には邦人約六十家族が、キャベツを主作物とし蔬菜農業に從事して居る、人口約五百、その中純日本人は二百名許り、殘り三百餘名は雜婚に依る

**比島婦人** と其子女とである、家庭は概して圓滿で、子女の性行も日本人に酷似し、漸次日本式教養に同化される傾向が多い。その夜支那人及び比島人の農家四十餘家族が散居して居るが、農業成績は遙かに邦人に及ばず、就中支那人間には賭博の風が盛で貧困者が多いそうだ、野菜の一部は地方の需要に供せられるが、重なる販賣先はマニラ市である、邦人目下の耕作反別は約六十町歩、其中成功者の筆頭は杉本忠彦君、五萬圓の資産を有する

**熊本縣人** である、一萬圓乃至三萬圓の資産家も數名あり、一年の收入多きは四千圓、老農の概ある岡山縣人笹岡梅次郎君の如きは、堅實な中にも絶えず時代の進歩に注意し、自動車三臺を所有して目覺しい活動をして居る、農業の外電氣事業にも手を染めて居る鹿島出の某氏は、外國に當る比島人と共同で着々準備を進めて居るそうだが、畢竟日本人の技倆が認められた結果で、バギウ附近の比島人及び支那人から多大の敬意を拂はれて居る、兒童の

**教育問題** に就いては、近く小學校を新築する事になつて居るが、純日本語教育と英語教育との間に賛否の議論が絶えない、郷土觀念からは日本語中心は必要だが、實狀に徴して英語の方が便宜が多い、殊に年々増加する混血兒の將來を思ふとき、何處までも日本語で押通すことは考へ物らしい、之は到る處の在外植民地で論議される難問だが、結局は主權國の言語中心でその長を採り、客觀的に祖國の言語智見を涵養するのが良法であらう、バギウ到着の夕方私は

**早川商店** を訪ふて此地の一般狀況を聞き、翌朝浦田君に就いて農業地に關する概念を得たが、更に同君の好意で日本人の耕地へ案内された、公設市場の横手を過ぎて狹い谷間を幾回轉すると、細い溪流に沿ふて峰々に取卷かれた盆地がある、それがツリニダッドだ、地味の餘り好くなさそうな火山層の土壤だが、氣候の溫和な風景の好い高臺で、甲州から信州へかけて能く見る地勢である、盆地の中央を貫通する道路の兩側は、地方の

**行政官署** らしい一區域がある外一面の野菜畑で、彼處此處に點々する農家は粗造ながら平和そのものだ、先づ立寄つたのは農會所屬の車庫で、來合せた笹岡君と挨拶を交し浦田君から車庫建設までの苦心談を聞いたりしたが更に北行して川原渡一君の耕地を訪れた、同君は明治三十七年第三回移民として渡航した鹿兒島縣人で、當時のマニラ在住邦人は極めて少數で、商賣人らしいのは田川商店許り、就職口も

**大工左官** の外には餘りなく、已むなく大工としてベンゲット道路事務所に雇はれる有樣だつたが、其間にカンポ生活者相手の野菜作りが出來、大正三年頃からポツポツ新しい入植者も殖へた、併し最初は何れも無資本連中で、耕作振も支那人同業者に劣つて居た、川原君の入植したのは大正五年、恰度歐洲戰爭の影響で玉菜栽培の流行し始めた頃だが、當時バギウの景氣は素晴らしいものであつた、農會の設立が大正六年七月戰後の不況は生産物の暴落となり會費さへ拂へぬ境遇に陷つた者が少なくない、問題は常に

**不如意の** 時代に起る、アソモニア一基が一圓五錢した大正六七年ごろは、肥料取扱者の暴利も餘り氣に止められなかつたが、一基八十仙の玉菜が十仙以下に低落して見ると、今までの遣り口が總て放慢であつた事が判る、それが三年前農會刷新の氣運を勃興させた原因で、輸送も肥料の買入れも一切農會の直營となし、其結果昨年車庫を建て一萬一千圓のトラックを買入れた、之が何の位信用と便宜とを増したか言ふ迄もない、が、この上はマニラ市場に於ける薩摩の購買權を收攬せねばならぬと、薩摩隼人らしい覺悟の色を浮べて川原君は主張した（寫眞はツリニダッド農業地）

# 馬の偉動 死の魔手から人間を救ふ

## 三年間に二萬三千人の命を 免疫血清の犧牲（下）

南滿獸醫畜産學會 倉賀野晋

一人のヂフテリー患者を治療するために多量の血清を使用する場合には數回反復して注射するが出來るだけ早期に行ふ。殊に幼兒などには多量の注射は困難で少量を必要とするが之が爲めには最も有効な血清でなければならぬ、血清中の免疫力は其の免疫單位の一定量中に含む有量の多い程有效なのである、最初は一瓦中の含有免疫單位は約二百乃至三百位であつたが技術の進歩と材料たる

**免疫馬の** 資質適合等で一瓦の含有量五六百瓦に達するものを採取するに至つた。此の含有量の多量であればそれだけ免疫力も强いので吾が傳染病研究所の製品の如きは實に二千免疫單位を含み世界無比の稱がある。然し斯樣な好成績を得るには餘程恰好の馬に出會つたときでなければ不可能である。嘗て傳染病研究所で飼養した一頭の馬が、最高度の免疫性を有し明治三十九年以來四十二年迄に五萬三千瓦の血清を供給した

**免疫單位** は非常に高く早期の患者には重症でも僅々二瓦で治癒することが出來た、此の馬は實に三ケ年間にヂフテリー患者二萬六千人を救助した事になるのである。血清の効果を統計上に徴すると明治二十二年より二十八年頃迄、即ち血清の發見されなかつた頃は毎年患者百名に付五十名以上は死亡したが血清使用後の二十九年から三十二年迄は患者百名に對し死亡三十四名・其後は更に三十名に減じた、これは全國の統計であるが、傳染病研究所のみの取扱成績は一

**好成績で** 患者中には開業醫が匙を投げた重症患者もあつたが死亡平均は實に百名中十名乃至十一名である。單にヂフテリー血清のみでなく破傷風に對する血清等も馬から製造する。馬の隱れたる勳功は無爲の人をして愧死せしむるに足るだらう、午歳の新年に當り聊か馬の効能を吹聽する所以である。

# 安東區五年度 工事豫算

## 新計畫も多い

【安東發】安東區の五年度工事豫算は土木建築工事を合し總額約六十萬圓内外此の内土木關係の主なるものは

一、六道溝の堤防工事約十萬圓
二、六道溝及び新市街兩地側の下水管敷設費約七萬圓
三、新市街の側溝新設約三萬圓

なほ建築方面の主なるものは左の如くである

一、病院の傳染病棟増築費約十萬圓
二、第三小學校（大和小學校分校舍）新築費九萬圓
三、女學校寄宿舍六萬圓
四、社宅關係新築及改築約十四萬圓
五、小兒用水泳プール及六道溝家庭研究所約二萬圓



# 世界一の石炭港

## 九百萬圓の總經費で ◇九月に竣工する甘井子港◇

【撫順發】石炭專門輸出港甘井子は總經費九百萬圓を投じて工を急いでゐるが諸工事順調に進み本年七月頃完成九月頃から石炭輸出實作業が開始される筈である、右は石炭港としては名實共に世界一の諸設備を備へ一萬噸級の船舶の出入また自在である、目下大連埠頭から積出されてゐる日本内地、南支、南洋、北支各方面向けの一切の撫順炭は今秋から甘井子より積出されるべく逐年隆盛に赴く山元増掘と相俟つて同港の竣工は鬼に金棒でその飛躍は一般炭界から囑目されてゐる

# 紅い夕陽

敦化縣方面よりの情報に依ると不逞鮮人國民府の暴捐隊長張星事張志浩は間島總領事館坪井警部補殺害犯人であるが、舊臘中旬頃巧に吉林縣東嚮水河子方面に潜入しゐたが時日の經過と共に官憲の注意も薄らいだと見てとつたものか最近再び延琿地方に潜入を企て敦化縣城附近某處を經て部下八名を隨へ延吉縣との接壤地方で住民を掠奪した形跡があるので支那側でも嚴重に警戒して居ると

## 改善しなければならぬ
# 我が國民生活
### 棚橋源太郎

自然的資源に乏しい我が國は、國民すべて何時の時代でも常に無駄のない生活をしなければならないのであるが、特に金解禁を目前に控へた今日緊縮節約するは勿論、一月十一日の金解禁以後に於いては金の海外へ流出する事等も起るから金解禁前よりも金解禁後に於てより

**一層緊張節約** を必要とするものであるから國民すべてが深く考へねばならぬ時機だと思ふ。一體に本邦人の活動能率が一般に劣つてゐるのは、遺憾ながら否定することの出來ぬ事實である、これには種々の事情もあらうが、我が邦人の生活振りが甚だ不規則で且つ緊張を缺いでゐることが其の主なる原因ではあるまいかと思ふ。依つてお互に深く此の點に省みて從來の生活ぶりを改めて一段緊張した規則正しい生活に移らねばならぬ、之れが第一着手としては在來の

**不規則な習慣** を改め、毎週並に毎日の時間割を定め執務勞働、睡眠、運動、娛樂、休養、社交、訪問、接客及び修養等に對して一定の時間を割り當て、之れを出來るだけ有効に活用することに方むべきである、我が國人口には一般にこの豫定がなく、殊にその時間割中に運動と讀書修養に充つべき時間を設けて居るもの〻尠いのは頗る遺憾である、斯く一定の時間を尊重して其の利用を完からしめやうとするには常に時計を正確に保たねばならぬ。時計はその外形裝飾よりもむしろ機械の堅牢精確に重きを置いて選擇し

**常に正しい時** を保つことが必要である、又吾々の生活は出來る丈け簡易にして、妄りに人手を煩はさぬ様にしなければならぬ、由來我が邦人には妄りに尊大振つて自ら手を下し勞作する事を厭しむ風がある、尚自宅にゐる時のみならず旅行先き、宿屋、料理店等でも同様で妄りに女中や給仕人に用事を命じ、汽車の乘降にも一々赤帽、苦帽の手を煩はすと云ふ有様である、斯うした惡い習慣のために我が邦人が徒らに人手を消費して生産能率を減じ

**國運の發展を** 妨げてゐることは實に測るべからざるものがあると思ふ、さればお互に生活を出來るだけ簡易にして大概の事は自分でべんじ、力めて人手を借らない様にしたいと思ふ、葬式の期日を定めるには友引や寅の日を忌むのは今尚各階級を通じてさも當然の事のやうになつてゐるのであるが、それがために幾夜も通夜しなければならぬ事等往々有り勝ちの事であるが、それによつて起る時間と

**物資の消費は** 非常なもので、國民の生産能率を減退することは測り知るべからざるものがある、葬儀の場合ばかりでなく結婚をするにも旅行をするにも、建築をするにも將又引つ越しをするにも日の吉凶や方位の迷信的善惡をやかましく云つてゐるのであるが結婚に丙午の女を嫌ふなどといふのは全然無意味のばからしい迷信である、こんな理の分らない迷信にとらはれてゐては國民の活動能率發達は減退するばかりではないか、もと〳〵これ等は支那の陰陽五行等の古説から來たことも畢竟迷信の結果であり、即ち一年三百六十五日は絶對に同一で絶對に吉日であつて不吉の日はなく、吉不吉は人爲の結果であるから文化日進の今日に於ては

**斯かる惡弊は** 速かに排除すべきです、人々が祖先の墳墓を敬したり又神佛を崇拜することは我國の美風であるが、今日の時代に妖怪憑依の説をなしたり、生死の怨靈を信じたり、荷呪禁厭に迷ふたり、迷占を信じたり、神籤を信じたりする様な事は時代錯誤不合理の甚だしいものであるから是等は斷然廢止せねばならぬと思ふ。

## 懸賞童話 ―佳作―
# 比呂志 (中)
### 敏浩二郎

比呂志には、お父さんもお母さんも、おぢいさんも、おばあさんも、そして兄さんも、姉さんも居るのです。

比呂志は、伯父さんの家に、もらはれて來たのです。それは櫻の花が、あの鎭守の庭先に、きれいに咲き誇つて居る頃でした。伯父さんや伯母さんは、可愛がつて呉れます。しかし、故郷のことが思ひ出されて、仕方がありませんでした。

學校へ來ては、何日もこのポプラの木によりかゝつて唯一人、空を見つめては、寂し相にして居るのでした。

そういふ風ですから、また、お友達らしい友達も出來ませんでした、歸りは何時も一人で一言も話しせずに、學校の門を出て行くのでした。

始業のベルが鳴り渡りました。

校庭で遊んで居た大ぜいの子供達は、急いで校舎の中に馳せ入ります。

色づいた木々に、翼を休めて居た雀は、一せいに飛立ちました。

「さあ、鐘が鳴つたよ。泣いたりなんかしては駄目だよ。どれ、涙を先生が拭つてやらう」

そういひ乍ら先生は、上衣のポケットから手巾をとり出し、比呂志の涙を拭きとつて呉れました。

比呂志はいきなり、先生の胸先に飛び付きたい様な氣がしたのをグッと耐えました。

教室に歸つた比呂志は、級生がみんな、自分の顔ばかり見て居る様に思はれて、うつむき加減に自分の机の所に來て、腰かけに腰をおろしました。

やがて先生が來ました。いままでに覺えたことのない優しみと親みと、懷しさと慕しさとを、比呂志は先生に對して感じました。

「―兄さん!……と思はず、咽喉の所まで出しました。ハッとして自分のまはりを見ました。しかしそれは、口より外には、出なかつた叫びでした。

一同は禮をしました。

讀方の時間でした。

しかし先生は、本をひろげ様ともしません。

「皆さん」

先生は、一同の面を見廻し乍らいひました。

「皆さんは、先生のいふことを「はい」といつて、きいて呉れますか?」

「先生!」

一人の生徒が叫びました。

「僕は、何でもきゝますよ、先生!」

その生徒は、級長の立花といふ兒でした。

「僕も」「僕だつて」

立花のことばにつゞいて、一同は叫ぶ様にいひました。勿論、比呂志もでした。

「有がたう」

そういつて先生は

「池谷君」

比呂志を呼びました。一同は比呂志の顔を見ました。比呂志の胸は烈しく高鳴りしました。

## 海外寫眞ニュース
# 極地に建てられた探檢隊一行の家屋

バード少將の率ゐる南極探檢隊の一行は極地の酷烈なる寒氣と戰ひながら、あらゆる危險と困難を冒して大自然の包藏する秘密の寶庫の鍵を握らんと涙ぐましい努力を續けてゐるが一行は極地に永遠の生命を埋めた最初の南極踏破者アムンゼン氏の手記を發見し最近は、リヴィングストン氷河とアクセル、ハイバーグ氷河との中間にある海拔六千尺のナンセン山に於て大石炭層を發見、その他幾多の尊い發見と研究資料蒐集とに大成功を收めてゐるが、終日地平線上を上つたり下つたりしてゐて日の暮れることのなかつた南極の太陽も今や漸く地平線に近づいて世は次第に常闇の世界へテンポを速めてゐる。寫眞はバード少將等の一行が極地の堆高い雪の中に家屋の建設を急いでゐるところである

## これから多い
# 肋膜炎の原因とその症狀

肋膜炎は、呼吸病の一つであつて隨分多い病氣である、時に十五、六歳の所謂年頃から三十歳前後までの血氣盛んな人々に非常に多い。肋膜炎になるとだん〳〵惡化して肺を冒し危險を伴ふものであるから早くから適當の治療と手當とを怠つてはならぬ。肋膜炎には乾性と濕性との二つの型がある。肋膜腔に水が溜まるのを濕性と云ひ、然らざるものを乾性と云ふ

**通俗に** 肋膜炎は、乾性の方が性質が惡いと考へられてゐるが、乾性でも濕性でもその程度如何で何れも次第に增進する時は肺にまで害を及ぼし、生來健康な人でも冒される事がある。初めは、感冒のやうに咳嗽をしたり、發熱して胸に痛みを感ずる。これを感冒性肋膜炎と云ひ、又擊劍や柔道などで胸部を打たれてそれが原因で肋膜炎を起す事もある。これを外傷性肋膜炎と云ふ。然し肋膜炎は又他の呼吸病の經過中に起つて來る事もある。此の場合のものは中々

**惡質の** ものである。又胃腸病や心臟病や產後などで身體の弱つてゐる時にも起る事があるがこれも餘り性質がよくないので十分の注意を要する。肋膜炎の症狀として先づ誰でも感ずるのは胸痛で、時に胸の横側に丁度針でも刺されるやうな痛みを感ずるのが常である。そして、午後から發熱して惡寒を覺える。身體がダルクなり、衰弱感が增し、從つて仕事に嫌氣を覺え、食慾は減退し、又頭痛したり、時々嘔吐もある。便秘を催して

**顔色が** 次第に蒼白くなり少し大聲を出したり大きな呼吸をするとカラ咳嗽が出る。同時に呼吸困難が必ず付き纏ふ。歩いたり階段を上ると呼吸が苦くなり時に濕性肋膜炎の時には呼吸困難が一層甚だしく又同時に心臟の動悸が激しくなり脈搏も早くなる。殊に尿量が減つて、平常一日に五合か六合も出たのが一合か二合になる時に濕性肋膜炎の惡い時にはそれが著るしいものである。

## 大チャンノ モウジウガリ (9)
ハルミチ作　ジラウ畫

大チャン ガ イツシヤウケンメイ タコボウズ ト タタカツテキルヒマニ オヂサン ハ カネテ ヨウイシテキタ ニツポンタウ ヲ トリダシテ、イマニモ 大チャン ノ カラダ ニ スヒツカウトシテキル タコ ノ アシ ヲ メガケテ「エーツ」ト バカリニ キリ オロシマシタ。

タコ ノ アシ ハ ポロリ トキレテ オチマシタ。タコハ、イヨイヨ オコツテ マタ ベツノ アシ ヲ ノバシテクルト、ヲヂサン ハ ミゴドニ スバリ スバリ ト キリオトシマス ソシテ、五ホンメ ノ アシ ヲ キツタトキニ タコ ハ ボート ノ ウヘ ニ 一ポンノ アシヲ ノコシテ ウミニ シヅンデシマヒマシタ

## 新刊教育書紹介

▲日本童話選集(第四輯)　前田晁、藤澤衛彥、濱田廣介、水谷まさる、尾關岩二氏等の童話作家が編纂してゐる近代創作童話選集である、卌數名の代表的童話作家が轡をならべて執筆してゐるのでどのお話にも夫々特色があつて面白い、尚ほ附錄として昭和三年の童話界、及新會員の著作年表が載つてゐる(參圓東京日本橋區丸善株式會社)

▲春日の學園(十三號)　先づ卷頭に誠川校長の新年のことばを掲げ、以下各學年別に受持ちの先生の感想及兒童の作品を載せてゐる(春日小學校)

## けふの放送　支那語會話　第三十三回
秩父固太郎

(其一)
1、金票甚麼行市
2、是買啊是賣呢
3、我賣金票
4、一四二(小洋)
5、買大洋甚麼價兒
6、合八毛一
7、昨天不是八毛麼
8、今天大洋長了
9、這十塊換小洋能
10、合十四塊二

(其二)
1、鈔票怎麼個行市
2、今天落了一點兒
3、老票兒呢
4、跟昨兒差不多
5、我拿小洋買金票
6、買多少
7、買五百
8、等我合四毛二十三
9、算的多點兒罷
10、不多、就是這個價兒

譯文(其一)
1、日本金はどんな相場ですか
2、お買ひに成るのですかお賣りに成るのですか
3、私が日本金を賣るのです
4、金一圓は小洋の一元四角二分です
5、大洋を買ふと如何程ですか
6、金の八十一錢に當ります
7、昨日は八十錢では有りませんか
8、今日は大洋が上りました
9、此の十圓を小洋に替へませう
10、十四元二角に成ります

(其二)
1、銀券の相場はどんなですか
2、今日は少し下落しました
3、日本金は
4、昨日と餘り違ひません
5、私は小洋で日本金をお買ひし度いが
6、どれ程お買に成りますか
7、五百圓買取ります
8、お待ち下さい勘定致します金一圓は小洋の一元四角二分三厘です
9、そりや少々高いでせう
10、お高くは有りません、丁度こんな値段です

(新字)。行市。。洋鈔・

FLAKE
For All Fine Laundering
MANCHURIA SOAP MFG.CO.LTD.



ミツワ石鹸
日進月歩
產業合理化の妙味を發揮して
優秀 至廉 德用と 三拍子揃った
此石鹸は 更に不斷の科學的研究によつて 日進月歩
其品質は向上の一路を進んで居ります
お子様達からお老人まで御愛用を賜はりまして厚く御禮を申上げます
本年も一層の御愛顧をお願ひ申します
緊縮節約には
三倍以上保つ
◎ミツワ石鹸を
本舖 東京 丸見屋商店

# アメリカのお友達から美しいクリスマスの贈物

## 柳樹屯の少年赤十字團へ

米國加州太平洋支部より柳樹屯少年赤十字團へクリスマスの贈物として可愛いお人形を澤山盛つた函三個を二十日送つて來た

# 興趣盡きぬ放送に大喜びのラヂオファン

## 十九日『満日放送の夕』

全満のラヂオファンによつて待ちに待たれたる「満日放送の夕」は十九日夜七時から催された、この興味深い催しにラヂオファンは今や遲しと

**放送開始** を待ちわびた、一方大連放送局をのぞくと定刻前村岡樂童氏の鼻眼鏡が現はれる次いで高勇吉氏は美しい夫人同伴でいつもながらの愛嬌をふりまきながらやつて來る、大日活のジャズバンド一行、虚無僧中の奇人谷狂竹氏等陸續として姿を現はし廣い應接室にズラリと居並ぶ高ひ笑ひ聲が室外まで聞こえる程の賑やかさであるその内に高柳本社長が土屋放送局長の案内で入つて來る、話は一層はずむ高柳社長は痛快な漫談を頼りに放送して美しいヘティ夫人の腹を抱へさす、さて愈々ベルだ、大日活のジャズバンド一行はとても

**ジャズル** ぜと一語を殘して放送室へ出かける、一同しばらくラウドスピーカーに耳を傾ける次いで高柳社長は鷹觜放送主任の案内で放送室に入り、元氣のいゝ聲で

私は満洲日報の高柳社長であります、今度を第一回としましてこれから時々此の満日放送の夕を開催しますにつきこゝで一寸一言其挨拶を申述ぶる事をお許し願ひたい、わが満日は毎日毎晩新聞紙上で世間のあらゆることを最も確に最も迅く皆さんの眼に放送して居ります然るに學問の進歩からラヂオの發明となつて此のラヂオが又新聞紙の役割を勸め出し其新聞種を紙から眼を移すのみでなく音で耳に入れ得るやうな時世となりましたそうして皆さんは競ふて此の時世へと赴かれる、此の時世を知る私の胸は常に高き音を響かせて皆樣の其望み其求めに共鳴しつゝあるのであります、それでこの共鳴をこれからこのラヂオを通じまして皆さんの心に固かすことが皆樣に對する私否満日社の奉仕かと思ふ次第であります、即ち満日放送の夕は皆さんの常々から望み求められますところに鑑み色々と趣向を替へ紙上からの放送と相俟つて家庭味の濃き裡に満日社獨特の題目を耳を通じ皆さんに傳えたいと存ずるのであります、でありますから今晩各地に於て此満日放送の夕を聽いて頂く各位におかれても此満日社の意のあるところを汲みとつて下さいまして満日社の此の企てに對し將來深き同情厚き援助を賜はらん事を願ひ上げます、そうして此挨拶を終りに當りまして各位の萬福を壽ぎます

と挨拶し十八日夜の演奏で評判を高めた高勇吉氏のセロ、ゴルターマンのマンチエルトを備職に片づけ、ポッパーのハンガリアンラプソデイーで終る、一同「アンコールをやりたい所だね」だと演奏會のつもりになつてしまふ、又一しきり話がはずむ、片や奇人の谷氏と今や洋樂界の新人高氏とが

**互に讃辭** を投げ合ひ美しい劇的シーンを演出したドカ〳〵と長唄の連中が入つて來る、話は益々はづんだ、さながら満日放送の夕べを祝福するかの樣に——かくて九時過ぎ一同満日第一回放送の夕べに祝杯を擧げ散會したが、市内の一般ラヂオファンは終始熱心と興味を以つて放送に聽き惚れてゐた

# 瀬川侍從武官を満洲に御差遣

## 駐剳部隊を御慰問

【東京二十日發電】侍從武官陸軍少將瀬川章友氏は満洲駐剳陸軍諸部隊慰問のため差遣さるゝ事となり、瀬川少將は一月中旬賜の酒煙草を攜へて出發する筈

# 朝鮮學校騒ぎの善後策を講ずる

## 民間有力者が起つて

【京城特電十九日發】京城をはじめ全鮮に亘る鮮人私立學校騒擾事件は全く憂慮すべき狀態となり來たので十八日加藤鮮銀總裁、渡邊商業會議所會頭は府内各有力者を朝鮮ホテルに招き善後策に對する意見を求めた、一方鮮人學校側でも將來を憂慮し自發的に善後策を講ずべく九校の校長は十九日午後六時より會合し最善の對策を講究する所あつた

# 國境の同胞に第二回の慰問品

## 在哈邦人の厚い同情

【ハルビン特電十九日發】ハルビン居留民會が主催で、露支戰禍のうちに五十餘日を過した西部戰線海拉爾、満洲里在住の我同胞二百七十名に對し慰問するため各方面の寄附を募集した處、最初の豫定額を意外に突破し、既に金七百五十四圓に達した、右に就き鈴木理事は

日本人の眞の精神はこれによつて判るが、最初は五百圓見當で第一回の慰問をしたが、この分で行けば第二回の慰問品を贈らねばならぬかとも思ふ、何れにしても二十日頃評議員會を開催し慰問に對する經過報告をなし其結果により協議する考へである

# 國境邦人慰問團に感謝

【ハルビン特電十九日發】哈爾賓居留邦人の眞心こめた満洲里、海拉爾在住同胞慰問に對し満洲里領事館から田中領事の代理として豐田書記生が邦人一同の答禮使として十七日來哈し八木總領事を初め居留民會、満鐵、哈日、哈通其他の各新聞社及通信社を歷訪し謝辭を述べた

# 中岡艮一近く出所か

【東京二十日發電】故原敬氏を東京驛頭に暗殺した中岡艮一はその後模範囚として仙臺刑務所に在監してゐるが、來る二月十一日の紀

# 私電疑獄關係者近く保釋

【東京二十日發電】小川前鐵相の保釋に續いて收容中の私電疑獄關係者はいづれも近日中に出所することになつてをり、佐竹三吾、久須美東馬氏は今明日中に出監命令

# 決死の搜査隊大吹雪に遭遇

## 只管、天候回復を待つ

【富山二十日發電】劍澤に遭難した土屋秀直氏一行六名の死體搜索の決死隊は、十八日は山上で大吹雪に遭ひ、十九日は吹雪と瓦斯に包まれ到底遭難現場に赴き得ず室堂にとぢ籠り天候回復を待つ外ない狀態らしく山麓搜査本部には何等消息ない、なほ十九日第九師團の優秀傳書鳩六羽を二名のガイドが吹雪を冒し決死隊一行に屆けるため出發した、目下降雪は室堂二丈劍澤一丈七、八尺に達してゐる

# 溫泉めぐり……（四）

## 石炭、石炭、油

淺枝次郎

溫泉めぐりは一日道草を食ふて撫順炭礦見物に立ち寄る、

○———○

古城子の露天掘、人間が地球を掘つくりかへすことに於て世界一のパナマ運河よりも廣いと、炭層が四百數十尺、こいつも世界炭山中の珍であると聞かされて足下三百尺と云ふ炭層のＬの上を踏んで現場に出かける、掘下げられた峽谷に降つて見ると千山のやうに石炭の斷崖が聳へて見へる、その下で電氣ショベルの怪力が石炭を掴みとつてゐた、一掴み二噸づゝ

○———○

石が油になる油母頁岩工場、石をくだいて爐に入れて焙く、次の冷却機の口から黒い油が瀧のやうに流れて出る、一行珍しいがる、

# 飛行機泥棒

【カンサス・シチイー（カンサス州）發】自動車泥棒、自轉車泥棒などは屡々耳にするがこれは一段進歩した飛行機泥棒、最近の或る夜カンサス・シチイーの某富豪から雇ひ操縱者の宅に電話で明日早朝旅行するから私用飛行機を用意して置くやうにとの命令、早速ガソリンを補給し萬端の準備を整へたところがその電話は惡漢が主人の聲色を使つたもので擧動飛行機の在る場所へやつて來た盜賊二名見張番を縛して獲物を捕めた後自分等は飛行機にヒラリと飛び乘つたと思ふ間もなく空の彼方へ雲を霞

元節ごろ假出所を許さるゝであらうと

# 列車の屋根で三圓二十錢

## 『満鐵の汽車賃は高すぎる』

### 詐欺された苦力君

廿日正午大連驛を發した奉天行き苦力四等列車の屋根のうへに一名の支那人が四ッ匍ひになつて居るのを、驛構内信號所にて發見沙河口驛に通報したので、同列車が沙河口驛通過の際一時停車したところ件の支那人は屋根よりノコ〳〵下りて來るところを、沙河口派出所員が取り押へたこの支那人は遼寧省柳河縣公安局第四區六道溝居住の大工職陳寶璽（三二）と稱し、同日大連驛にて同鄕人と稱する

**支那人** に有りたけの小洋三圓廿錢を渡して奉天迄の切符を買つて貰ふべく依頼したところ、該支那人はこの列車の屋根に上れと云つたまゝ姿を暗ましたが、列車の進行と共に身を切るやうな寒さでとても奉天迄は心持出來なくなり同驛に停車したのを幸ひに下車せんとした所を取押へられたものので、陳は詐欺にあつたとも知らず大枚三圓二十錢も取りながら満鐵はあんな寒い列車に乘せるとは怪しからんと盛んに係官を手古摺らしてゐた

# 高勇吉氏夫妻今夜旅順で演奏

満鐵協和會館及「満日放送」の演奏に於て其の妙技を示し大成功を收めたチエリスト高勇吉氏は廿一日夜七時よりペテイ夫人と共に旅順高等女學校に於て「セロと舞踊の夕」に演奏し旅大の演奏を終り次第再び陸路歸京の途、奉天及京城に於て演奏會を催し一旦下關に歸り長崎より上海へ演奏旅行の豫定であると

が發せられるはずである

# ホッケー優勝戰

## 四對一工專勝つ

南滿工專對育成學校の優勝戰は午後三時十分より坂井氏審判の下に開始されたが工專悠々として專門學校としての貫祿を示して快勝閉戰同四時十五分

工專 四（〇〇／一一）一（一〇）育成

▲第一ラウンド、開始後六分半育成陣ゴール右での密集から藤井ドリブルしてシュートし極つて先づ一點▲九分五十秒、藤井再び自陣から單身ドリブルして見事なシュートに得點▲十一分中江のシュートで更に點を增し▲十二分四十五秒中央から草川ドリブルに戰陣を拔きゴール前でのシュートに計四點となる育成振はず▲第二ラウンド、兩軍得點なし▲第三ラウンド、育成最後に奮起し十四分中央での工專側パスの球を西尾巧にタックルし其儘ドリブルに拔いて見事なシュートに一點を返したが遂に四對一にて敗北

工專 川野 川井 江利 瀬高 草中 藤毛（F） （D） （G）

育成 部岩 倉田 尾松 阿金 内花 西植

# 九名を珠數繋ぎ金品を奪ひ逃走

## 又復、長春署管内の陶家屯に馬賊騒ぎ

【長春特電二十日發】去る十九日又復、長春警察署管内に馬賊事件が突發した、十九日午後五時四十分ころ陶家屯北二區二號漢藥商要成新（三）方へ三名の支那人入り來り、取引上の事で田舍から來たと告げたので店員が戸を開けたところ、右三名は急に居直り、二名はブローニングにて一名は棍棒にて家人を脅迫し主人及び店員八名を珠數繋ぎにして現金大洋三百五十元、商品價格二百五十圓を强奪し附屬地外に逃走した、長春警察署から本田警部補以下急行犯人嚴探中である

# 大相撲春場所

## 千秋樂の勝負

【東京十九日發電】東京兩國國技館に興行中の大相撲千秋樂（十九日）の勝負左の如し

| 勝 | | 負 |
|---|---|---|
| 藤の里 | 寄り切り | 東關 |
| 常陸岳 | 突き落し | 大汐 |
| 大ケ島 | はたき込 | 朝光 |
| 汐ケ濱 | 櫓投げ | 伊勢濱 |
| 荒熊 | 寄り倒し | 若瀬川 |
| 寶川 | 寄り出し | 出羽岳 |
| 外ケ濱 | 上手投げ | 池田川 |
| 常陸島 | 寄り切り | 劍岳 |
| 山錦 | 引き落し | 太郎山 |
| 鏡岩 | 寄り倒し | 古賀浦 |
| 星甲 | 吊り出し | 玉碇 |
| 雷の峰 | かけ凭れ | 清水川 |
| 新海 | うつちやり | 吉野山 |
| 若島 | 上手投げ | 大蛇山 |
| 天龍 | 引き落し | 幡瀬川 |
| 武藏山 | 掬ひ投げ | 朝潮 |
| 若葉山 | より切り | 眞鶴 |
| 豐國 | 吊り出し | 信夫山 |
| 大の里 | 押し倒し | 錦洋 |
| 玉錦 | 押し出し | 能代潟 |
| 常の花 | 上手投げ | 宮城山 |

（打出し午後五時）

# 東方大勝す

## 個人優勝は豐國

【東京十九日發電】大相撲春場所は十一日間を通じ東方優勝を占め東方は勝星百二十七、負星八十八西方勝星八十三、負星百卅八と東方の大勝に歸した尚當場所優勝額及び東宮賜盃受領者は九勝二敗の豐國と決した

清南道新獄事件の尾間立顯氏は二十日一旦東京へ歸る筈

# 全満大會の選手

## 廿五日の夜大連出發

十九日の大會の成績に依り廿六日奉天醫大リンクに於いて行はれる全満氷上競技選手權大會に左記の諸選手が大連スケート會から推薦され大連を代表して派遣される事となつた

▲フイギュアースケーチング、山田隆一郎

▲アイスホッケー、南満工專チーム

▲スピードスケーチング、池見、今井（工專）小川（大商）渡邊大（一中）古垣（一中）工藤（大商）

因みに一行は廿五日（土曜日）二十時三十分大連發列車にて奉天遠征の途に就く筈

十九日に午後三時半閉會した尚レコードは左の通りで全満出場者は右の内より二三名を追つて選定の筈である

△五百米　一着津山（工大）五十五秒二、二着大石（一般）五十七秒五、同榮山（一中）タイム同、三着秋月（滿鐵）五十八秒二

△五千米　一着神倉（體研）十一分廿三秒七、二着宮本（體研）十二分九秒七、三着大石（一般）十二分廿八秒

△千五百米　一着神倉三分十秒六二着津山三分十八秒、三着宮本三分廿四秒二

△一萬米　一着神倉廿三分廿三秒四、二着宮本廿五分四十秒、三着笹本（一中）廿六分七秒

# 旅順の氷滑代表豫選

## 十九日擧行す

旅順體育協會では來る二十六日奉天における全満スケート大會に代表選手を派遣することになつたので、十九日午前九時から同協會主催の旅順選手權大會を富士町スケートリンクに於て開催したが、工大をはじめ各官廳、軍部、學校其他一般より五十餘名の出場者あり競技は山本體研主事以下の審判の下にスピード及工大學生の見事なる番外フイギュアー等あり盛會裡

# 尾間氏上京

【京城特電十九日發】保釋を許された朝鮮忠

# 菱田靜治氏の名譽

## 米國より大學院賞章を受く

米國コロンビヤ大學では客年十月創立百二十五年記念祭を擧行したこの日に當り大學院賞章を制定し大學院より學位を得たる外國人で歸國後相當社會に奉仕した者にこれを授けることに決し、その第一回として約四十名を表彰したが、日本人でこの榮譽を受けたものは國際聯盟國際勞働局幹事、八津東京帝大理科教授、高橋早大政治科教授、和田女子大學教授並に滿鐵總裁室に勤務してゐる菱田靜治氏等で菱田氏が歐洲戰爭中、帝國政府委員として目賀田男（委員長）と共に渡米したのは奉仕であるといふにある、なほ同氏に對する賞章は十八日送附して來たと

# 勞農がアルハベットを改良

【モスクワ發電】勞農ロシアのアルファペットは三十六字で昔ながらにナカ〳〵複雜してゐる、それがため同じくアルファペットを使用するヨーロッパの人々でも頭から近づくべからずと觀念の眼を閉づる傾きがある、この點に氣が付いた勞農政府當局はアルファペットの點でヨーロッパ隣邦に接近してこれが使用法を簡單にすべく企圖しこの程數名の專門學者より成る特別委員會を任命した、同委員會は目下ラテン流のアルファペットを確定するために研究審議に沒頭しつゝある

・・・・レコード演奏會　市内山葉洋行では廿二日午後七時から磐島町靑年會館でビクターレコード二月新譜のコンサートを開くと

# 偽記者の松本

## 埠頭食堂と無關係

十九日夕刊紙上本社記者と偽稱云々の記事中、松本某なるものは埠頭食堂吉田元秀方に居つたものであるが、昨年十一月に同所を出たもので現在は同食堂とは全然關係がないものであると

# 自轉車運轉手試驗

沙河口署では廿日午前九時より同署講堂において本年最初の自動車運轉手筆記試驗を行つた、受驗者八十二名にて內二名の婦人が居つたが小崗子署でも廿八名の受驗者の内一名の支那婦人が混じつて居つた

# 戀と地獄 (18)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

## 惡夢(二)

綾子は藤田に導かれて、危なかしい階段を上りきつて、いぶせく汚い二階の小部屋に通つた。彼女は天井の低い、疊がすつかり赭茶氣切つた一間の入口に立つた時、物珍しげにあたりを眺め廻すやうにした。

そして――

「オヤ、暗いお部屋だこと！」

と、美しい靨い眉を少ししかめるやうにしてさう呟いた。が、その無調には別に蔑すむやうなところも、厭い嫌ふやうなところもなかつた。たゞ、その刹那の感銘を無邪氣な娘らしさで口に出してしまつたまゝであるに違ひなかつた。

しかし、藤田は貧しく乏しく生きてゐるもの丶本能的な反抗心から、饑嚴なその言葉をすら無心で受け取ることは出來なかつた。

「えゝ、暗いです」

と、彼はブツリとした口調で吃るやうに言つた。

そして、その次へ――

「暗く、貧しいのが、われわれ不幸者の生活なんだ」と付け加へてやりたい氣さへするのだつた。

事實、此の部屋の(暗さ)と(乏しさ)とを――煤けた天井と、燻れ黒ずんだ襖と、きたない疊みとを背景にして眺めると、質素にいで立つてゐる綾りに相違ないが、それでもなほ且つ綾子の姿はあまりに美しすぎ、際立ちすぎて見えた――髪は黒すぎ、顏は白すぎ、眼は輝やきすぎ、唇は紅すぎて見えた。

けれども、先程あのいやらしい刑事が占めてゐた席に少し居崩れて坐つた彼女の姿を、もう一度しみじみとながめた時、藤田は自分の反抗心があまりに不自然なものであつたのに氣がついた。

彼女は相變らず輝かしい目付をして、さも興味深さうにあたりを見廻してゐたが、その視線には何等賓むべく、嫌ふべきものは見出されなかつた――良家の令孃として人となつた彼女は、恐らくこれまでまだかうした貧書生の安下宿の二階なぞを訪問したことはなかつたので、見るもの丶すべてが何とも言はれない物珍しさを感じて居るのであらう――

「でも、ほんたうによく片付いてゐるのね――どこもかもキチンとしてゐるわ。このお部屋で御飯まで炊けるやうになつてゐるのね――」

と、綾子はさも感心したやうに部屋の隅の小さな鼠不入と、チヤブ臺と、少し傷んだ七輪と、その七輪に掛けばなしになつてゐる土釜とを眺めて言つた。

「かういふ風に使ふと、どんな小さなお部屋でも間に合ふのね」

藤田はもう强い目付はしな[illegible]

――彼は相手の世間知らずな、嬌々しい氣持が、何となくほゝゑましいものに感じられるのだつた。先刻電車で久し振りで顏を見合した刹那に感じたやうな、いつの間にか此の娘も立派な(成女)になつてしまつたといふやうな驚きと讃歎心とは自然に消えてしまつて、昔田舍の草花の咲き亂れた野原で遊んでゐた時の、兄と妹とでも言ふやうな親しみがいつとはなしに胸に蘇つて來るのを覺えるのだつた。

# 満日文藝

## 滿日柳壇

滿日川柳會

滿日川柳會第一回例會を開く出席者玉光、木の葉、水母、牛可、溪聲、緑明、梅子、凡々子、巴、新生、青龍刀、若八、百穴、時喚、月兩の十五名宿題「指、染」席題「堅、縮」の互選をなし最高點者夫々賞品を贈つた、巖吟社の丸角卯木人氏は今回牛可と改名、最初の試みとしては大成功であつた、選句左の如くである

「指」　五選

一點　玉花

若後家の早くも差さる丶後ろ指
飛起きて見れば幾念九時を指し

紫　夕

指切をすれば雛妓は安心し
昇降口一つは無駄な指があり

染　丸

結氷の硝子へ子供指でかき
お茶の葉をつまんで入る客の前

柳　月

海綿へ銀行員は指を入れ
指先で開けてほぜくる耳そうじ

自　樂

指折つて算術をする一年生
木の葉

遣りたいが聰りならぬと赤んべい

## 滿日俳壇募集規定

次回課題「驚」「驚蟄」「多の梅」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切一月末日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投稿先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

## 神經痛とリウマチス

に惱む人は重い輕いを論ぜず是非一度「神仙湯」をのんでごらん、神仙湯は頭痛によくきく大評判の「ノーシン」の本舖で親切に調製される良藥でのむと先づ胃腸が健全になり、血行をよくし身體を溫ため、筋肉のこりをやわらげる特效作用がある。故に神經痛やリウマチスには最も有效で實に根本的のきゝめがありのむと目に見えてよくなり、隨分重いのでも面白い程よくなる、論より證據神仙湯は全國どこの藥やにもあるから先づのんでごらん、藥價は十八錢、五十錢、一圓、二圓本舖は名古屋市京町荒川長太郎合名會社(神仙湯は前記の作用により婦人病と慢性胃腸病に又面白い程効がある)